

# 消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究 仮名文字表記による喜界島方言調査データ集

小川晋史[編]



2012年3月

表紙写真

**オオゴマダラ蝶**（喜界町役場提供）

消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究  
仮名文字表記による喜界島方言調査データ集

目 次

1. 本書の解説	1
2. 基礎語彙1 (基礎的なことば)	7
3. 基礎語彙2 (地域特有のことば)	29
4. 文法 (文のデータ)	61



## 1. はじめに

本書は、木部他(2011)\*に掲載されている喜界島方言のデータについて、音声記号の知識のない方でも読みやすくなるように、音声記号を仮名に置き換えたものです。なお、本解説の末尾に「音声記号と仮名の対応表」をあげておきましたのでご参照ください。音声記号を仮名に置き換えるにあたっては、混乱を避けるために標準的な日本語の表記で代用できるものはできる限り日本語と同じ表記にしてあります。その一方で、標準的な日本語では用いられないような表記の仕方を工夫する必要があるようなものもありました。以下では特に、標準的な日本語に存在しないような仮名表記を中心として、本書で用いた音の表記について解説したいと思います。

\*木部暢子他(2011)『危機方言の調査・保存のための総合的研究 喜界島方言調査報告書』  
 国立国語研究所共同研究報告 11-01 2011年8月。

## 2. 記号「^」について

仮名文字の最初に山型の記号「^」が付いているものがありますが、これは「軽く喉をしめる」という意味です。たとえば「^あ」という記号であれば、軽く喉をしめてから「あ」を発音するという意味になります。同様に「^た」「^でい」「^ま」など様々な音とともに「^」は表われます。この喉をしめるという発音の仕方は、標準日本語では使われませんが、喜界島方言では意味の区別に重要な役割を果たすこともあります。

語例としては、喜界島方言では『1つ』という意味を表わす「^ていとう」あるいは「^ていつ」という語がありますが、ここに「^」が表われ出ます。

## 3. 記号「°」について

標準的な日本語ではパ行の表記に「ぱびぷぺぽ」のような、仮名文字の右肩に付ける丸の記号「°」を用いますが、本書ではそれ以外のところにも「°」を用いています。具体的には、仮名文字の「かきくけこ」に「°」を付けた「か° き° く° け° こ°」という仮名文字を用いています。これはどのような発音かというと、「がぎぐげご」を、少し鼻にかけた(鼻に空気を抜く)ような発音です。「か°」であれば「が」と言いながら同時に鼻にかけると、「か°」の音が発音できます。

語例としては、『犬』があります。喜界島方言では集落によって「^いんか°ー」、「いんか°ー」、「いんく°わー」のようにやや異なって発音されますが、「か°」や「く°わ」(=「ぐわ」と言いながら鼻にかける)が表われる点は共通しています。

#### 4. 特徴的な母音の発音（中舌母音）について

喜界島方言の中には標準的な日本語にはないような母音があります。集落でいうと、小野津と志戸桶の方言にはっきりと見られる特徴ですが、湾や中里、荒木にも見ることができません。そのような母音の表記について解説します。

##### 4. 1. **i** について

「音声記号と仮名の対応表」では、**i** のアルファベットで表わされている母音があります。これは、「い」と「う」の間あるいは「え」と「う」の間の音として説明されることが多い母音です。調査の中でも方言話者の方からそのように教えて頂くことがありました。

この **i** 母音が含まれる音について本書の仮名表記では、小さい文字の「い」を使った表記を採用しています。「いい」、「ねい」などがその表記です。また、唇を使って発音する子音（音声記号では **p, b, φ, m**）にこの **i** 母音が続く場合には、小さい文字の「うい」を使った表記を採用しています。「ふうい」、「ぶうい」、「ふうい」、「むうい」がその表記です。

語例としては、『骨』があります。小野津・志戸桶・湾・中里・荒木ではこの語は「ふねい」あるいは「ぶねい」という発音になります（塩道・坂嶺・上嘉鉄・阿伝では **i** 母音は用いず、「ふに」あるいは「ぶに」と言います）。

ただし、小さい文字の「い」が付いたものがすべてこの **i** 母音を表わしているというわけではありませんので注意してください。例えば「ふい」は標準的な日本語でも用いられる表記であって、**i** 母音ではありません。一般的な「い(i)」の母音です。詳しくは本解説末尾の「音声記号と仮名の対応表」で確認して下さい。

##### 4. 2. **ë** について

音声記号では **ë** で表わされている母音もあります。「え」に近い母音ですが、「え」と「お」の間くらいの音だと思えば、発音しやすいでしょう。これも小野津と志戸桶の方言に特徴的に見られる音です。仮名表記では「くえ」、「ほえ」のように小さい文字の「え」を使った表記を採用しています。また、上で見た **i** 母音と同様に、唇を使って発音する子音（音声記号では **p, b, φ, m**）にこの **ë** 母音が続く場合には、小さい文字の「うえ」を使った表記を採用しています。「ふうえ」、「ぶうえ」、「ふうえ」、「むうえ」がその表記です。

語例としては『前』や『蠅（はえ）』があります。小野津・志戸桶では『前』のことを「むうえー」と言います。また『蠅』のことは「ぶうえー」や「ふうえー」と言います。

この仮名表記についても、小文字の「え」が付いたものがすべてこの **ë** 母音を表わしているというわけではありませんので注意してください。

## 5. その他の記号

上で解説した以外にも標準的な日本語で用いないような仮名表記をした音がありますので解説しておきます。

出現頻度は低いですが、「うゝい」という表記があります。これは「び」と「ふい」の間の音です。「ふい」を発音するつもりで、同時にくちびるを震わせてみてください。すると、この音になります。「うい」あるいは「び」とほとんど区別されない音で、これらの音で代用しても大きな問題は無いと思われます。

本書はデータ集であるため、普段は表記しないような音の上がり下がり（アクセント）を示す記号も書かれています。“[”はその位置で音が上がることを意味し、“]”はその位置で音が下がることを意味しています。例えば、『田んぼ』を意味する「た[一」という語では、一拍目から二拍目にかけて音が上昇することを意味しています。ここに集落差が表れる場合もあります。例えば、『(服の)袖』は「すでい」ですが、語の一拍目が高く始まって二拍目が低くなる「[す]でい」というパターンで発音する集落もあれば、語の一拍目が低く始まって二拍目が高くなる「す[でい」というパターンで発音する集落もあります。

最後に、データ集の中に“ー”や“NR”と書かれた欄がありますが、“ー”は話者の方から「聞き取りをしていない」という意味で、“NR”は「相当する語彙は無いという話者の方の回答だった」という意味を表わします。

「音声記号と仮名の対応表」

	a	i	ɪ	u	e	ë	o
ゼロ	あ	い	いい	う	え	/	お
ʔ	ʔa ^あ	ʔi ^い	ʔɪ ^いい	ʔu ^う	ʔe ^え	/	ʔo ^お
t²	t²a ^た	t²i ^てい	/	t²u ^とう	/	/	/
t	ta た	ti てい	tɪ とい	tu とう	te て	/	to と
pʲ	/	/	/	pʲu ひゆ	/	/	pʲo ひよ
p²	p²a ^ぱ	p²i ^び	/	p²u ^ぷ	/	/	/
p	pa ぱ	pi び	pɪ ぶうい	pu ぷ	pe ぺ	pë ぶうえ	po ぽ
kʷ²	kʷ²a ^くわ	/	/	/	kʷ²e ^くうえ	/	/
kʷ	kʷa くわ	/	/	/	kʷe くうえ	/	/
kʲ²	/	/	/	kʲ²u ^ぎゆ	/	/	/
kʲ	kʲa きゃ	/	/	kʲu きゆ	kʲe け	/	kʲo きよ
k²	k²a ^か	k²i ^き	k²ɪ ^くい	k²u ^く	k²e ^け	/	k²o ^こ
k	ka か	ki き	kɪ くい	ku く	ke け	kë くえ	ko こ
d	da だ	di でい	dɪ どい	du どう	de で	/	do ど
b	ba ば	bi び	bɪ ぶうい	bu ぶ	be べ	bë ぶうえ	bo ぼ
bʲ	/	/	/	bʲu びゆ	/	/	bʲo びよ
gʲ	gʲa ぎゃ	/	/	/	/	/	gʲo ぎよ
g	ga が	gi ぎ	gɪ ぐい	gu ぐ	ge げ	/	go ご
β	/	βi うい	βɪ ううい	/	/	/	/
s²	s²a っさ	/	/	s²u っす	/	/	/
s	sa さ	/	/	su す	se せ	/	so そ
φ	φa ふあ	φi ふい	φɪ ふうい	φu ふ	φe ふえ	φë ふうえ	φo ふお
hʲ/ç	/	çi ひ	/	çu ひゆ	/	/	/
h	h a は	h i へい	h ɪ へい	h u ほう	h e へ	h ë ほうえ	h o ほ



	a	i	ɪ	u	e	ë	o
ɕ	ɕa しゃ	ɕi し	/	ɕu しゅ	ɕe しえ	/	ɕo しよ
ʐ(dʒ)	ʐa じゃ	ʐi じ	/	ʐu じゅ	ʐe じえ	/	ʐo じよ
ʐ(dʒ)	ʐa ざ	/	/	ʐu ず	ʐe ぜ	/	ʐo ぞ
ʈʂ	/	/	/	ʈʂu つ	/	/	/
ʈʂ	/	ʈʂi つい	/	ʈʂu つ	/	/	ʈʂo つお
ʈʂʰ	ʈʂʰa ちや	ʈʂʰi ち	/	ʈʂʰu ちゅ	ʈʂʰe ちえ	/	ʈʂʰo ちよ
ɲʷ	ɲʷa く°わ	/	/	/	/	/	/
ɲʲ	ɲʲa ぎ°や	/	/	/	/	/	/
ŋ	ŋa か°	ŋi き°	ŋɪ く°い	ŋu く°	ŋe げ°	/	ŋo こ°
nʲ	nʲa にや	nʲi に	/	nʲu にゅ	/	nʲë ぬえ	nʲo によ
n	na な	ni ねい	ni ねい	nu ぬ	ne ね	/	no の
mʲ	mʲa みや	/	/	mʲu みゅ	/	/	/
mʰ	mʰa ま	/	/	/	/	/	/
m	ma ま	mi み	mi むうい	mu む	me め	më むうえ	mo も
w(ɥ)	wa わ	wi うい	wɪ ううい	wu う	we うえ	/	wo うお
ɾʲ	/	/	/	ɾʲu りゅ	/	/	/
ɾ	ra ら	ri り	ɾɪ るい	ru る	re れ	/	ro ろ
jʰ	jʰa ちや	/	/	jʰu ちゅ	jʰe ちえ	/	/
j	ja や	ji いい	ji いい	ju ゆ	je いえ	/	jo よ
N(撥音)	ん						
ˊ(引く音)	ー						
促音	っ						



基礎語彙 1  
(基礎的なことば)

基礎語彙 1

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
1	毛	1	[ひ]ー	[ひ]ー	び[[に(ひげ)]/[は]っしあ[き°]ー
2	血	1	[^つい]ー	[ち]ー//[ち]ー	^つい[ー
3	緒	1	[び]む(ひも)	[う]ー	NR
4	帆	1	[ふ]ー	ふ[ー	ふ[ー
5	柄	1	[いい]ー	[いい]ー	いい[ー
6	実	1	[み]ー	[むうい]ー	み[ー
7	日	2	[び]	てい[だ]	[てい]だ(太陽)
8	藻	2	[む]ー	[む]ー	む[ー
9	葉	2	[ば]ー	[ば]ー	ば[ー//[へいん]ば]ー
10	名	2	[な]ー	[な]ー	な[ー
11	手	3	とい[ー	とい[ー	てい[ー
12	目	3	むうい[ー	むうい[ー	み[ー
13	歯	3?	ば[ー	ば[ー	ば[ー
14	屁	3	ぷうい[ー//[ふうい]ー	ぷうい[ー	び[ー
15	穂	3	[ふ°]ー//[ふ]ー	ふ[ー	[ねい]にのみ[ー(稲の実)
16	荷	3	[に]む[つ	に[ー	に[ー
17	湯	3	ゆ[ー	ゆ[ー	ゆ[ー
18	粉	3	[め]り[けん]こ(メリケン粉)	く[ー	く[な
19	野	3	ば[る(原)	ば[る	ば[る(畑)
20	火	3	[う]ま[つ//[へい	^う[ま]つ	う[ま]とう
21	田	3	た[ー	た[ー	た[ー
22	木	3	へい[ー	ひ[ー	へい[ー
23	菜	3	[な]ー	な[ー	や[せ]ー(野菜)//[お]ー[ば]ー (葉の小さい野菜)
24	根	3	ねい[ー	ねい[ー	[む]とう(元)//[へいん] び[[に]ー (木の根の毛)
25	乳	4	^つい[ー	^つい[ー	ち[ち
26	茶		さ[ー	ちゃ[ー	しゃ[ー
27	巣		す[ー	す[ー	す[ー
28	烏賊	1	[^い]きや	[^い]か	い[か
29	海老	1	[^いい]び	[^いい]ぶい	^い[び(車海老)]/[た]な[が]ー (手の長い海老)
30	鋤		[^くうえ]ー	[^くうえ]ー	[^け]ー
31	腰、後ろ	1	[ほう]し	[ほう]し	ほう[し
32	右		に[[に]ー	[み]き°	[み]ぎ
33	羽	1	[ば]ねい	[ば]に	ば[ねい]//[ば]に
34	横	1	[ゆ]く	[ゆ]く	ゆ[く
35	灰	1	[ゆ]ねい	[ゆ]ねい	ゆ[[に
36	蟹	1	が[[に]ー	が[[に]ー	が[[に]ー
37	粥	1	か[[い]ー	か[[い]ー	か[[い
38	蟻	1	[あ]ー[[に]ー	[^あ]ー[[に]ー	[あ]ー[[に]ー

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
1	毛	1	け[一//[はっ]さ[ぎ]一	ひ[一	ひ[ぎ]一
2	血	1	ち[一	ち[一	ち[一
3	緒	1	一	一	[は]な[う(鼻緒)]
4	帆	1	ふ[一//ふ[一	ふ[一	ふ[一//[ふ]一
5	柄	1	いえ[一	いい[一	いい[一
6	実	1	[み]一	み[一	な[り]
7	日	2	[び]一	[てい]だ(太陽)	ひ
8	藻	2	む[一	も[一	[あ]一[さ]一(アオサ)
9	葉	2	ば[一//ふあ[一	ば[一	は[一
10	名	2	な[一	な[一	な[一
11	手	3	てい[一	てい[一	てい[一
12	目	3	み[一	み[一	み[一
13	歯	3?	ば[一//ふあ[一	ば[一	は[一
14	屁	3	ふい[一	び[一//ふい[一	ひ[一
15	穂	3	ふ[一//ふ[一	ふ[一	ふ[一
16	荷	3	に[一	一	に[一
17	湯	3	ゆ[一	ゆ[一	ゆ[一
18	粉	3	[く]一	一	[く]一
19	野	3	一	一	NR
20	火	3	う[ま]つ(人間が燃やした火)// ひ[一(火事)	う[ま]とぅ	う[ま]とぅ
21	田	3	た[一	た[一	た[一//[い]一[じゃ]一(古)
22	木	3	ひ[一	ひ[一	ひ[一
23	菜	3	[^お]一[ふあ]一(青葉)	NR	NR
24	根	3	ねい[一//[む]とぅ	ねい[一//ねい[む]とぅ	[ねい]む[とぅ(根元)]
25	乳	4	つゐ[一	一	ち[一
26	茶		さ[一	さ[一	[さ]一//[さ]一
27	巢		す[一	す[一	[す]一
28	烏賊	1	い[か	[い]か	い[か
29	海老	1	い[び	い[び	い[び
30	鋤		[^け]一	け[一	け[一
31	腰、後ろ	1	ほう[し	ほう[し(背中)]	[ふ]し
32	右		[み]ぎ	[み]ぎ	[み]ぎ
33	羽	1	ば[ねい	ば[ねい	は[ねい
34	横	1	ゆ[く	ゆ[く	ゆ[く
35	灰	1	べ[一	ゆ[ねい	ゆ[に
36	蟹	1	が[に]一	[が]い[ん]	が[い]一
37	粥	1	か[ゆ	か[い]	[か]い[一
38	蟻	1	[^あ]一[に]一	[あ]一[い°]一(=[い°]は鼻母音)	あ[い]

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
1	毛	1	ひ[に	[[はっ]さ[き°]ー//[はっ]さ [ねい]ー	ひ[ねい//ひ[き°
2	血	1	^つい[ー	^つい[ー//[^ついー	[あー]ち[ー//ち[ー
3	緒	1	ー	ー	ー
4	帆	1	ふ[ー	ふ[ー	ほ[ー
5	柄	1	NR	ー	いい[ー
6	実	1	み[ー	み[ー	み[ー
7	日	2	ー	ひ[ー//[ひ]ー	ひ[ー
8	藻	2	む[ー	ー	も[ー
9	葉	2	は[ー	は[ー	は[ー
10	名	2	[な]ま[い	な[ー	[な]ま[い
11	手	3	てい[ー	てい[ー	てい[ー
12	目	3	み[ー	み[ー	み[ー
13	歯	3?	は[ー	は[ー	[は[ー
14	屁	3	ひ[ー	ひ[ー	ひ[ー
15	穂	3	ふ[ー	ふ[ー	ほ[ー
16	荷	3	に[ー//[に[む]とう	に[ー	に[ー
17	湯	3	ゆ[ー	ゆ[ー	ゆ[ー
18	粉	3	く[な	く[ー	(こ[な)
19	野	3	は[て]ー(畑)	は[る(集落外の畑)	ー
20	火	3	う[ま]とう	う[ま]とう//[う]ま[とう	う[ま]つ//ひ[ー//[ <sup>^</sup> くわ]じ
21	田	3	た[ー	た[ー	た[ー
22	木	3	ひ[ー	ひ[ー	ひ[ー
23	菜	3	NR	ー	な[ー
24	根	3	ねい[ー	む[とう//ねいむ[とう//ひ[ねい	む[とう
25	乳	4	ち[ー	^つい[ー	ち[ー
26	茶		さ[ー	さ[ー//[さ]ー	さ[ー
27	巢		す[ー	す[ー	す[ー
28	烏賊	1	^い[か	^い[か	い[か
29	海老	1	^い[び	^い[び	え[び
30	鋤		[ <sup>^</sup> け]ー	[ <sup>^</sup> け]ー	[ <sup>^</sup> くえ]ー
31	腰、後ろ	1	ほう[し	ふ[し//ほう[し	ふ[し
32	右		[み]ぎ	み[ぎ	み[ぎ
33	羽	1	は[ねい	は[に	は[ねい//は[ねい
34	横	1	ゆ[く	ゆ[く	ゆ[く
35	灰	1	ゆ[ねい	ゆ[に	ゆ[ねい
36	蟹	1	が[に]ー	が[に]ー	が[に]ー
37	粥	1	か[い	か[い//か[ゆ	[か]い[ー
38	蟻	1	^あ[に	あ[に	あ[に

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
39	丘	1	NR	[^ぴ]ら	む[り]
40	牛	1	[^う]し	[^う]し	うし
41	魚	1	[^い]ゆ	[^い]う	^い[ゆ]
42	金	1	[か]ね	[は]ねい	NR
43	溝	1	み[ず]ー	み[じゆ]ー	み[じゆ]ー// [み]じゆん[か]ー(小さい川)
44	砂	1	[す]な	[す]な	す[な]
45	皿	1	[さ]ら	[さ]ら	さ[ら]
46	枝	1	[ゆ]だ	[い]だ//[ゆ]だ	ゆ[だ]
47	酒	1	[せ]ー	[せ]ー	せ[ー]//しえ[ー]
48	首	1	[ぬ]ぶ[い]	[^く]び	^く[び]
49	傷	1	[^き]ず	[^き]ず	^き[ず]
50	床	1	[ゆ]か	[ゆ]^か	ゆ[か]
51	尻	1	ま[い]	[ま]い	[ま]い
52	水	1	[み]ず	むうい[ず]	み[どう]
53	裾	1	す[そ]	す[す]	す[そ(あまり使用せず)]
54	星	1	[ぶ]し	[ふ]し//[ぶ]し	ほう[し]
55	袖	1	[す]でい	[す]でい	す[でい]
56	鷹	1	[た]か	[た]か	た[か]
57	棚	1	[た]な	[た]な	た[な]
58	竹	1	[で]ー	[で]ー	で[ー]
59	虫	1	[む]し	[む]し	む[し]
60	鳥	1	[とう]い	[とう]い	とう[い]
61	壺	1	は[むうい(かめ)]	は[むうい]	[は]み(かめ)
62	爪	1	[つ]むうい	[つ]むうい	とう[み]
63	底	1	[す]く	[す]^く	す[く]
64	釘	1	[^く]に	^く[に]	^く[に]
65	桃	1	む[む]ー	[む]む	む[む]
66	道	1	[み]ち	[み]ち	み[ち]
67	匂い		[は]ざ	[は]じゃ	NR
68	蠅	1	[ふうえ]ー	[ふうえ]ー//[ふうえ]ー	へ[ー]
69	箱	1	[ば]く	ば[く]	ば[く]
70	鼻	1	[ば]な	[ば]な	ば[な]
71	稗	1	NR	NR	NR
72	髭	1	[び]ねい	[び]に//[び]き°	び[に]
73	筆	1	ぶ[でい]	[ふ]どい	ぶ[でい]//ふ[でい]
74	布	1	[^きじ(生地)]	[^き]れ	^き[れ]//[た]ん[む]ん// ぬ[ぬ(大島紬のこと)]
75	風	1	[は]じ	[は]じ	は[でい]
76	蜂	1	[ば]ち	[ば]ち	ば[ち]
77	味	1	[^あ]じ	[^あ]じ	^あ[じ]

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
39	丘	1	む[い	--	^う[か
40	牛	1	^う[し	う[し	^う[し
41	魚	1	^い[ゆ	い[ゆ	ゆ
42	金	1	は[に	は[ねい	は[ねい
43	溝	1	み[じゆ]ー	み[じゆ]ー	み[じゆ]ー
44	砂	1	す[な	す[な	す[な
45	皿	1	さ[ら	さ[ら	さ[ら//[すー]だ[ら
46	枝	1	いい[だ	ゆ[だ	ゆ[だ
47	酒	1	せ[ー	せ[ー	せ[ー
48	首	1	^く[び	ぬ[び]ー	^く[び
49	傷	1	^き[ず	ち[どう	ち[どう
50	床	1	--	ゆ[か	^い[た]じ[ち
51	尻	1	--	[ま]い	[ま]り
52	水	1	--	み[どう	み[どう
53	裾	1	--	[す]す	す[す
54	星	1	--	ふ[し	ふ[し
55	袖	1	--	す[でい	す[でい
56	鷹	1	た[か	た[か	た[か
57	棚	1	--	た[な	た[な
58	竹	1	で[ー	で[ー	で[ー
59	虫	1	--	む[し	む[し
60	鳥	1	とう[い	とう[い	とう[り
61	壺	1	--	--	[は]み(瓶)
62	爪	1	--	^とう[み	^とう[み
63	底	1	--	す[く	す[く
64	釘	1	^く[に	^く[ぎ//^く[い(木でできた釘)	^く[ぎ
65	桃	1	む[む	む[む	む[む
66	道	1	--	み[ち	み[ち
67	匂い		--	は[だ	は[だ
68	蠅	1	ぺ[ー	ぺ[ー//ふえ[ー	へ[ー
69	箱	1	--	ば[く	は[く
70	鼻	1	--	ば[な	は[な
71	稗	1	--	--	NR
72	髭	1	び[ねい	び[ぎ]ー	ひ[ぎ
73	筆	1	--	ふ[でい	ふ[でい
74	布	1	--	ぬ[ぬ//^きれ	ぬ[ぬ
75	風	1	--	は[でい	は[でい
76	蜂	1	--	ば[ち	[は]ち[ー
77	味	1	--	--	^あ[じ



番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
39	丘	1	む[り]	む[い//むい]	も[り]
40	牛	1	^う[し]	^う[し]	う[し]
41	魚	1	^い[ゆ]	^い[ゆ]	い[ゆ]
42	金	1	は[ねい]	は[ねい]	は[ねい]
43	溝	1	み[じゆ]ー	み[じゆ]ー	み[ず]ー
44	砂	1	す[な]	す[な//すな]	す[な//み[ちや(土)]
45	皿	1	[そ]ー[だ]ら	さ[ら//さら]	さ[ら]
46	枝	1	ゆ[だ]	いい[だ//ゆ[だ]	ゆ[だ]
47	酒	1	せ[ー]	せ[ー//しえ[ー//せ[ー//しえ[ー]	しえ[ー]
48	首	1	^く[び]	^く[び]	^く[び//ぬ[でい]ー(喉)
49	傷	1	ち[どう]	ち[ず]	き[ず]
50	床	1	ゆ[か]	---	ゆ[か]
51	尻	1	[ま]り	[ま]り	[^ま]り
52	水	1	み[どう]	み[ず//み[どう]	み[ず]
53	裾	1	す[す]	す[す]	す[す]
54	星	1	ほ[し]	ふ[し]	ふ[し]
55	袖	1	す[でい]	す[でい]	す[でい]
56	鷹	1	NR	た[か//たか]	た[か]
57	棚	1	た[な]	た[な//たな]	た[な]
58	竹	1	で[ー]	で[ー]	で[ー]
59	虫	1	む[し]	む[し]	む[し]
60	鳥	1	とぅ[り]	とぅ[い]	とぅ[り//と[り]
61	壺	1	NR	---	---
62	爪	1	^とぅ[み]	^とぅ[み]	つ[み]
63	底	1	---	す[く]	す[く]
64	釘	1	---	^く[に]	く[ぎ//く[き°]
65	桃	1	---	む[む]	む[む]
66	道	1	み[ち]	み[ち]	み[ち]
67	匂い		---	[[に]ゆ]ー[い//[[に]ゆ]い//は[だ]	は[だ]
68	蠅	1	へ[ー]	へ[ー]	へ[ー]
69	箱	1	---	は[く]	は[く]
70	鼻	1	は[な]	は[な]	は[な]
71	稗	1	---	---	---
72	髭	1	---	ひ[[に//ふい[く°]い]	ひ[ねい]
73	筆	1	ふ[で]	ふ[でい]	ふ[でい]
74	布	1	---	ぬ[ぬ]	^き[り//ぬ[ぬ]
75	風	1	---	は[でい]	は[じ]
76	蜂	1	---	[[は]ち[ー]	[[は]ち[ー]
77	味	1	---	あ[じ]	あ[じ]

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
78	霧	1	[^きり//か[す]み	む[や	む[や
79	糶	1	[む]み//[む]みがら	む[むうい	む[み
80	篩		[むうい]ふあ[や]ー	ゆ[い	NR
81	臍		[ふ]す	[ふ]す//[ふ]す	ぶ[す
82	鱻		[さ]ば(鯖)	[さ]ば	さ[ば
83	紙	2	[は]び	は[び	は[び
84	夏	2	[な]つ	[な]つ	な[とう
85	音	2	[^う]とう	[^う]とう	う[とう
86	歌	2	[^う]た	[^う]た	^う[た
87	垣	2	[は]き	は[^き	NR
88	橋	2	[ば]し	ば[し	ば[し
89	胸	2	[む]ねい	[む]ねい	む[ねい
90	型	2	[か]た	[か]た	か[た
91	口蓋(あご)		[^う]とうげ°[ー	[^あ]ぐ	^あ[ぐ
92	人	2	[つ	[^つ	[^つ
93	石	2	[^い]し	[^い]し	い[し
94	昼	2	[^び]る	[び]る	び[る
95	冬	2	[^ふ]ゆ	[ふ]ゆ	ふ[ゆ
96	肘	2	[び]じ//[ふい]じ	び[じ	び[じ
97	旅	2	[た]び	た[び(共通語的)	た[び
98	舌	3	す[ば	す[ば	す[ば
99	面	3	つ[ら	ちゆ[ら	とう[ら
100	肝	3	^き[む	^き[む	^つい[む
101	耳	3	み[み	み[み	み[み
102	骨	3	ふ[ねい//ふ[ねい	ふ[ねい]ー	ふ[ねい]ー
103	皮	3	は[ー	か[わ	か[わ
104	腕	3	う[でい	[ぐ]て[ー	てい[ー//ぐ[て]ー//[ぐ]て[ー
105	脛(すね)	3	す[ねい	す[ねい	[むけ]ず[ね(向こう脛)// [とう]ぶ[し
106	指	3	[ゆ]び	ゆ[び	ゆ[び
107	糞	3	っす	[っす	[っす
108	背丈	3	[ふ]どう	[ふ]どう//[ふ]どう	し[ー
109	股	3	ま[た	ま[た	ま[た
110	腹	3	わ[た	わ[た	わ[た
111	垢	3	[^び]んぐ	[ぶ]ういん]ぐ°[ー	[び]ん]ぐ[ー//[ふい]ん]ぐ(汚れ)
112	親	3	[とう]じとう(母父)	^う[や	^う[や
113	肉		に<く	し[し//[み]ー	に<く//いし(古)
114	豆	3	ま[むうい	ま[むうい	ま[み
115	米	3	ほう[むうい	ほう[むうい	ほう[み
116	糠(ぬか)	3	ぬ[か	ぬ[か	ぬ[か

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
78	霧	1	--	--	^き[リ]
79	粉	1	--	む[み]	む[み]
80	篩		--	--	[ゆ]す[リ]
81	臍		ふ[す]	ふ[す]	ふ[す]
82	鱻		さ[ば]	--	さ[ば]
83	紙	2	は[び]	は[び]	は[び]
84	夏	2	な[つ]	な[つ]	な[つ]
85	音	2	^う[とう]	う[とう]	^う[とう]
86	歌	2	^う[た]	う[た]	^う[た]
87	垣	2	[^い]しが[ち(石垣)]	[そ]ん[な]ち// [そ]ん[[に]ゃ]ち(ヒンブンのこと)	NR
88	橋	2	ば[し]	ふあ[し]	は[し]
89	胸	2	む[ねい]	む[ねい]	む[ねい]
90	型	2	か[た]	か[た]	か[た]
91	口蓋(あご)		^あ[ぐ]	[う]とう[いえ]ー(あご)	[^あ]ぐ
92	人	2	[^っ]	[^っ]	^っ
93	石	2	^い[し]	い[し]	^い[し]//[^い]しん[かー(小石)]
94	昼	2	び[る]	[し]ん[ま]ー	ひ[る]
95	冬	2	ふ[ゆ]	ふ[ゆ]	ふ[ゆ]
96	肘	2	び[じ]	ひ[じ]	ひ[じ]
97	旅	2	た[び]	--	た[び]
98	舌	3	す[ば]	す[ば]	す[ば]
99	面	3	つ[ら]	とう[ら]	^とう[ら]
100	肝	3	ち[む]	ち[む]	ち[む]
101	耳	3	み[み]	み[み]	み[み]
102	骨	3	[ふ]ねい	ふ[ねい]	[ふ]ねい
103	皮	3	か[わ]	か[わ]	か[わ]
104	腕	3	^う[でい]	てい[ー]	^う[でい]//[ぐ]て[ー]
105	脛(すね)	3	[す]に	す[に]	す[に]
106	指	3	ゆ[び]	ゆ[び]	ゆ[び]
107	糞	3	[っす]	[っす]	^く[す]
108	背丈	3	--	NR	NR
109	股	3	ま[た]	ま[た]	ま[た]
110	腹	3	わ[た]	わ[た]	わ[た]
111	垢	3	[び]ん[どう]	[び]ん[ぐ]	[ひ]ん[ぐ]ー
112	親	3	う[や]	--	^う[や]
113	肉		し[し]//に[く]	し[し]	し[し]
114	豆	3	ま[み]	ま[み]	ま[み]
115	米	3	ほう[み]	ほう[み]	ふ[み]
116	糠(ぬか)	3	ぬ[か]	ぬ[か]	ぬ[か]

基礎語彙 1

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
78	霧	1	^き[リ]	[む]や	^き[リ]//も[や]//む[や]
79	糶	1	--	--	も[み]
80	篩		--	ゆ[い]	ゆ[リ]
81	臍		ふ[す]	ふ[す]	ひ[す]
82	籬		--	さ[ば]	さ[ば]
83	紙	2	--	は[び]	は[び]
84	夏	2	な[とう]	な[とう]	な[つ]
85	音	2	^う[とう]	^う[とう]	お[と]
86	歌	2	^う[た]	^う[た]	う[た]
87	垣	2	NR	[^い]し[が]ち(石垣)	(か[き]ね)
88	橋	2	は[し]	は[し]	は[し]
89	胸	2	む[ねい]	む[ねい]	む[ね]
90	型	2	--	か[た]	か[た]
91	口蓋(あご)		^あ[ぐ]	^あ[ぐ]	あ[ご]
92	人	2	^つ	[^つ]	ちゅつ
93	石	2	^い[し]//[^い]しん[^か]ー(礫)	^い[し]	い[し]
94	昼	2	[ま]しん[ま]	ひ[る]//ましんまー(古)// ^あ[し]ー(昼食)	ひ[る]
95	冬	2	ふ[ゆ]	ふ[ゆ]//は[る](春)//^あ[き](秋)	ふ[ゆ]
96	肘	2	ひ[じ]	ひ[じ]	ひ[じ]
97	旅	2	た[び]	た[び]	([や]ま[とう]大和)
98	舌	3	す[ば]	す[ば]	す[ば]
99	面	3	とう[ら]	^とう[ら]	つ[ら]
100	肝	3	--	^つい[む]	ち[む]
101	耳	3	み[み]	み[み]	み[み]
102	骨	3	[ふ]ねい	[ふ]ねい	[ふ]ねい
103	皮	3	か[わ]	か[わ]	か[わ]
104	腕	3	^う[でい]	[ぐ]て[ー]	う[で]//[ぐ]て[ー]
105	脛(すね)	3	す[ね]	す[ねい]	す[ね]
106	指	3	ゆ[び]	ゆ[び]	ゆ[び]
107	糞	3	[っ]す	[す]っ	[っ]す
108	背丈	3	せ[ー]	--	--
109	股	3	ま[た]	ま[た]	ま[た]
110	腹	3	わ[た]	わ[た]	わ[た]
111	垢	3	[ひ]ん[ぐ]	[ひ]ん[ぐ]ー(汚れ)	[ひ]ん[ぐ]
112	親	3	う[や]	^う[や]//[あ]ん[ま]ー(母)// あ[じ]ー(祖父)	う[や]
113	肉		に[く]	に[く]	に[く]
114	豆	3	ま[み]	ま[み]//ま[む]うい	ま[み]//ま[め]
115	米	3	ほう[み]	ふ[み]//ふ[む]うい	ふ[み]
116	糠(ぬか)	3	ぬ[か]	--	ぬ[か]

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
117	墓	3	[ば]か	[ば]か	ば[か//[[ば]かん[め]ー
118	網	3	あ[み	^あ[むうい	あ[み
119	鉢	3	ば[ち	[ば]ち	ば[ち
120	縄(なわ)	3	[び]む(ひも)	つ[な	へい[む
121	綱(つな)	3	とう[な	つ[な	^とう[な
122	瓶(かめ)	3	は[むうい	は[むうい	う[び]ん//[は]み
123	竿		[そ]ーで[ー	[で]ー(竹の意)	[そ]ー[で]ー//[で]ー
124	年	3	とう[し	[とう]し	とう[し
125	時	3	[とう]き	とう[き	NR
126	夜		ゆ[る	ゆ[る	ゆ[る
127	月	3	[つ]きぬ[い	^つき	[とう]ち[ぬ]い
128	山	3	や[ま	や[ま	や[ま
129	島	3	しま	しま	しま
130	雲	3	^く[む	^く[む	^く[む
131	波	3	な[み	な[み	な[み
132	浜	3	ば[ま	ば[ま	[ば]ま
133	馬	3	う[ま	^う[ま	^う[ま
134	鳩	3	ば[とう]ー	ば[とう]ー	ば[とう]ー
135	犬	3	[い]ん[か°]ー	[^い]ん[か°]ー	[い]ん[か°]ー
136	蜷(にな)		NR	[^あ]ま[にや]ー	み[にや
137	蛸		と[ー	と[ー	と[ー
138	亀		は[むうい	[か]むうい	か[め//[は]み
139	蛆	3	^う[じ	[^う]じ//[^う]じ[む]し	う[じ//う]じ[む]し
140	蚤	3	ぬ[み	ぬ[み	[ぬ]み
141	角(つの)	3	つ[ぬ	つ[ぬ	とう[ぬ
142	花	3	ば[な	ば[な	ば[な
143	草	3	っさ	[っ]さ	[っ]さ
144	葎	3	に[ら	び[ら	び[ら
145	甘藷(さつまいも)		[は]ん[す]ー//うむ(田芋)	[ば]ん[す]ー(Mさん)// [ば]ん[す]ー(Sさん)	[ば]ん[す]ー//うむ(田芋)
146	節	3	ふ[し	[ぶ]し	ぶ[し//ぶ]し
147	泡	3	あ[わ	あ[わ	[ぶ]く//あ[わ
148	怪我	3	くい[が	くい[が	き[が
149	穴	3	あ[な//が[ま	が[な]ー	あ[な
150	裏	3	う[ら//[や]ぬ[し]ー(家の裏)	[ほう]し(後ろ)	[う]ら
151	物	3	む[ぬ	[む]ん	む[ん
152	色	3	^い[る	^い[る	い[る
153	鬼	3	^う[に	[^う]に	^う[に
154	夢	3	^い[み	^い[み	^い[み

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
117	墓	3	ば[か//ふあ[か	ふあ[か	は[か
118	網	3	^あ[み	あ[み	^あ[み
119	鉢	3	[ば]ち	[は]ち	は[ち
120	縄(なわ)	3	な[わ	^とう[な	^とう[な
121	綱(つな)	3	つ[な//とう[な	^とう[な	^とう[な
122	瓶(かめ)	3	[は]み	[は]み	は[み
123	竿		さ[お	で[一(釣り竿、洗濯竿など)	で[一(竹のこと)// [で]一[ま]一(釣り竿)
124	年	3	とう[し	とう[し	とう[し
125	時	3	とう[き	とう[き	[どう]ち[一
126	夜		ゆ[る	ゆ[る	ゆ[る
127	月	3	つ[き//[つ]ち[ぬ]い// [つ]き[ぬ]い	[とう]ち[ぬ]い	[とう]ちゆ[ぬ]い
128	山	3	や[ま	や[ま	や[ま
129	島	3	し[ま	し[ま	し[ま
130	雲	3	^く[む	^く[む	く[も
131	波	3	な[み	な[み	な[み
132	浜	3	[ば]ま	[ば]ま	は[ま
133	馬	3	[^ま	[^ま	[^ま
134	鳩	3	ば[とう]一	ば[とう	[は]とう[一
135	犬	3	[^い]ん[か^]一	い[ぬ	[^い]ん[か^]一
136	蛭(にな)		か[や]一(貝の総称)// み[[に]や(巻き貝)	--	み[や(貝の総称)
137	蛸		と[一	と[一	と[一
138	亀		[か]み[か^]一	[は]み[一	[は]み
139	蛆	3	^う[じ]//[^う]じむ[し	う[じ]む[し	[う]じ[む]し
140	蚤	3	[ぬ]み	[ぬ]み	[ぬ]み
141	角(つの)	3	つ[ぬ	^とう[ぬ	^とう[ぬ
142	花	3	ば[な	ば[な	は[な
143	草	3	[っ]さ	[っ]さ	[っ]さ
144	蕪	3	に[ら]//[に]び[ら]一(野びる)	[に]ら	[ねい]び[ら]一
145	甘藷(さつまい も)		[ば]ん[す]一//[ふあ]ん[す]一// う[む]田芋	[ば]ん[す]一//[ふあ]ん[す]一	[は]ん[す]一//う[む]田芋
146	節	3	ふ[し	--	[ぶ]し
147	泡	3	[ぶ]く	[ぶ]く	ぶ[く
148	怪我	3	くい[が	--	き[が
149	穴	3	^あ[な	あ[な	^あ[な
150	裏	3	[^う]ら	[う]ら	^う[ら]//ふ[し(後ろ)
151	物	3	む[ぬ	NR	む[ん
152	色	3	^い[る	い[る	^い[る
153	鬼	3	^う[に	う[に	^う[に
154	夢	3	^い[み	^い[み	^い[み

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
117	墓	3	は[か	は[か	は[か
118	網	3	^あ[み	^あ[み	あ[み
119	鉢	3	[は]ち	は[ち//[は]ち	は[ち
120	縄(なわ)	3	な[わ	--	NR
121	綱(つな)	3	つ[な//とぅ[な	な[わ(「綱」の回答)	つ[な
122	瓶(かめ)	3	[は]み	[は]み	[は]み
123	竿		[そ]-[で]-	--	で[-(竹)
124	年	3	とぅ[し	とぅ[し(年齢)	とぅ[し
125	時	3	NR	--	とぅ[き
126	夜		ゆ[る	ゆ[る	ゆる
127	月	3	つき	つき//[とぅ]ち[ぬ]ゆ	[とぅ]き[ぬ]ゆ
128	山	3	や[ま	や[ま	や[ま
129	島	3	しま	しま	しま
130	雲	3	^く[む	^く[む	^く[む
131	波	3	な[み	な[み	な[み
132	浜	3	[は]ま	は[ま	[は]ま
133	馬	3	[^ま	[まっ	[^ま
134	鳩	3	[は]とぅ[-	[は]とぅ[-	[は]とぅ[-
135	犬	3	[^い]ん[か°]-	[^い]ん[か°]-	[い]ん[く°わ]-
136	蜷(にな)		--	み[にゃ	み[にゃ
137	蛸		NR	と[-//[と-	と[-
138	亀		[は]み[-	[は]み[-	か[み//[か]め
139	蛆	3	--	^う[じ	う[じ]む[し//う[じ
140	蚤	3	[ぬ]み	[ぬ]み	ぬ[み
141	角(つの)	3	--	^とぅ[ぬ	つぬ
142	花	3	は[な	は[な	は[な
143	草	3	[っさ	[さっ//[っさ	[っさ
144	蕪	3	--	に[ら//び[ら(野びる)	に[ら//[ねい]び[ら]-
145	甘藷(さつまいも)		--	[は]ん[す]-//う[む(田芋)	[は]ん[す]-//う[む(芋)
146	節	3	--	ふ[し//ぶ[し(古形?)	ふ[し
147	泡	3	--	[^あ]わぶ[く// ぶ[く(製糖のとき限定)	あ[-]ぶ[く//あ[わ]ぶ[く
148	怪我	3	--	き[が//くい[が	け[が
149	穴	3	--	^あ[な	あ[な
150	裏	3	--	^う[ら	[う]ら
151	物	3	--	む[ん	む[ん
152	色	3	--	^い[る	い[る
153	鬼	3	お[に	^う[に	お[に
154	夢	3	^い[み	^い[み	いみ

基礎語彙 1

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
155	綾、模様		^あ[や	NR	NR
156	物		=151	=151	=151
157	肩	4	は[た	は[た	は[た
158	息	4	^い[き	^い[き	[^い]ち
159	帯	4	[^き]っす[ふい//おび	^き[つ]び	ち[ちゅ]び//う[び
160	蓑	4	[み]の	NR	NR
161	汁	4	し[る	し[る	し[る
162	味噌	4	み[す	み[す	み[す
163	茸		NR	な[ば]ー//[み]む[や	[みん]もー[や]ー(キクラゲ)
164	板	4	^い[た	^い[た	^い[た
165	船	4	ふ[ねい	ふ[ねい	[ふ]ねい
166	籠(へら)	4	へ[ら	び[ら//ふい]ら	NR
167	鑿(のみ)	4	ぬ[み	ぬ[み	ぬ[み
168	笠 傘	4	は[さ	は[さ	は[さ
169	鎌	4	は[ま	は[ま	は[ま
170	臼	4	う[す	^う[す	[う]す
171	針	4	ば[い	[ば]い	[ば]い
172	糸	4	い[とら//[い]つ[一	[^い]とら	い[ちゅー//い]つー
173	外	4	[す]とら	[す]とら	す[とら
174	奥		う[く	[^う]^く	[^う]く
175	中	4	な[一	な[一	[な]ー
176	今日	4	きゅ[一	^きゅ[一	[しゅ]ー
177	海	4	^う[み	[^う]み	[^う]み
178	角(かど)	4	[か]どら	[か]どら	か[どら
179	稲	4	い[ねい	^い[ねい	い[ねい
180	麦	4	む[に	む[に	む[に
181	瓜	4	[き]う[い(胡瓜)//[し]ぶ[い(冬瓜)]/[い]にやぐ[い(苦瓜)]	[^う]り	NR
182	粟	4	あ[わ	^あ[わ	あ[わ
183	松	4	ま[つ	ま[つ	[ま]とら
184	茅	4	が[や	が[や	が[や
185	苗	4	ね[一	ね[一	ね[一
186	藁	4	わ[ら	わ[ら	わ[ら
187	梢		[へい]んゆ[だ]ー(木の枝)	[ひ]んゆ[だ	す[ら]ー(サトウキビの先端)
188	種	4	た[ねい	た[ねい	た[ねい
189	粕	4	は[す	^か[す]ー	か[す
190	傍(そば)	4	す[ば	す[ば]ー	す[ば
191	粒	4	NR	[つ]ぶ	^とら[ぶ
192	筋	4	NR	[す]じ//[す]じ	[す]じ
193	跡	4	NR	[^あ]とら	[あ]とら



番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
155	綾、模様		^あ[や	--	--
156	物		=151	=151	=151
157	肩	4	は[た	は[た	は[た
158	息	4	[^い]ち	[^い]ち	[^い]ち
159	帯	4	^う[び	--	^う[び//とう[とう]び
160	蓑	4	み[ぬ	--	NR
161	汁	4	し[る	し[る	し[る
162	味噌	4	み[す	み[す	み[す
163	茸		[みん]む[や]ー(キクラゲ)	--	NR
164	板	4	^い[た	^い[た	^い[た//[^い]たん[ば]ー(板片)
165	船	4	[ぶ]ねい	[ふ]ねい	ふ[ねい
166	籠(へら)	4	[び]ら	[び]ら	NR
167	鑿(のみ)	4	ぬ[み	ぬ[み	ぬ[み
168	笠 傘	4	は[さ	は[さ	は[さ(傘)
169	鎌	4	は[ま	は[ま	は[ま
170	臼	4	[^う]す	[^う]す	^う[す
171	針	4	[ば]い	[ば]い	は[り
172	糸	4	^い[とう]ー	い[ちゆ]ー	^い[ちゆ]ー
173	外	4	す[とう	す[とう	す[とう
174	奥		NR	[^う]く	[おく
175	中	4	[な]ー	[や]ん[な]ー(家の中)	[や]ん[な]ー(家の中)
176	今日	4	[す]ー	[す]ー	[す]ー
177	海	4	[^う]み	[^う]み	[^う]み
178	角(かど)	4	は[どう	か[どう	か[どう
179	稲	4	^い[ねい	い[ー	NR
180	麦	4	む[に	[む]ぎ	む[ぎ
181	瓜	4	^う[り	--	^う[り
182	粟	4	^あ[わ	[あ]わ	^あ[わ
183	松	4	[ま]ちゆ	--	[ま]つ
184	茅	4	が[や	--	が[や
185	苗	4	ね[ー	ね[ー	ね[ー
186	藁	4	わ[ら	--	わ[ら//[わ]ら
187	梢		す[だ]ー	--	す[ら]ー
188	種	4	た[ねい	た[ねい	た[ねい
189	粕	4	か[す//[ぐん]にや[ら]ー (サトウキビの絞り粕)	--	か[す
190	傍(そば)	4	す[ば	--	す[ば]ー
191	粒	4	つ[ぶ	--	^とう[だ]ー//とう[だ]ー
192	筋	4	[す]じ	--	[す]じ
193	跡	4	[^あ]とう	--	[^あ]とう

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
155	綾、模様		--	--	が[ら
156	物		=151	=151	=151
157	肩	4	は[た	は[た	は[た
158	息	4	[^い]ち	[^い]ち	[^い]き//[^い]ち
159	帯	4	^う[び//^お[び// [ちゅちゅ]びん[か]—(腰紐)	^う[び	^お[び
160	蓑	4	NR	--	NR
161	汁	4	し[る	し[る	し[る
162	味噌	4	み[す	み[す	み[す
163	茸		NR	[みみ]んぐ[や]—(キクラゲのことか?)	みみん[こ]—[ら(きくらげ)
164	板	4	^い[た	^い[た	い[た
165	船	4	[ふ]ねい	[ふ]ねい	[ふ]ねい
166	籠(へら)	4	さ[じ(匙)	ひ[ら	NR
167	鑿(のみ)	4	[ぬ]み	[ぬ]み	ぬ[み
168	笠 傘	4	は[さ	は[さ	か[さ
169	鎌	4	は[ま	は[ま	は[ま
170	臼	4	そ[一]す	[^う]す	[う]す
171	針	4	[は]り	[は]い	[は]り
172	糸	4	^い[ちゅ]—	^い[ちゅ]—	い[ちゅ]—
173	外	4	す[とう	す[とう	す[とう
174	奥		NR	[^う]く	--
175	中	4	[な]か//[や]ん[な]—(家の中)	[な]—	[な]—
176	今日	4	[す]—	[す]—	[す]—
177	海	4	[^う]み	[^う]み	[う]み
178	角(かど)	4	か[どう	か[どう//す[み(隅)	か[どう
179	稲	4	^い[ね//^い[に(話者確信なし)	^い[に(島には無い)	いねい
180	麦	4	む[に	む[に	む[に
181	瓜	4	[^う]り	--	NR
182	粟	4	^あ[わ	^あ[わ	あ[わ
183	松	4	[ま]とう//[ま]つ	ま[とう	[ま]つ
184	茅	4	が[や	が[や	が[や
185	苗	4	な[え	--	な[え
186	藁	4	わ[ら	わ[ら	わ[ら
187	梢		[す]ら	す[ら]—	す[ら]—(砂糖黍の先端)
188	種	4	た[ねい	た[ねい	た[ね
189	粕	4	か[す	は[す	か[す//か[す]—
190	傍(そば)	4	す[ば	す[ば	NR
191	粒	4	とう[ぶ//とう[だ]—(小さい粒)	--	つ[ぶ]—//つ[ぶ]
192	筋	4	[す]じ	[す]じ	[す]じ
193	跡	4	[^あ]とう	[^あ]とう	[あ]とう

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
194	腿(もも)	5	む[む]	む[む]	む[む//あつ[て]ー
195	肩	5	[むうい]ま[お]	ま[ゆ]	[みん]ま[ゆ]
196	声	5	く[い]	く[い]	[く]い
197	汗	5	あ[し]	^あ[し]	あ[し]
198	婿	5	NR	むっ[か]	う[とぅ(夫)]
199	足袋	5	た[び]	[た]び	[た]び
200	煤		す[す]	す[す]	[す]す
201	桶	5	う[いい]	う[いい]	た[れー(たらい)//[うい]ー
202	前	5	むうえ[ー]	むうえ[ー]	[め]ー
203	雨	5	あ[むうい]	^あ[むうい]	あ[み]
204	露	5	NR	つ[ゆ]	[とぅ]ゆ//[つ]ゆ
205	心	5	NR	[く]く[る]	NR
206	技、仕事		[とい]わ[ざ(手技)]	[とい]じゆ[く]	NR
207	上		[う]いい	[う]い[ー]	うい[ー]
208	下		[っさ(ー)]	[さ]ー	[っ]しゃ
209	夜		=126	=126	=126
210	額		[むうえ]ー[ちゃ]ー	[むうえ]ー[ち]ー	[めっ]ちー//[め]ー[ち]ー
221	鼻血	1	ば[な]ち	ば[な]ちー	[ばな]ち[ー]
212	涎	1	ゆ[だ]い	ゆ[だ]い	[ゆ]だ[い]
213	麴	1	[ほ]ー[じ]	[ほ]ー[じ]	ほ[ー]じ
214	印	1	し[る]し	し[る]し	[し]る[し]
215	隣	1	[^き]ん[ず]	(屋号で言う)	[ちん]じゆ(近所)
216	埃	1	[^び]んぐ	[ぶ]ー[む]	[ふ]ー[む]
217	踊り	1	う[どう]い	^う[どう]い	[う]どう[い]
218	鎖	1	[^く]さり//[^く]さ[り]	^く[さ]り	[^く]さ[り]
219	鯉	1	か[つ]ー	か[つ]ー	[か]つ[お]
220	形	1	[か]た(型)	か[た]ち	[か]た[ち]
221	漆	1	NR	^う[る]し	[う]る[し]
222	袴	4	[ば]か[ま]	[ば]か[ま]	ば[か]ま
223	着物	1	^き[ん]	[^き]ん	ち[ん]
224	瓦		か[わ]ら	[か]わ[ら]	か[わ]ら
225	暦	4	[く]ゆ[み]	[く]ゆ[み]	[く]ゆ[み]
226	俵(たわら)	4	[た]ー[ら]	[た]ー[ら]	[た]ー[ら]//[か]ま[じ]ー(米俵)
227	袋	4	ふっ[く]//[ふっ]く	ふっ[く]	[ふ]っ[く]
228	筵(むしろ)	4	むっ[す]//[し]さ[く]ー)	む[っ]す	む[っ]しゆ
229	鏡	4	[か]が[み]	[か]が[み]	[か]が[み]
230	鋏	4	[ば]さ[み]	[ば]さ[み]	[ば]さ[み]
231	刀	4	[は]た[な]//[ほ]ー[ちゃ]ー(包丁)	[か]た[な]	は[た]な
232	鼓(つづみ)	4	NR	[て]ー[こ]ー	[て]ー[こ]ー//[た]い[こ]ー

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
194	腿(もも)	5	む[む]	--	む[む//あつ[て]ー
195	肩	5	ま[ゆ]	--	ま[ゆ]
196	声	5	[く]い	[く]い	[く]い
197	汗	5	^あ[し]	^あ[し]	^あ[し]
198	婿	5	NR	--	[むっ]か
199	足袋	5	[た]び	[た]び	[た]び
200	煤		[す]す	--	す[す]
201	桶	5	NR	[う]い//[うい]ー	NR
202	前	5	[め]ー	[め]ー	[め]ー
203	雨	5	^あ[み]	あ[み]	^あ[み]
204	露	5	[つ]ゆ//[つ]ゆ	[つ]ゆ	[つ]ゆ
205	心	5	[く]く[る]	ち[む]	[く]く[る]
206	技、仕事		--	--	--
207	上		[うい]ー	[うい]	うい[ー//ゆい[ー
208	下		[っさ]	[っさ]	し[む]
209	夜		=126	=126	=126
210	額		[み]っ[こ]ー	--	みっ[ちえ]ー
221	鼻血	1	[ば]な[ち]ー	[は]な[ち]ー//[は]な[ち]	[は]な[じ]
212	涎	1	[ゆ]だ[い]	[ゆ]だ[い]	[ゆ]だ[り]
213	麴	1	ほ[ー]じ	[ほ]ー[じ]	[ほ]ー[じ]
214	印	1	--	[し]る[し]	し[る]し
215	隣	1	[ちん]じゆ(近所)	ゆ[く]横)	[ちん]じゆ(近所)
216	埃	1	[ふ]く[り]// [ふ]ー[む](砂ほこりなど)	--	[ふ]ー[む]
217	踊り	1	[ぐ]どう[い]	[ぐ]どう[い]	[^う]どう[り]
218	鎖	1	[く]さ[い]	^く[さ]り	NR
219	鯉	1	[か]つ[ー]	か[つ]お	[か]と[う]ー
220	形	1	--	--	[か]た[ち]
221	漆	1	--	--	--
222	袴	4	--	は[か]ま	は[か]ま
223	着物	1	ち[ん]	ち[ん](衣)	ち[ん]
224	瓦		--	か[わ]ら	か[わ]ら
225	暦	4	[く]ゆ[み]	[く]ゆ[み]	[く]ゆ[み]
226	俵(たわら)	4	--	[た]ー[ら]	[た]ー[ら]
227	袋	4	[ぶ]っく	[ふ]っく	[ふ]っく
228	筵(むしろ)	4	[む]っす	むっ[す]	むっ[す]
229	鏡	4	[か]が[み]	[か]が[み]	[か]が[み]
230	鋏	4	[ば]さ[み]	[は]さ[み]	[は]さ[み]
231	刀	4	は[た]な	は[た]な	は[た]な
232	鼓(つづみ)	4	--	--	[て]ー[こ]ー

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
194	腿(もも)	5	む[む]/[^た]り// む[む]んた[り]	む[む(確証なし)]	も[も]//も[も]
195	肩	5	ま[ゆ]	ま[ゆ]	ま[ゆ]
196	声	5	[く]い	[く]い	く[い]
197	汗	5	^あ[し]	^あ[せ]	あ[し]
198	婿	5	NR	[むっ]か(聞いた事はあるが中 里の方言かは不明)	[もっ]くわ
199	足袋	5	[た]び	[た]び	た[び]
200	煤		[す]す	す[す]	す[す]
201	桶	5	NR	た[る]	う[き]
202	前	5	[め]ー	[め]ー	[め]ー
203	雨	5	^あ[み]	^あ[み]	あ[み]
204	露	5	[つ]ゆ	つ[ゆ]	[つ]ゆ
205	心	5	[く]く[る]	[く]く[る]//[く]くる	NR
206	技、仕事		てい[じゅ]く	--	--
207	上		[う]いー	うい[ー]	うい[ー]
208	下		[っ]さ	[さ]っ	[っ]さ
209	夜		=126	=126	=126
210	額		[み]っちえ[ー]	みっ[ちえ]ー	みっ[ちえ]ー
221	鼻血	1	[は]な[じ]	は[な]ち[ー]	は[な]ち[ー]
212	涎	1	[ゆ]だ[り]	[ゆ]だ[り]	[ゆ]だ[り]
213	麴	1	[ほ]ー[じ]	[ほ]ー[じ]	[ほ]ー[じ]//[ほ]ー[じ]
214	印	1	[し]る[し]	[し]るし//[し]び(標シメ?)	[し]る[し]
215	隣	1	[ちん]じゅ	[ちん]じゅ	NR
216	埃	1	[ふ]ー[む]	[ふ]く[り]//[ふ]く[い]// [ふ]くり	[ふ]ー[む]
217	踊り	1	[う]どう[り]	[^う]どう[い]	[う]どう[り]
218	鎖	1	NR	[く]さり	(^く[さ]り)
219	鯉	1	[か]と[う][ー]//[か]っす[ー]	[か]っお	か[っ]お
220	形	1	[か]た[ち]	[か]た[ち]//[か]たち	[か]た[ち]
221	漆	1	NR	--	--
222	袴	4	は[か]ま	[は]か[ま]//[は]かま	は[か]ま
223	着物	1	^つ[い]ん	ち[ん]	ち[ん]
224	瓦		か[わ]ら	[か]わら	か[わ]ら
225	暦	4	[く]ゆ[み]	[く]ゆ[み]//[ふ]ゆ[み]	[く]ゆ[み]
226	俵(たわら)	4	NR	[た]ー[ら]	[た]ー[ら]
227	袋	4	[ふ]っく	[ふ]っく//[ふ]っく	[ふ]っく
228	筵(むしろ)	4	むっ[す]	むっ[す]	むっ[す]
229	鏡	4	[か]が[み]	[は]が[み]//[か]がみ	か[が]み
230	鋏	4	[は]さ[み]	[は]さ[み]	は[さ]み
231	刀	4	は[た]な	は[た]な//[ほ]ー[ちよ]ー(包丁)	は[た]な
232	鼓(つづみ)	4	--	--	--

番号	語	アクセント類	①小野津	②志戸桶	③塩道
233	表	4	[う]む[とい	[う]む[とい	[う]む[てい
234	昨日	4	き[にゆ]ー	^き[にゆ]ー	ち[にゆ]ー
235	明日	4	あ[ちや	^あ[ちや	あ[ちや
236	鶉(うずら)	4	[ふ]むうい[ら]ー	[^う]っだ[むうい]ー	う[じゆ]ら
237	宝	4	[たか]らむ[ぬ//[た]か[ら	[た]か[ら	[た]か[ら
238	言葉	4	[ゆ]むうい[た	[ゆ]むうい[た	[ゆ]み[た
239	腕		NR	う[でい	[ぐ]て[ー
240	涙	5	な[だ	な[だ	[な]み[だ//[な]だ
241	従兄弟	5	[い]とう[く//[む]えっ[くわ(姪)// [う]いっ[くわ(甥)	[^い]とう[く	[い]とう[く
242	油	5	あっ[ば	^あっ[ば	あっ[ば//[あ]ん[ば
243	柱	5	ば[や	ば[や	[ば]や//[ふ]あ[や
244	枕	5	まっ[か	まっ[か	まっ[か
245	箒	5	[ほ]ー[き	[ほ]ー[き	ぼ[ー]ち
246	きゅうり	5	NR	^き[う]い	[ち]う[い
247	情け	5	[な]さ[くい	[な]さ[くい	な[さ]き
248	命	5	[^い]ぬ[ち	[^い]ぬ[ち	い[ぬ]ち
249	左	6	[び]じゃ[い	び[だ]い	び[だ]い
250	烏	6	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー
251	鰻	6	[^う]な[き°]ゃ]ー	[^う]な[き°	う[な]ぎ
252	兎	6	[う]さ[ぎ	[^う]さ[き°	う[さ]ぎ
253	蚯蚓	6	[び]びじゃ[ら]ー	[み]み[じゃ]ー	[み]み[じゃ]ー//[び]び[だ]ー
254	虱	6	[し]や[み	[し]ら[むうい	[し]ら[み
255	薬	7	す[い	^く[す]い	[す]い//[く]す]い
256	罌	7	[た]れ[ー	た[れ]ー	た[れ]ー
257	畑	7	[ば]て[ー	[ば]て[ー	ば[て]ー
258	鯨	7	^くっ[じゃ	[^く]っ[じゃ]ー	[く]ん[じゃ]ー
259	百足		[む]か[じ	[む]か[どい	む[か]てい//[む]か[てい
260	欠伸		[^あ]く[び	^あ[く]び	あ[く]び

番号	語	アクセント類	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
233	表	4	[^う]む[てい	[^う]む[てい	[^う]む[てい
234	昨日	4	ち[にゆ]ー	ち[ゆ]ー	ち[ゆ]ー
235	明日	4	^あ[ちゃ	あ[ちゃ	^あ[^ちゃ
236	鶉(うずら)	4	--	--	[う]んだ[み]ー
237	宝	4	--	--	た[か]らむ[ん
238	言葉	4	[ゆ]み[た	--	[ゆ]み[た
239	腕		--	--	[ぐ]て[ー
240	涙	5	[な]だ	な[だ	な[だ]//[な]み[だ
241	従兄弟	5	--	--	[^い]とぅく
242	油	5	[^あ]ん[ば	[あ]ん[ば	[^あ]ん[ば
243	柱	5	--	ば[し]ら	や[ば]ら
244	枕	5	[ま]っ[か	まっ[か	まっ[か
245	箒	5	ぼ[ー]ち	ぼ[ー]ち	ぼ[ー]ち
246	きゅうり	5	--	[^つ]い[う]い	きゆ[ー]り
247	情け	5	--	NR	な[さ]き
248	命	5	^い[ぬ]ち	い[ぬ]ち	^い[ぬ]ち
249	左	6	び[じゃ]い	ふい[だ]い	ひ[だ]り
250	烏	6	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー
251	鰻	6	--	[^う]な[ぎ	^う[な]ぎ
252	兎	6	--	^う[さ]ぎ	^う[さ]ぎ
253	蚯蚓	6	[び]び[じゃ]ー	[み]み[だ]ー	[み]み[だ]ー
254	虱	6	し[ら]み	し[ら]み	し[ら]み
255	薬	7	く[す]い//[く]す[い	^く[す]い	く[す]り
256	罌	7	た[れ]ー	[び]ん[だ]れ]ー	た[れ]ー
257	畑	7	ば[て]ー	ば[て]ー	は[て]ー
258	鯨	7	[^く]ん[じゃ	^く[じ]ら	く[ん]じゃ
259	百足		ぬ[か]で	[あ]み[だ]ー	む[か]で
260	欠伸		^あ[く]び	^あ[く]び	[^あ]く[び

番号	語	アクセント類	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
233	表	4	[^う]む[てい	[^う]む[てい//[^うむてい	[う]む[てい
234	昨日	4	^つい[[にゆ]ー	[ち][にゆ]ー	^つい[[にゆ]ー
235	明日	4	^あ[ちゃ	^あ[ちゃ	あ[ちゃ
236	鶉(うずら)	4	[^う]んだ[み]ー	[うっ]た[み]ー	[う]んだ[み]ー
237	宝	4	--	[たから	--
238	言葉	4	[ゆ]み[た	[ゆ]み[た	[ゆ]み[た
239	腕		^う[でい	--	--
240	涙	5	な[だ	な[だ	な[だ
241	従兄弟	5	[^い]とぅ[く	[^い]とぅ[く//^い[とぅ]く	(い[と]こ)
242	油	5	[^あ]ん[だ]//[^あ]ぶ[ら(新)	[^あ]ぶ[ら	あ[ぶ]ら
243	柱	5	は[し]ら	[は]し[ら]//[はし]ら//[は]や	(は[し]ら)
244	枕	5	まっ[か	まっ[か	まっ[か
245	箒	5	ほ[ー]ち	ほ[ー]ち	ほ[ー]ち
246	きゅうり	5	[^つ]ー[り	[ちゅ]ー[り	[きゅーり]//きゅ[ー]り
247	情け	5	NR	--	--
248	命	5	^い[ぬ]ち	^い[ぬ]ち	い[の]ち
249	左	6	ひ[だ]り	ひ[だ]り//[ひだ]り	ひ[だ]り//[ひだ]り
250	烏	6	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー	[が]ら[さ]ー
251	鰻	6	NR	[^う]なぎ	う[な]ぎ
252	兎	6	う[さ]ぎ	[^う]さぎ	う[さ]ぎ
253	蚯蚓	6	[び]び[だ]ら]ー	[み]み[ん]だ[や]ー	[み]み[じ]ゃ]ー
254	虱	6	し[ら]み	[し]らみ	--
255	薬	7	^く[す]り	[く]すい	く[す]り
256	罌	7	た[れ]ー	た[れ]ー	た[れ]ー
257	畑	7	は[て]ー	は[て]ー//とーば[る(平らな所)//[^あ]た[い(小さな家庭菜園)	は[て]ー
258	鯨	7	[^く]ん]じ]ゃ	く[じ]ら	[く]ん]じ]ゃ//[く]ん]じ]ゃ
259	百足		む[か]でい	[む]か[でい	む[か]で
260	欠伸		^あ[く]び	[あ]くび//[あ]く]び	あ[く]び



基礎語彙 2  
(地域特有のことば)

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
1	あご(側面、おとがい)	[^あ]じ[ま]ー(全体)	[^う]とぅ[け]ー	[^あ]でい[ま]ー(全体)// [^う]とぅ[け]ー(先端)
2	足	[び]ゃ	[び]ゃ	[び]ゃ
3	頭	[は]ま[ち]	[は]ま[ち]//[ほ]ー[ち]ゃー// [つ]ぶ[ら]ー(頭蓋骨)	[は]ま[ち]//[ち]ゅ[ぶ]る(古)// [^と]ぶ[ら]ー(頭蓋骨)
4	頭(こめかみ、ほっぺた)	[び]ん[た]	[^あ]じま[ー](こめかみ)// つ[ら](顔)//[び]ん[た] 頭(が良い//悪い)	[び]ん[た]頭(の良し悪し)
5	腕1	ぐ[て]ー	[ぐ]て[ー]	[ぐ]て[ー](腕が強いこと)
6	腕2	[^う]でい	--	^う[でい]
7	踵(かかと)	^あ[どう]	^あ[どう]し(A、B)//[^あ]どう [し](B)	[^あ]どう
8	髪	[は]っさ[く]いー	[は]っさ[く]いー	[は]っし[き]ー
9	腰周り(わき腹)	[か]ま[く]//[さ]ほうし	[か]ま[く]	[^あ]ばら[ぶ]が[ねい]ー// [か]ま[く](胸の中)
10	舌	す[ば]	す[ば]//[く]ち(口)	す[ば]
11	尻	ま[い]//[ま]い[た]っ[ば]	[ま]い//[ま]い[た]ぶ[ねい](お尻の膨らんでいる所)	[ま]い
12	脛(すね)	す[ねい]	しゅ[ね(A)]//す[ねい(B)]	[び]ゃんぶ[ねい]ー//す[ねい]
13	背中	[な]か[ねい]//[ほう]し	[な]か[ねい]//[な]が[ねい]// [ほう]し	ほう[し]
14	つむじ	ま[つ]じ	[ま]ちゅ[ぐ]い(A)// [ま]ちゅ[じ](B)	[ま]とぅ[じ]
15	膝小僧1	つ[ぶ]し	[ち]ゅ[ぶ]し	[^と]う[ぶ]し
16	額	[む]うえ[ー][た]	[む]うえ[ー][ち]ー	めっ[ち]ー
17	ふくら脛	ず[つ]	[か]っ[き]、かっ[き]	NR
18	臍(へそ)	[ふ]す	[ふ]す	ぶ[す]
19	おでき	[ねい]ぶ[と]う[ー]	[ねい]ぶ[と]う[ー]	[ねい]ぶ[と]う[ー]
20	体の汚れ・垢	[ふ]うい[ん]ぐ	[ふ]い[ん]ぐ、[つ]ふい[ん]ぐ	[び]ん[ぐ]
21	糞	[つ]す	[す]	[つ]す
22	げんこつ、握りこぶし	[て]っ[こ]ー	[て]い[っ]こ[ー]	[て]い[く]ろ[ー]
23	白髪	[し]や[く]い	[し]ら[く]い	し[ら]き°
24	咳	[^い]きん[ねい]	[^い]きん[でい](「息の出」)// [^い]きん[でい]ゆん(「息の出る」)	[^い]ちん[じ]てい(～をしている)
25	たんこぶ	が[ぶ]	し[ねい]//が[ぶ](生れつきのでこぼこ)//が[ぶ]ー(ごつごつ頭の人?)	が[ぶ]
26	唾	[つ]っ[ぶ]うえ[ー]	[ち]ゅっ[べ]ー	[^と]う[っ]べ[ー]
27	尿	し[ば]い	し[ば]い	し[ば]い
28	ふけ	ふ[け]	[^い]っ[き]//[^い]っ[き]	[ぶ]ー[む](ほこりの意も、話者A)//[ぶ]ー[む](ほこり、話者B)
29	ほくろ	[^あ]ざ	[^あ]じゃ	^あ[だ]
30	兄	[に]ー//[や]っ[く]え[ー](古、先輩・尊敬)	[^く]い[ん][か]ー	し[だ]ー
31	姉	[ね]ー//[^う]ばっ[く]え[ー](古、未婚のおば)	[ば]ん[か]ー	[ね]ー
32-1	甥	う[い]っ[く]わ	う[い]っ[か]//いっ[か]	[ま]た[べ]ー

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
1	あご(側面、おとがい)	^あ[く°(あご全体)// [^う]と[う]け°]ー(あごの先)	^あ[ぐ]	[^う]た[いえ]ー
2	足	っ[さ]	っ[さ//っ[さ]ぬ(〜が)	[っ[さ]
3	頭	[は]ま[ち]//[つ]ぶ[ら]ー(頭蓋骨) //[びん]た(頭、平手打)	[は]ま[ち]//[^と]ぶ[ら]ー(頭蓋骨) //[ほ]ー[ぶ]い(頭蓋骨(敬))	[は]ま[ち]
4	頭(こめかみ、ほつぺた)	[あ]じゃ[ま]ー	びん[た(頭、余り使わない)]	[び]ん[た(こめかみ)]
5	腕1	び[じ]	[ぐ]て[ー]	てい[ー]
6	腕2	^う[でい]	^う[でい]	^う[でい]
7	踵(かかと)	[^あ]どう	^あ[どう]	^あ[どう]ー
8	髪	[は]っ[さ]き°]ー	[は]っ[さ]い[い°]ー(「い°」は鼻母音)	はっ[さ]い
9	腰周り(わき腹)	あ[ば]ら	^あ[ば]ら//[が]ま[く]	が[ま]く//[わ]ち(脇)
10	舌	す[ば]	す[ば]	す[ば]
11	尻	まい	[まい]//[ま]い[た]ん[ば](稀)	[ま]り//[^あ]っ[て]ー(ふくらんでいる所)
12	脛(すね)	す[ねい]//[び]ざ	す[ねい]	[へい]ざ]し[む]
13	背中	ふ[し]	ほう[し]	ふ[し]
14	つむじ	[ま]っ[じ]ー	[ま]っ[^と]う[じ]	[ま]と[う]じ
15	膝小僧1	[つ]ぶ[し]	[^と]う[ぶ]し]	[^と]う[ぶ]し]
16	額	[み]っ[こ]ー	みっ[ち]え]ー	みっ[ち]え]ー
17	ふくら脛	[か]っ[ち]	[か]っ[ち]	[か]っ[ち]
18	臍(へそ)	ふ[す]	ふ[す]	ふ[す]
19	おでき	[ねい]ぶ[と]う]ー	[ねい]ぶ[^と]う]ー	[でい]き]む[ん]//[ねい]ぶ[と]う]ー
20	体の汚れ・垢	[び]ん[ぐ]	[ふ]い[ん]ぐ]	[へい]ん[ぐ]
21	糞	っ[す]	[す]	^く[す]
22	げんこつ、握りこぶし	[てい]っ[こ]ー	ていっ[こ]ー//[か]ふ[あ](扣棗)	ていっ[こ]ー
23	白髪	[し]ら[け]°]ー	し[ら]ぎ(普)// し[ない](生年祝いの時)	し[ない]
24	咳	[^い]ちん[ねい]ー	[せ]き	[^い]ちん[ねい]る(〜をしている)
25	たんこぶ	が[ぶ]ー	が[ぶ]ー//[ぬ(〜が)]	が[ぶ]ー
26	唾	[つ]ん[べ]ー	[^と]う[ん]べ]ー	[^と]う[ん]べ]ー
27	尿	し[ば]い	し[ば]い	し[ば]り
28	ふけ	[^い]っ[ち]//[^い]っ[ち]//[ぶ]ー[む]ほ[こ]り、ふけ)	^いっ[ち]//[→282参照]	[ふ]ー[む]ほ[こ]り、ふけ)
29	ほくろ	あ[ざ]	^あ[だ]	^あ[ざ]
30	兄	[や]っ[き]ー	(古) やっ[^き]ー(年輩を呼ぶ時にも)	やっ[き]ー
31	姉	[ば]ん[か]ー	(古) [^い]なん[ま]ー	[ね]ー(一番上)// [ね]ん[^か]ー(二番目の姉)
32-1	甥	[う]う[い]っ[か](男)	うい[ー]っ[か]	うっ[か]

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
1	あご(側面、おとがい)	^あ[ぐ]ー//[^あ]でい[ま]ー(先端)//[^う]とぅ[け]ー(先端)	^あ[ぐ]//[^う]とぅ[け]ー	[^う]た[げ]ー(先端)
2	足	[っさ]	[っさ]	[さ]
3	頭	[は]ま[ち]	[は]ま[^つい]	[は]ま[ち]
4	頭(こめかみ、ほっぺた)	[び]ん[た](頭の良しあし)	[び]ん[た]	ふ[み]か[み](こめかみ)//[び]ん[た](ほっぺた)
5	腕1	てい[ー]	てい[ー]//てい[い]ー	てい[ー]
6	腕2	[ぐ]て[ー](上腕)	[ぐ]て[ー](肘から上)	[ぐ]て[ー]
7	踵(かかと)	^あ[どう]ー	[^あ]どう	[^あ]どう
8	髪	[は]っさ[き]ー	[は]っさ[き]ー	はっ[さ]ぎ//[は]っさ[き]ー
9	腰周り(わき腹)	あ[ば]ら//[が]ま[く]	^あ[ば]ら//[が]ま[く]	ー
10	舌	す[ば]	す[ば]	す[ば]//く[ち](口)
11	尻	[ま]り//[ま]り[た]ん[ば](ふくらんでいる所)	[ま]い//[ま]いた[ぶ]ねい(ふくらんでいる所の骨)	[ま]り//[ま]り[た]ん[ば](ふくらんでいる所)
12	脛(すね)	[す]ねい	す[ねい]	す[ねい]
13	背中	ほう[し]	ほう[し]	ふ[し]
14	つむじ	[ま]とぅ[じ]	[ま]とぅ[じ]	[ま]つ[じ]
15	膝小僧1	[^とぅ]ぶ[し]	[^とぅ]ぶ[し]	[つ]ぶ[し]//[つ]ぶ[し]
16	額	みっ[ちえ]ー	みっ[ちえ]ー	みっ[ちえ]い
17	ふくら脛	[か]っち	[か]っち	[か]っち
18	臍(へそ)	ほう[す]	ふ[す]	ひ[す]
19	おでき	[ねい]ぶ[とぅ]ー	[ねい]ぶ[^とぅ]ー	[ねい]ぶ[とぅ]ー
20	体の汚れ・垢	[ひ]ん[ぐ]	[ひ]ん[ぐ]	[ひ]ん[ぐ]ー//[ひ]ん[ぐ]
21	糞	[す]	[っす]	ー
22	げんこつ、握りこぶし	ていっ[こ]ー	ていっ[こ]ー	[てい]っく[ろ]ー
23	白髪	し[ら]き°	[し]ら[き]ー	し[ら]ぎ
24	咳	[^いち]ん[ねい]てい(～すること、の意)	[いち]ん[ねい]てい	[せ]き
25	たんこぶ	が[ぶ]ー	が[ぶ]ー	し[ー]
26	唾	[^とぅ]ん[べ]ー	とぅっ[べ]ー	っつ[べ]ー
27	尿	し[ば]り	し[ば]い	し[ば]り
28	ふけ	いっ[ち]	いっ[ち]	ふ[け]//[ふ]け
29	ほくろ	^あ[だ]	あ[だ]	^あ[ざ]
30	兄	[に]ー[さ]ん//[に]ー[に]ー(子供用語)	[^き]ん[か]ー	お[に]ー[さ]ん//や[っ]き[ー](親戚の目上の男の人(古))
31	姉	[ね]ー[さ]ん//[ね]ー[ね]ー(子供用語)	[ね]ー	[ね]ー[さ]ん//[^い]ん[か]ー(古)
32-1	甥	[み]ー[い]っ[か](男女とも)	み[ー]っ[か]	みっ[く]わ

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
32-2	姪	むうえいつ <sup>へ</sup> くわ	[むうい]っ[か]//むういっ[か(姪)]	[ま]た[べ]ー
33	叔父	う[じ]ー	[ <sup>へ</sup> う]ん[むい]ー//あ[じ]ー(祖父)	[ <sup>へ</sup> き]ん[ <sup>へ</sup> か]ー(敬って言う)
34	夫	[う]とう	[う]とう	う[ <sup>へ</sup> とう]
35	男	[い]いんか <sup>へ</sup>	[い]いん[か <sup>へ</sup> ]	[い]いん[か <sup>へ</sup> ]
36	叔母	う[ば]ー	[ <sup>へ</sup> う]ば[ <sup>へ</sup> く]い(一)、[ <sup>へ</sup> う]ば	[ <sup>へ</sup> あ]ん[ま]ー// <sup>へ</sup> あ[ <sup>へ</sup> ねい]ー
37	親子	[ <sup>へ</sup> う]やっ[く]わ	[ <sup>へ</sup> う]やっ[く]わ	<sup>へ</sup> う[や]っ[か]
38	女	[う]な[ <sup>へ</sup> く]	ま[い]ー//[う]な[ <sup>へ</sup> く(新)]	[う]な[ <sup>へ</sup> く]
39	家族	[や]ーにん[じ]ゆー	[や]ーねっ[ち]ゆ	[や]ー[てい]ー
40	兄弟	[き]よー[で]ー	い[い]ー[り(男きょうだい)]// [ <sup>へ</sup> う]とう[じ]ゃ(女きょうだい)	[し]よー[で]ー
41	恋人	NR	NR	ー
42	子供1	[ <sup>へ</sup> く]わ	[ <sup>へ</sup> く]わ	[ <sup>へ</sup> か]
43	子供2	[わ]ら[ぶ]い	[わ]ら[ぶ]い	わ[ら]び
44	子供たち	[ <sup>へ</sup> く]わん[き]ゃー// [わ]らぶいん[き]ゃー	[ <sup>へ</sup> く]わん[ち]ゃー// [わ]らぶいん[ち]ゃー	[ <sup>へ</sup> か]ん[ち]ゃー// [わ]らびん[ち]ゃー
45	親戚	[ふ]あろー[じ]ー	[は]ろー[じ]ー	ば[ろ]ー[じ]// [ば]ろー[じ]ん[ち]ゃー
46	青年	に[せ]ー//に[せ]ーんか(一達)	に[せ]ー	に[し]えー(18-19才)// <sup>へ</sup> う[ふ]っ[ち]ゆ(大人)
47	大工	[せ]ー[く(作業)]// [せ]ー[く]さー(人)	[せ]ー[く(作業)]// [せ]ー[く]さー(人)	[し]えー[く]し[ゃ]ー(人)
48	父	[い]いん[か <sup>へ</sup> ]う[や]	や[っ]きー//お[と]ー(新)	や[っ]きー
49	父1	<sup>へ</sup> あ[じ]ゃ(一)(呼)// <sup>へ</sup> あ[じ]ー(祖父)	[あ]じ[ゃ]ー(古)	<sup>へ</sup> あ[じ]ゃー(古)
50	妻	[と]う[じ]	と[う]じ	と[う]じ
51	友	[ど]うし//[ど]うしん[き]ゃー	[ほ]ー[ぶ]うえー//ど[う]し// [ど]うしん[ち]ゃー(複数形)	ど[う]し// [ど]うしん[ち]ゃー(1人でも)
52	母	<sup>へ</sup> お[か]ー// [ <sup>へ</sup> あ]ん[ま]ー(祖母)	[ば]ー(新)//[ <sup>へ</sup> あ]ん[ま]ー(古)	<sup>へ</sup> お[か]ん//[あ]ん[ま]ー
53	孫	ま[ご]ー// [ <sup>へ</sup> う]ま[か <sup>へ</sup> ]ー(ひ孫)	[ <sup>へ</sup> う]ま[か <sup>へ</sup> ]ー	ま[か <sup>へ</sup> ]ー(古)// ま[ <sup>へ</sup> く]ー
54	目上(の男)	[に]ー//し[じ]ゃ//し[じ]ゃー	[ <sup>へ</sup> う]い[っ]ちゆ// [し]だ[一(上の兄弟)]	し[だ]ー// [し]だ[けなして聞こえる]
55	目下(弟、妹)	[と]うし[さ]ー//[ <sup>へ</sup> う]っとうー// [ <sup>へ</sup> う]っとう[ぼ]ー(弟)// [ <sup>へ</sup> う]っとう[まい]ー(妹)	[ <sup>へ</sup> う]っ[と]うー(単数)// [ <sup>へ</sup> う]っとうん[ち]ゃー(複数)	<sup>へ</sup> う[っ]と[う]ー// [ <sup>へ</sup> う]っとうー[ぼ]ー(男兄弟)// [ <sup>へ</sup> う]っとうー[まい]ー(女兄弟)
56	若い娘	[む]うえー[ら]ぶい// [む]うえー[ら]びん[き]ゃー	[め]ー[ら]び	[め]ー[ら]び
57	帯	お[び]//お[び]ー//[ち]つ[ぶ]い	[ち]ゆ[っ]び//ちゆ[っ]び	<sup>へ</sup> う[び]// <sup>へ</sup> つ[い]ちゆ[び]
58	かんざし	[ぐ]いー[ふ]あー	[ぐ]いふあー	ぎ[ば]ー//く[し(髪飾り)]
59	着物1	[ <sup>へ</sup> き]ん	<sup>へ</sup> き[ぬ]	<sup>へ</sup> つ[い]ん
60	下駄	<sup>へ</sup> あ[っ]さー	[ <sup>へ</sup> あ]っ[さ]ー	<sup>へ</sup> あ[っ]し[ゃ]ー
61	草履(ぞうり)	[さ]ば	[さ]ば	さ[ば]
62	手ぬぐい、タオル	[て]ぬ[ <sup>へ</sup> く]い//[てい]さ[じ(古)]	さ[じ]	[てい]いぬ[ <sup>へ</sup> く]い

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
32-2	姪	[み]っ[か]// [み]っか(女)	み[-]っ^か	[み]っか(姪)
33	叔父	^う[じ]-	ぐ[じ]	^う[じ]
34	夫	ぐ[とう]	ぐ[とう]	^う[とう]
35	男	[いい]ん[が]	[いい]ん[か]°	[いい]ん[か]°
36	叔母	^う[ば]-	ぐ[ば]	う[ば]
37	親子	^う[や]っか	^う[わ]っ^か//参考) ^う[わ]っ [^か]-すん(親しくつき合う)	^う[や]っか
38	女	[ぐ]な[く]°	[ぐ]な[う]	[う]な[う]
39	家族	[や]-[てい]-	や-[ぬ]ちゆ	[や]-[ぬ]ちゆ
40	兄弟	[そ]-[で]-	[そ]-[で]-	[そ]-[で]-
41	恋人	NR	かな[-(死語)お嬢さん(若い女性に対する敬称)]	--
42	子供1	[^か]	[^か]	[^か]
43	子供2	わ[ら]び	わ[ら]び	--
44	子供たち	[^か]ん[^ちゃ]-// [わ]らびん[^ちゃ]-	[^か]ん[ちゃ]-// [わ]らびん[ちゃ]-	[^か]ん[ちゃ]-
45	親戚	ば[ろ]-[じ]- (単数)// ば[ろ]じん[^ちゃ]- (複数)	[ふ]あ[ろ]-[じ]	[は]ろ-[じ]-// [そ]-でん[ちゃ]-
46	青年	に[し]え-	に[せ]-// [め]-[ら]び(女)// に[せ]-[め]-[ら]び(男+女)	に[せ]- (20才位まで)
47	大工	[せ]-[く]// [せ]-[く]さ-	[せ]-[く](作業)// [せ]-[く]さ-(人)	[せ]-[く](作業)// [せ]-[く]さ-(人)
48	父	[す]- (丁寧)	やっ[き]-	--
49	父1	^あ[じゃ]- (祖父)	^あ[じゃ]- (死語)	^あ[じゃ]-
50	妻	とう[じ]	とう[じ]	とう[じ]
51	友	どう[し]	どう[し]	どう[し]
52	母	[あ]ん[ま]- (祖母)	[^あ]ん[ま]-// [^い]なん[ま]- (古)	[^あ]ん[ま]-
53	孫	[^う]ま[か]°-	[ま]ぐ	ま[ご]-
54	目上(の男)	[し]だ(年上の人)	~(名前など)やっ[き]-// ~[^き]-// [し]だ(先輩なら女も)	[し]だ(男も女も)
55	目下(弟、妹)	[^う]っ[^とう]-	^うっ[^とう]-	うっ[とう]// [^う]っとう[わ]- (一番下の子)
56	若い娘	[め]-[ら]び	--	[め]-[ら]び
57	帯	っ[つ]び// ^う[び]	^う[び]// ^つい[ちゆ]び(細い帯)	つい[つい]び
58	かんざし	ぎ[ば]-	[ぎ]-[ふ]あ-	[ぎ]-[は]-
59	着物1	^つい[ん]// ^つい[ぬ]	^つい[ん]	^つい[ん]
60	下駄	[^あ]っ[さ]-	^あっ[さ]	^あっ[さ]
61	草履(ぞうり)	さ[ば]	さ[ば]	さ[ば]
62	手ぬぐい、タオル	[てい]ぬ[ぐ]い	[と]いぬ[い]-//さ[じ](死語)	[てい]ぬ[ぐ]い

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
32-2	姪	[み]ー[いっ]か(男女とも)	み[ー]っか	みっくわ
33	叔父	う[じ]ー	^う[じ]ー	^う[じ]ー
34	夫	う[と]う	^う[と]う	^う[と]う
35	男	[いい]ん[か°]	[いい]ん[か°]	[いい]ん[か°]
36	叔母	う[ば]ー	^お[ば]ー//^う[ば]	^お[ば]ー
37	親子	^う[や]っ^か	^う[や]っか	^う[や]っくわ
38	女	[う]な[ぐ]	[^う]な[ぐ]	[^う]な[う]
39	家族	[や]ー[ぬ]っちゆ	[や]ー[てい]ー	[や]ー[てい]ー
40	兄弟	[そ]ー[で]ー// [う]な[り](男の女兄弟)// [いい]ー[り](女の兄さん)	[そ]ー[で]ー	[そ]ー[で]ー
41	恋人	わ[か°][す]ちゆん[ちゆ]	NR	—
42	子供1	[^か]	[^か]	[^くわ]
43	子供2	わ[ら]び	わ[ら]び	わ[ら]び
44	子供たち	[^か]ん[ちゃ]ー// [わら]びん[ちゃ]ー	[^か]ん[ちゃ]ー// [わら]びん[ちゃ]ー	[^くわ]ん[ちゃ]ー// [わら]びん[ちゃ]ー
45	親戚	[はろ]ー[じ]ー	[はろ]ー[じ]ー	は[ろ]ー[じ]ー
46	青年	に[しえ]ー(29-30才、未婚)	[[にしえ]ー(男女とも, 17・18-20 代位. 既婚未婚は無関係)	に[せ]ー
47	大工	[しえ]ー[く](作業)// [しえ]ー[く][さ]ー(人)	[せ]ー[く](作業)// [せ]ー[く][さ]ー(人)	[せ]ー[く](作業)// [せ]ー[く][さ]ー(人)
48	父	やっ[^き]ー(古)//[^ち]ゃん	やっ[^き]ー	—
49	父1	—	^あ[じゃ]ー(じいさん)	^あ[じ]ー(おじいさん)
50	妻	と[う]じ	と[う]じ	と[う]じ
51	友	ど[う]し	ど[う]し//[ど[う]しん[ちゃ]ー(複数)]	ど[う]し
52	母	[^あ]ん[ま]ー(古)//^おっ[^か]ん	[^あ]ん[ま]ー	[^あ]ん[ま]ー
53	孫	ま[ぐ]ー(古)//ま[か°]ー	NR	ま[か°]ー
54	目上(の男)	[し]だ(目上の男女)	[し]だ(先輩全般、男女とも)	[し]だ(目上の男女)// し[だ](目上の男女)
55	目下(弟、妹)	うっ[と]う	[^う]っ[と]うん[ちゃ]ー(複数)// ^う[と]う(単数)	^う[と]う(目下の男女)
56	若い娘	[め]ー[ら]び	[め]ー[ら]び(17・18-20代, 未婚)	[め]ー[ら]び//[め]ー[ら]びー
57	帯	ちゆ[ちゆ]び	ちゆ[ちゆ]び	っ[つ]び(着物に使う紐)// ^お[び](厚い方の帯)
58	かんざし	[ぎ]ー[は]ー	[ぎ]ー[は]ー	ぎ[は]ー
59	着物1	^つい[ん]	^つい[ん]	ち[ぬ]
60	下駄	^あ[っ]さ	^あ[っ]さ	^あ[っ]さ
61	草履(ぞうり)	さ[ば]	さ[ば]	さ[ば]
62	手ぬぐい、タオル	[てい]ぬ[き°]ー	NR	[て]ぬ[ぎ]ー

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
63	紐	[ふい]む	--	む[す]び//[へい]むん[か]ー
64	粥	か[い]ー	か[いい]ー	か[い]
65	果物	くだもの//[へい]ん[ない]	[ない][む]ん	[な]いむ[ん//[へい]ねい[ば]ー (青みかん)
66	ごちそう・料理	[す]ー[くい(祭りの時の)]	[とう]い[む]ち(おもてなし)//[す]ー[くい//[しゅ]ー[くい]	[しゅ]ー[き(祭りの)]
67	ご飯	[^お]ば[に//[^う]ば[に]	[^う]ば[に]	[め]ーし//^う[ば]に
68	砂糖	[さ]た[ー]	[さ]っ[た]ー	さ[た]ー
69	塩	[まっ//[ま]す	[ま]す	^う[しゅ(古)//ま[しゅ(新)]
70	食料・主食・食事	[は]んむうえ[ー(飼育動物の)]	[ば]ん[むうえ]ー(牛・馬・家畜の餌)	む[ん]
71	雑炊	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー
72	卵	[た]ま[ぐ//[ほう]か^]ー	ほう[か^]ー	[た]ま[ぐ//[ほう]か^]ー(ひよこ)
73	茶	ちゃ[ー//さ[ー(古)]	ちゃ[ー]	[ちゃ]ー
74	昼食	[^あ]し[ー]	[む]ん	^あ[し]ー
75	朝食	む[ん]	[み]ん[さ[る]ー(A)// [む]ん[さ[る]ー(B)]	[^かんまぬ]む[ん// [^かんまぬ]む[ん]
76	天ぷら	[てんぷら]	[つ]ちあ[ぐ]い	[^あん]だ[ぎ]ー
77	肉	し[し]	し[し]	み[ー//し[し(良い部位の肉)]
78	餅	[む]っ[ち]ー	[む]っ[ち]ー	むっ[ち]ー
79	夕食	いい[ー]	[ゆ]ー[ば]ん	[いい]ー
80	家	[や]ー	や[ー]	や[ー]
81	いろいろ	[じゅ]ー[ば[た]ー]	じ[る]	NR
82	母屋	^お[も]や// [^う]む[てい(一番座)]	[^う]ふ[や]ー//[^う]む[てい (床の間のある部屋)]	[^う]む[てい(客を入れる部屋)]
83	門	[も]ん//[じょ]ー	じょ[ー]	[^う]む[てい[ぐ]ち//[じょ]ー
84	竈	か[ま]ど	か[ま]	じ[る]//か[ま]ど
85	台所、3つめの家屋	[と]ん[か^]	[は]ま[や]ー(古)// [む]ん[し]ー[や]ー(新)	[ね]ー[しゅ]ー
86	天井	[て]ん[じょ]ー	[てい]ん[じょ]ー(新)	[てい]ん[じょ]ー
87	戸	[と]う[ー]	[と]う[ー]	と[う]ー
88	ひんぷん(門のところに ある目隠し用垣根)	NR	[むうえ]ーが[き]	[っお]ん[に]や[ち]ー
89	豚小屋、便所	[や]ねいっ[す]ー	[かん]じゅ	[ぶ]たん[や]ー(豚小屋)// [や]ねいっ[しよ]ー(便所)// [し]ん[ち]ん(便所)
90	いさり(夜の漁)	^い[ざ]い	い[じ]ゃい	[^い]だ[り]
91	刺青(昔、女性が手の 甲にしていた)	[ふあ]ぎ//ふあ[ず]き	[は]ず[き]	[は]どう[ち]
92	灸	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー



番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
63	紐	NR	[ひ]む	[ちちび]ん[か]ー//へい[む]
64	粥	か[い]	か[い]	か[いい]ー
65	果物	な[い]ー//[な]い	[へい]んな[い] (木の実全般)	[な]り[む]ん
66	ごちそう・料理	[す]ー[き]	[ぐ]ち[す]ー(ごちそう)// [じゅ]ーい(料理)	[じゅ]ーり//[す]ー[き]
67	ご飯	う[ば]に	う[ば]い	う[ば]い
68	砂糖	さ[た]ー	さ[た]ー	さ[た]ー
69	塩	ま[す]	ま[す]	ま[す]
70	食料・主食・食事	む[ん]	む[ん(食事)]// [は]んめ[ー(食料)]	む[ん]
71	雑炊	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー
72	卵	ふ[か°]ー	[た]ま[ぐ°//ふ[か°]ー(死語)]// ふ[あ]ー(死語)	た[ま]ぐ
73	茶	さ[ー]	さ[ー]	さ[ー]
74	昼食	あ[し]ー	あ[し]ー	あ[し]ー
75	朝食	ー	[し]んま[じ]ち	[ひん]ま[じ]ー// [へいん]ま[じ]ー
76	天ぷら	[つき]あ[き°]	NR	[む]ちん[か]ー
77	肉	し[し]	し[し] (古)	し[し]
78	餅	[む]っ[ち]ー//[む]ちー	[む]っ[ち]ー	む[ち]ー
79	夕食	[い]いー	[い]いー	[い]いー
80	家	や[ー]	[や]ー	や[ー]
81	いろり	[じ]る(炊事場)	[じ]る	ー
82	母屋	[う]ふ[や]ー// [う]む[てい] (母屋の広い部屋)	[う]む[てい]	[う]む[てい] (床の間のある 所、客を通す部屋のある家屋)
83	門	[じょ]ー//[む]ん	[も]ん//[じょ]んく[ち]ー(入口) //[じょ]ー	む[ん]//[じょ]ー(門のある所)
84	竈	か[ま]	は[ま]	[は]ま[どう]
85	台所、3つめの家屋	[ね]ー[す]ー	[む]んし[ー]や[ー]	炊事場のある家屋 [う]ま[と]め[ー]し[や]ー// [ね]ー[す]ー
86	天井	[てい]ん[じょ]ー	[てい]ん[じょ]ー	[てい]ん[じょ]ー
87	戸	とう[ー]	とう[ー]	とう[ー]
88	ひんぷん(門のところに ある目隠し用垣根)	NR	[そ]ん[に]や[ち]	NR
89	豚小屋、便所	[ぶ]た[ん]や[ー] (豚小屋)// [し]っ[ち]ん (便所)	[し]ん[つ]いん	便所[し]ん[ち]ん
90	いさり(夜の漁)	[い]ざ[い]	[い]だ[い]	[い]だ[り]
91	刺青(昔、女性が手の 甲にしていた)	NR	[は]じ[ち]	NR
92	灸	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
63	紐	ひ[む]	へい[む]// ^い[ちゅ]ー(糸にも使う)	ひ[む]
64	粥	か[い]	か[い]	[か]いい[ー]
65	果物	[なり]む[ん]	[な]い[む]ん(木になるもの)	[な]り[む]ん(木になっているもの(古))//蜜柑[く]り[ば]ー
66	ごちそう・料理	じゅ[ー]り//[す]ー[^き]	じゅ[ー]り//[す]ー[き]	[す]ー[き]
67	ご飯	^う[ば]に	^う[ば]に	^う[ば]に
68	砂糖	さ[た]ー	さ[た]ー	さ[た]ー
69	塩	ま[す]	ま[す]	ま[す]
70	食料・主食・食事	む[ん]//[は]ん[め]ー(古)	[か]ん[む]ん//む[ん](食べ物・食事)//[は]ん[め]ー(物を送られた時のお返し)	む[ん]//[は]ん[め]ー(お産の時に持たせる物、古)
71	雑炊	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー	[どう]ー[し]ー
72	卵	た[ま]ぐ//ほう[か°]ー(古)	た[ま]ぐ//ほう[か°]ー(石か何かで作った、卵を産ませるために使うもの)	た[ま]ぐ// [ふ]わ[ふ]わ(卵料理)
73	茶	さ[ー]	さ[ー]	さ[ー]
74	昼食	^あ[し]ー	^あ[し]ー	あ[し]ー
75	朝食	[へいん]め[ー]ち	[へいん]ま[い]ち	[ひん]ま[じ]
76	天ぷら	[て]ん[ぷ]ら	[^と]う[ち]あ[ぎ]	[て]ん[ぷ]ら
77	肉	に[く]	し[し]//魚の肉はみ[ー]	に[く](新・今)//し[し](古)
78	餅	むっ[ち]ー	むっ[ち]ー	[む]っ[ち]ー(「っ」は低く発音)
79	夕食	[いい]ー	[いい]ー	[いい]ー
80	家	や[ー]	や[ー]	や[ー]//[や]ー
81	いろり	[じ]る(かまど)	--	[じ]る(かまど)
82	母屋	[^う]む[てい]	[^う]む[^てい]	[^う]む[てい]
83	門	[じよ]ー	[じよ]ー	[じよ]ー
84	竈	は[ま]	か[ま]どう//じ[る]//は[ま]	か[ま]
85	台所、3つめの家屋	[ね]ー[す]ー	[ね]ー[す]ー	[ね]ー[す]ー
86	天井	[てい]ん[じよ]ー	[てい]ん[じよ]ー	[て]ん[じよ]ー
87	戸	と[う]ー	と[う]ー	^い[た]ど
88	ひんぷん(門のところに ある目隠し用垣根)	NR	NR(あまり使わない言葉)	[め]ー[が]ち[ー]
89	豚小屋、便所	[ぶ]た[ぐ]や(豚小屋)// [か]ん[じゅ] (便所)	ふ[る]ー//[か]ん[じゅ]	[か]ん[じゅ](便所)
90	いさり(夜の漁)	[^い]だ[り]	[^い]だ[い]	[^い]ざ[り]
91	刺青(昔、女性が手の 甲にしていた)	--	NR	NR
92	灸	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー	や[ちゅ]ー

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
93	三味線	[さん][し]ん	[さ]んし[ん	[さん][し]ん
94	煤・鍋などに付く汚れ	[な]ぶいんぴす[むうい//す[す(煙)	[な]ぶいふいん[ぐ]ー	[す]す//[なびび]ん[ぐ]ー
95	相撲	[し]ま	し[ま	し[ま
96	松明(いざりに使用)	[た]いまつ	---	[^い]だりだ[ん][ぼ]ー
97	欠			
98	匂い	[は]じゃ	は[じゃ	は[だ
99	墓	[ふ]あか	[てい]ら//[ば]か(新)	ば[か
100	畑作業	[ふ]あるし[ぐ]とう	[ぱる]し[ぐ]とう//[ば]る(畑)	[ばてー]し[ぐ]とう//[ば]てー(畑)
101	麦わら	[む]んにや[ら]ー	[む]んにや[ら]ー	[む]んにや[ら]ー
102	お祝い	[ゆ]ー[う]えー	[ゆ]うえ[ー	[ゆ]ーい[え]ー
103	休息	ゆー[い	^い[^き]しら(「休もう」の意)	[ゆ]く[ゆ]ん(休む)
104	結婚	^く[ら]し	[せー]むい	NR
105	結婚(結納)	[さ]んご°ーせーむ[い(三合の酒盛り)	[せー]むい	[ゆ]い[の]ー
106	喧嘩	[し]つき//[どう]しつき	[し]つくい	[し]つち(ー)
107	言葉・方言	[ゆ]むうい[た	[ゆ]むうい[た	[ゆ]み[た
108	相互扶助(農作業など)	[ま]ぐみー[し[く]とう	[い]いー[じ]ー	[い]いー[じ]ー
109	魂、靈魂、幽霊	[ま]ぶ[い	ま[ぶ]い	[ま]ぶ[い
110	力(タヤ)	た[や	た[や	[ぐ]てー
111	病気	や[み	[や]んむうえ[ー	や[ま]い
112	斧1	ず[み]や[ー	[^お]の	---
113	斧3	---	[じゆ]み[や]ー(小型)	どう[み]や[ー(大小とも)
114	錐(きり)	き[り]//[い]ー(古)	^い[り	^い[り
115	網(魚を獲る三角網)	[^い]ゆ^あ[み]ー//[さ]じ(三角網)//[さ]じ^あ[み]ー	[^あ]み//[さ]じ(A)//[さ]でい(B)	[す]くい^あ[み
116	櫂(舟のカイ)	よ[ー	よ[ー	よ[ー
117	船(サバニ)	ふ[ねい]//[く]え[ら]ま[ー	[ふ]ねいん[か]ー//ふ[ねい(船)	[ぶ]ねいん[か]ー(話者A)//[ぶ]ねい(話者B)
118	槍	とう[き]ゃ//とう[き]ゃ[ー]//[い]つぶぬ[ー(一本釣り)	[^い]つぶ[ぬ(一本槍)]//とう[に]や(三本槍)	とう[に]や
119	籠	[ぶ]うい]や[く]い//[ふ]うい]や[く]い(大きい籠)、てん[か]°[ー(小さい籠)	[そ]ー[う]うい	か[ぐ]//ま[ぐ(小さいもの)
120	籠(頭上運搬)	[ば]ー[き]い	---	---
121	籠(背籠)	[ぶ]うい]や[く]い//[ふ]うい]や[く]い(大きい籠)、[と]い[る(小さい籠、稀)	[び]ら[く]い(大)//[て]い[ん[か]°[ー(魚釣り用;たすきがけ)	び[ら]ぎ
122	鎌(かま)	[は]ま	は[ま	は[ま
123	鋤(くわ)	[^く]うえ[ー	[^く]うえ[ー]//[く]うえ[ー	[^け]ー
124	ザル(脱穀用)	ゆ[い]//[ゆ]いそ[ふ]い//[^あ]らむうい]そ[ふ]うい	---	ふ[る]い(目が細かいもの)
125	ザル(脱穀用)	[さ]んば[ら]ー	[ほ]う[ん]にや[ま]ー(目が荒い)//[さ]んば[ら]ー	ゆ[い(目が荒いもの)

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
93	三味線	[さん][し]ん	[さ]ん[し]ん	[さん][し]ん
94	煤・鍋などに付く汚れ	び[す]み//[す]す(天井の煤)	[な]びふいん[ぐ]ー	[す]す
95	相撲	し[ま]	し[ま] (「島」と同じ発音)	し[ま]
96	松明(いざりに使用)	NR	て[ー]	NR
97	欠			
98	匂い	は[じゃ]	は[だ]//匂いがするは[だ]すい	は[だ]
99	墓	ば[か]	ふあ[か]	は[か]
100	畑作業	[ばてー]し[ぐ]とう//[ばてー] (畑)//ば[る] (野原)	ふあ[る]し[ぐ]とう	[はてー]し[ぐ]とう//は[て]ー(畑)//ば[る]
101	麦わら	[むん]にや[ら]ー	[むん]にや[ら]ー	[むん]にや[ら]ー
102	お祝い	[ゆー]いえ[ー]	[ゆー]いえ[ー]	[ゆー]うえ[ー]
103	休息	[ゆ]く[い]	[ゆ]ー[にゆ]い (動詞)//ゆ[ー]み(休め!)	---
104	結婚	[ぐじ]ん[け]ー	[や]ー[た]ち	結婚式[せー]む[り]
105	結婚(結納)	[せー]む[い]//[そ]ー[い]	[く]ちむす[び] (死語)//ゆ[い]のー	---
106	喧嘩	[し]っ[ち]ー	[し]っ[ち]ー//[し]っ[ち]ゆ[い] (動詞)	[し]っ[ち]
107	言葉・方言	[ゆ]み[た]//[ば]な[し]	[ゆ]み[た]//[し]まゆ[み]た (方言)	[ゆ]み[た]//[し]まゆ[み]た
108	相互扶助(農作業など)	[ゆ]い	ゆ[い]//[い]い[ー][じ]ー	[い]い[ー]し[だ]ま[ー]
109	魂、霊魂、幽霊	[ゆ]ー[り]ー//[ま]ー[じゃ]む[ん]//[ま]ぶ[い]	[た]まし[ー] (魂)//[ま]ぶ[い] (霊魂)	[ま]ぶ[り] (魂、幽霊)//[ま]じゃむ[ん] (幽霊)
110	力(タヤ)	[つ]い[か]ら	ち[か]ら	[ち]か[ら]//た[や]
111	病気	や[ま]い	[や]んめ[ー]	や[ま]い
112	斧 1	NR	ぐ[ぬ] (大きい)	[う]ー[ぬ]
113	斧 3	じゆ[ま]ー	どう[に]や (小さい)	どう[ま] (大も小も)
114	錐(きり)	い[り]	い[り]	い[り]
115	網(魚を獲る三角網)	さ[で]い	さ[で]い//さ[で]い^あ[み]ー	さ[で]い//^あ[み]
116	櫂(舟のカイ)	よ[ー]	よ[ー]	てい[よ]ー
117	船(サバニ)	[ぶ]ねい[ん]か[ー] (小さい船)//[ぶ]ねい	[く]いぶ[ねい]ー//い[た]す[き]ー	[さ]がま[ー]ぶ[ねい]ー
118	槍	とう[に]や	とう[く]わー	とう[や]//いっ[ぽん]どう[や]ー (一本槍)
119	籠	そ[ー]び	か[ぐ]//ま[ぐ]ー (釣りで携帯用)	か[ぐ]
120	籠(頭上運搬)	[び]ら[き]ー	NR	---
121	籠(背籠)	[て]い[る]	し[な]い (農業用)//^あ[ら]ー[で]い[る] (買い物用)	[て]い[る]//[て]い[か]°ん[か]ー
122	鎌(かま)	は[ま]	は[ま]	は[ま]
123	鍬(くわ)	[け]ー	[け]ー	け[ー]
124	ザル(脱穀用)	[ゆ]い	[そ]ー[び]//ゆ[り]	そ[ー]び//[そ]ー[び]ん[か]ー (小)//ゆ[り] (目が荒いふるい)
125	ザル(脱穀用)	[さん]ば[ら]ー	[さ]んば[ら]ー	[さ]んば[ら]ー (箕、飛ばす為に使う)

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
93	三味線	[さん][し]ん	[さ]ん[し]ん	[さん][し]ん
94	煤・鍋などに付く汚れ	--	[な]ふい[ひん]ぐ	なび[ひ]ん[ぐ]ー
95	相撲	し[ま]	し[ま]	し[ま]
96	松明(いざりに使用)	--	あまり使わないので敢えて聞かなかった	--
97	欠			
98	匂い	は[だ]	は[だ(良い匂いも悪い匂いも)]	は[だ(良い悪い両方)]
99	墓	[は]か	[は]か[ん][め]ー	てい[ら]い[し]
100	畑作業	[は]る[し][ぐ]とぅ// は[て]ー(畑)//は[る]	[は]てー[し][ぐ]とぅ//は[て]ー (畑)//は[る(原っぱ・野原)]	は[て]ー[さ][ぎ]ょー//は[て]ー (畑)
101	麦わら	[む]ん[に]や[ら]ー	[む]ん[に]や[ら]ー	む[ぎ]わ[ら]
102	お祝い	[ゆ]ーい[え]ー	[ゆ]い[い]え[ー]	[ゆ]ーい[え]ー//ゆ[ー]い[え]ー
103	休息	ゆ[ー]い(休みなさい、の意)	ゆっ[く]い	[や]す[も]ー(休もう)
104	結婚	--	NR	--
105	結婚(結納)	--	[し]えーむ[い]	[せ]ーむ[り](古)
106	喧嘩	[し]っ[ち]り	[し]っ[ち]ー	[し]っ[ち]り
107	言葉・方言	[ゆ]み[た]//[しま]ゆ[み]た	ゆみた	[ゆ]み[た]
108	相互扶助(農作業など)	[い]い[ー][じ]ー	ゆ[い]//[い]い[ー][じ]ー	い[い]ー
109	魂、霊魂、幽霊	[ま]ぶ[り](魂・霊魂)// [ま]ー[じ]む[ん](幽霊)	[ま]ぶ[い]//[ま]ー[じ]む[ん]	ま[ー][じ]む[ん](幽霊)// [ま]ぶ[り](霊魂)
110	力(タヤ)	[ち]か[ら]//[た]や	NR(たやは使わない)	た[や(いきむ時の力)]
111	病気	や[み]	や[ま]い	や[ま]い
112	斧1	--	--	--
113	斧3	どう[ま]ー	どう[に]や[ー]	じゆ[ま]ー
114	錐(きり)	ゝい[り]	ゝい[り]	き[り]
115	網(魚を獲る三角網)	さ[で]い	さ[で]い	さ[で]い/^あみ(網)
116	櫂(舟のカイ)	よ[ー]	よ[ー]	よ[ー]
117	船(サバニ)	[ふ]ねい	[ふ]ねい[ん][か]ー	く[り]ぶ[ねい]
118	槍	[^]とぅぬ[ぼ]ー	とぅ[に]や	とぅ[に]や(大)//[け]ー[じゃ]ー (小)
119	籠	そ[ー]ひ(大)//[そ]ーひ[ん] [か]ー(小)	そ[ー]ひ//[て]い[ん][か]ー(魚 を入れるびく)//^う[て]い[ぐ](口 の狭くなっているビク)	か[ご]
120	籠(頭上運搬)	ひ[ら]き°(背籠、たすきがけに して使うもの)	ひ[ら]ぎ(頭から下げる畑道具 のかご)	--
121	籠(背籠)	[て]い[る]	[て]い[る](頭から下げる畑道具 のかご)	ひ[ら]ぎ//[て]い[る]
122	鎌(かま)	は[ま]	は[ま]	は[ま]
123	鍬(くわ)	[^]け[ー]	[^]け[ー]	[^]く[う]え[ー]
124	ザル(脱穀用)	--	そ[ー]ひ(野菜を洗ったりしてあ げるもの)	そ[ー]ひ(野菜を洗って入れる ザル)
125	ザル(脱穀用)	--	ゆ[い]ふ[る]いのように使う)	[さん]ば[ら]ー (穴の無い、飛ばすため)

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
126	ザル(脱穀用)	NR	--	[さ]んば[ら]ー
127	鋤(すき)	NR	ま[か°	--
128	鋤(牛にひかすすき)	す[き	す[き	す[ち
129	脱穀用ゴザ	むっ[す(薄いもの)// [ふ]む(厚いもの)	[む]っ[す// [ねい]じ[き(薄い, 寝具用)	む[っしゅ(薄い)// [うら]ぐ[む]ー(脱穀用)
130	籠(へら、大、穴を掘る)	NR	ふうい[ら//び[ら	[び]ら
131	モッコ、網籠(運搬用、馬に乗せる)	[^お]ー[だ]ー	[^お]ー[だ]ー	[^お]ー[だ]ー
132	桶座(頭上運搬用)	(使わない)	--	--
133	釜	ば[が]ま	[は]が[ま	[う]ばねいん[か]ま]ー
134	杵	[^あ]ず[む	[^あ]じゅ[む	^あ[ず]む
135	急須2・鉄瓶	やっ[^くわん(やかん)// す[か]ー(急須)	[ちゅ]かー(急須)//[やっかん	しゅ[か]ー//や[っか]ん
136	櫛	[さ]ば[き	[さ]ば[き	[さ]ば[ち//^く]し
137	小刀	NR	[な]い[ふ	く[が]た[な
138	しゃもじ	[い]い[ぶ]い[ら//[む]うい]し [け°]ー	[む]うい]しげ[ー//[さ]く]し[お 玉]//[しゃ]く]し	[み]し[げ]ー//さ[く]し[お玉]
139	銭	[は]ねい(お金)// [く]じ[ぬ]ー	[は]ねい	は[ねい//[く]じ[ん(小銭)// は[び]は[に]ー(札)
140	膳	[じ]ん	じ[ぬ	じ[ん
141	薪(たきぎ)	[た]ん[む	[た]ん[む	[た]ん[む
142	杖	[ぐ]さ[ねい	[ぐ]さ[ねい	ぐ[しゃ]ねい
143	布(手ぬぐい)	[ぬ]ぬ	さ[じ	ぬ[ぬ
144	箆	[ふ]あ]し	[てい]む[とう	めー[し//[ば]し
145	ひしゃく	ねい[ぶ//[さ]く]し[お玉]	ねい[ぶ	[ねい]ぶ
146	紐(細めのヒモ)	NR	[ちゅ]ちゅびん[か]ー	--
147	布団	う[どう	う[どう	は[っ]び[ぶ]と[う]ん(かけ布 団)//[し]ち[ぶ]と[う]ん(敷き布 団)
148	包丁	[ふ]お]ー[ちゃ]ー	[ほ]ー[ちゅ]ー // <参考>[ほ]ー[ちゃ]ー(頭全体)	は[た]な
149	まな板	[ま]な[ちゃ	[ま]な[ちゃ	--
150	水桶	[た]る//[た]ん[ぐ	[た]ん[ぐ//[た]ん]ぐ(塩作りに 使用)	--
151	水瓶	[む]うい]ずが[む]うい//[ふ]あ]ん [ど]ー	[と]うら]がみ(穀物用)// [ば]ん[ど]う]ー(死語)// [む]うい]じゅ[う]い]ー	[と]うら]がみ(大)// [ば]ん[ど]う]ん[か// [ば]ん[ど]う]か[み(小)
152	椀	まー[い	まー[い	ま[ー]い
153	北	[に]し(古)	[に]し//[に]し[か]じ(北風)	--
154	西	NR	[う]きぶうえ[ー	--
155	東	く[ち(東風)// [^あ]が]いてい[だ(上がり太陽)	[く]ち//ほう[ち]か[じ(東風)	--
156	南	[ふ]えーにし(南風)	ふうえ[ー//[ふ]うえ]ん[か]じ(南 風)	べ[ー
157	外1	[す]と[う	[や]んむうえ[ー(家の外 庭)//[す]と[う	す[と]う(話者A)// す[と]う(話者B)
158	右	に[に]ー	[み]ぎ	み[ぎ//み[ぎ]ー(話者A)// [み]ぎ(話者B)
158	左	[^]び]じや[い	[ひ]だ[い	び[だ]い

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
126	ザル(脱穀用)	NR	[いっ]とぅ[ど]ー[び(]ー)	--
127	鋤(すき)	NR	[いい]ー[だ]い	--
128	鋤(牛にひかすすき)	す[き]	す[ち]	す[ち]
129	脱穀用ゴザ	ふ[む]//[む]っ[す(蓆)]	--	ふ[む]//[む]っ[す(薄いもの)]
130	籠(へら、大、穴を掘る)	[び]ら	--	ひ[ら]
131	モッコ、網籠(運搬用、馬に乗せる)	[^お]ー[だ]ー	--	[^お]ー[だ]ー(肥料を入れる)// むっ[く]ー(草を入れる)
132	桶座(頭上運搬用)	--	--	--
133	釜	ば[が]ま	--	は[が]ま
134	杵	^あ[じゅ]む	--	^あ[でい]む(縦杵)// [やまと]う^あ[でい]む(横杵)
135	急須2・鉄瓶	す[か]ー//[やっか]ん(やかん)	--	[す]ー[か]ー(急須)// やっ[か]ん(ヤカン)
136	櫛	[さ]ば[^つい]	--	[さ]ば[ち]
137	小刀	は[た]な	--	[こご]た[な]
138	しゃもじ	[み]し[け°]ー//[さ]くし(お玉)	--	^い[び]ら//[さ]くし(お玉)
139	銭	は[ねい]//[く]じ[ん(小銭)]	--	は[ねい]//[く]じ[ん(小銭)]
140	膳	じ[ん]//[じ]ん	--	じ[ん]
141	薪(たきぎ)	[た]んむ	--	[た]んむ
142	杖	ぐ[さ]ねい	--	ぐ[し]ー
143	布(手ぬぐい)	ぬ[ぬ]//[てい]ぬ[ぐ]ー	(死語) さ[じ]// (西洋タオル) [だ]ん[さ]じ	^き[じ]//ぬ[ぬ]
144	箆	[^ば]し	--	[は]し//[てい]む[と]う
145	ひしゃく	[ねい]ぶ	--	[ねい]ぶ
146	紐(細めのヒモ)	--	--	--
147	布団	[^う]どぅ//[ぶ]とぅん	--	[^う]どぅ
148	包丁	[ほ]ー[ちよ]ー//[は]た[な]	--	は[た]な
149	まな板	[ま]な[ち]ゃ	--	[ま]ら[ち]ゃ
150	水桶	[た]んぐ(トイレの汲取り桶)	--	--
151	水瓶	--	--	--
152	椀	ま[ー]い	--	[ま]ー[り]
153	北	に[し]	[に]し(北風も)	に[し]
154	西	NR	(風) [^う]ち[に]し	^い[ー]り[ー]
155	東	^あ[が]り	(風) ふ[ち]	^あ[ー]れ[ー]
156	南	[べ]ー	[ふ]え[ー]	[へ]ー
157	外1	す[と]う	--	す[と]う
158	右	[み]き°	--	[み]ぎ
158	左	び[じ]え[ー]	--	ひ[だ]り

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
126	ザル(脱穀用)	[さん]ば[ら]ー	[さん]ば[ら]ー(穴がなく、カスを飛ばす用)	ゆ[り]ー
127	鋤(すき)	--	ゆ[だ]い(鋤全体、牛にひかす)	ゆ[じゃ]り(馬・牛にひかす)
128	鋤(牛にひかすすき)	--	す[き](鋤先端の鉄の部分)	す[き]
129	脱穀用ゴザ	ぐ[だ]//むっ[さ]	ほう[む]//むっ[す](寝る時などに使う)	ふ[む]//む[っす](薄いもの)
130	籠(へら、大、穴を掘る)	[へ]ら(コンクリート作りに使用)	NR(使わない)	(使わない)
131	モッコ、網籠(運搬用、馬に乗せる)	[^お]ー[だ]ー	[^お]ー[だ]ー	[^お]ー[だ]ー//む[っく]ー(手作業に使う)
132	桶座(頭上運搬用)	--	--	--
133	釜	は[が]ま	は[が]ま	は[わ]ま(「わ」に鼻音化あり)
134	杵	^あ[どう]む	^あ[どう]む(縦)	^あ[ず]む(縦)//やま[とう]あ[ず]む(横)
135	急須2・鉄瓶	す[^か]ー(急須)//やっ[^か]ん(鉄瓶)	す[か]ー(急須)//やっ[か]ん(鉄瓶)	す[か]ー(急須)//や[か]ん(鉄瓶)
136	櫛	[さ]ば[ち]	[さ]ば[ち]	[さ]ば[ち]
137	小刀	[こ]が[た]な	は[た]な(刀一般, 包丁も)	NR
138	しゃもじ	[み]し[け]°[ー]//さ[く]し(お玉)	[み]し[け]°[ー]	み[し]げ[ー]
139	銭	は[ね]い//[く]じ[ん](小銭)	じ[ん]//は[ね]いとも	は[ね]い//[く]じ[ん]
140	膳	じ[ん]	じ[ん]	じ[ん]
141	薪(たきぎ)	[た]んむ	[た]んむ	[た]んむ//た[ん]む
142	杖	ぐ[さ]ねい	ぐ[さ]ねい	ぐ[さ]ねい
143	布(手ぬぐい)	^き[れ]//ぬ[ぬ](織ったもの)	ぬ[ぬ]	き[れ](きれ)
144	箆	[は]し//[て]いむ[とう](古)	[て]いむ[^とう]	[は]し//[て]いむ[とう](古)
145	ひしゃく	[ね]いぶ	[ね]いぶ//さ[く]し(お玉)	[ね]いぶ
146	紐(細めのヒモ)	へい[む]		--
147	布団	ほう[とう]ん//[^う]どう(古)	[^う]どう	ふ[と]ん
148	包丁	[ほ]ー[ち]ょー	は[た]な	は[た]な
149	まな板	[ま]な[ち]ゃ	[ま]な[ち]ゃ	[ま]な[ち]ゃ
150	水桶	ば[き]とう(バケツ)	[た]んぐ(トイレの汲取り用, 木製。肥溜めまで持って行く物)	NR
151	水瓶	[は]み	[は]み	[は]み(味噌も入れる)
152	椀	ま[ー]り	ま[ー]い	ま[ー]り
153	北	[に]し[か][で]い(北風)	NR	に[し](風の時だけ使う)
154	西	--	NR	--
155	東	--	こ[ち](「東風」も同じ)	[へ]ーか?
156	南	[へ]ん[か][で]い(南風)	[ほ]え[ー]	--
157	外1	す[とう]	す[とう]	--
158	右	[み]ぎ	[み]ぎ	--
158	左	ひ[だ]り	ひ[だ]い	--



番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
159	暁	[^あ]ーとう[き	[^あ]ー[とう]き	[^あ]かん[ま(話者A)// [^あ]ーとう[ち(話者B)
160	朝	[^あ]さっ[^か]ま//[^か]ん[ま	^あ[さ]っかま	[^か]ん[ま(話者A, B)
161	朝(昼)	[ま]ーふいる	[ひ]ん[ま//ま[ひ]ん[ま(A)// ま[し]ん[ま(B)	び[る(話者A, B)
162	今	にや[ま	にや[ま	[にや]ま(話者A, B)
163	うりずん(3~4月)	NR	NR	NR(話者A, B)
164	暇	ま[どう	ま[どう	[ま]どう(古)(話者A)//ひ[ま (新)//ま[どう(古)(話者B)
165	夕方	[よ]ーねーか°[た	--	夕暮れ[よ]ー[ね]ー(話者A, B)//夜[ゆ]る(話者A, B)
166	夜中	[ゆ]な[ー	[ゆ]な[ー//ゆ[な]ー// [よ]ー[ね]ー(夜)	[ゆ]な[ー(話者A)// ゆ[な]ー(話者B)
167	一昨年	[み]つな[てい]ー	[み]ちゆな[てい]ー	[すぎ]とう[し(話者A)// [み]ちゆ[な]てい(話者B)
168	去年	ほう[ず	ほう[じゆ	ほう[どう(話者A)// ふ[どう(話者B)
169	今年	[ほう]た[び	[ほう]た[び	ふ[た]び(今年、今度)(話者 A)//[く]とう[し(話者B)
170	今年	[こんど(今度)	[く]ん[ど(A)//[く]ん[どう(B)	[く]ん[どう(今年、今度)(話者 A)//[く]ん[どう(話者B)
171	さ来年	[な]ーみ[つ	[やん]ちゆ	[や]んちよ(話者A)// [やん]ちゆ(話者B)
172	来年	や[ねい	や[ねい	[や]ねい(話者A, B)
174	明日	^あ[ちゃ	^あ[ちゃ	^あ[ちゃ(話者A, B)
173-1	明後日	[^あ]さ[てい	[^あ]さ[てい	^あ[さ]てい(話者A, B)
173-2	しあさって	--	[よ]ー	^つい[にゆ]つ[てい]ー(話者B)
177-1	翌日	--	NR	NR(話者A)// [な]ー[ちゃ(話者B)
177-2	翌々日	--	NR	みっ[か(話者B)
176	今日	[きゆ]ー	きゆ[ー	[しゆ]ー(話者A, B)
175	昨日	^き[にゆ]ー	き[にゆ]ー	^つい[[にゆ]ー(話者A)// ち[[にゆ]ー(話者B)
175	おととい	^うっ[^てい]ー	[う]っ[てい]ー	うっ[^てい]ー(話者A)// [う]っ[てい]ー(話者B)
178	ひとつ	--	[^てい]ちゆ	[^てい]とう
180	二つ	--	[^た]ーちゆ	[^た]ーとう
181	三つ	--	[み]ーちゆ	[み]ーとう
182	四つ	--	[ゆ]ーちゆ	[ゆ]ーとう
183	五つ	--	[^い]ちゆ[ちゆ	[^いととう
184	六つ	--	[む]ーちゆ	[む]ーとう
185	七つ	--	[な]なちゆ	[な]な[とう
186	八つ	--	[や]ーちゆ	[や]ーとう
187	九つ	--	[く]ー[ぬ]ちゆ ([く]く[ぬ]ちゆ)	[く]ー[ぬ]とう
188	一人	--	[^つ]い	[^つ]い
189	二人	--	[^た]い	[^た]い
190	三人	--	み[ちゃ]い	[み]ちゃ[い
191-1	四人	--	ゆ[た]い	[ゆ]た[い
191-2	五人	--	[い]ちゆ[た]い	[ぐ]にん
191-3	六人	--	む[た]い	--

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
159	暁	[^あーた]ん[ま	--	[^あー]とう[ち
160	朝	NR	--	[^か]ん[ま(10時頃まで)
161	朝(昼)	[^か]ん[ま(午前中まで)// び[る](昼)	--	[ま]ひん[ま(昼)
162	今	[に]や[ま	--	[な]ま
163	うりずん(3~4月)	--	--	NR
164	暇	ま[どう//び[ま	--	ま[どう
165	夕方	[び]ん[ま]ー//[よ]ー[ね]ー	--	[よーねー]^あ[た]ー// [^あーよ]ー[ね]ー
166	夜中	ゆ[る(夜)	--	[ゆ]な[か//夜ゆ[る(夜)
167	一昨年	[み]つ[な]^てい	--	[み]す[な]てい
168	去年	ふ[じゆ//[じゆ	--	ふ[どう
169	今年	NR	--	<[た]び(今回)
170	今年	[く]ん[どう	--	[く]ん[どう
171	さ来年	[や]ん[ちゆ	--	[や]ん[ちゆ
172	来年	[や]ねい	--	[や]い
174	明日	あ[ちや	--	^あ[ちや
173-1	明後日	^あ[さ]^てい	--	^あ[さ]てい
173-2	しあさって	よ[ー	--	--
177-1	翌日	[な]ー[ちや	--	[な]ー[ちや
177-2	翌々日	--	--	--
176	今日	[す]ー	--	[す]ー
175	昨日	き[く°]ー	--	ち[ゆ]ー
175	おととい	[ぐ]っ[てい]ー	--	^うっ[てい]ー
178	ひとつ	[^てい]つ	--	[^てい]とう
180	二つ	[^た]ー[つ	--	[^た]ー[とう
181	三つ	[み]ー[つ	--	[み]ー[とう
182	四つ	[ゆ]ー[つ	--	[ゆ]ー[とう
183	五つ	[^い]つ[つ	--	[^い]とう[とう
184	六つ	[む]ー[つ	--	[む]ー[とう
185	七つ	[な]な[つ	--	[な]な[とう
186	八つ	[や]ー[つ	--	[や]ー[とう
187	九つ	[く]ー[ぬ]つ	--	[く]ー[ぬ]とう
188	一人	[つ]い	--	[つ]り
189	二人	^た[い	--	^た[り
190	三人	[み]ちや[い	--	[み]ちや[り
191-1	四人	[ゆ]^た[い	--	[や]た[り
191-2	五人	[い]っ[^た]い	--	[^い]とう[た]り
191-3	六人	[む]^た[い	--	[む]た[り

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
159	暁	[^あー]とう[ち	[^あー]とう[ち	--
160	朝	[^か]ま(-11時)	[みし]ん[ま(7-8時ごろまで)	[^か]ま(午前中全体)
161	朝(昼)	[ま]ひん[ま(ちょうど12-1時頃)	[^か]ん[ま(3-4、5時ごろ;早朝)	[^か]ん[ま(早朝)//ひ[る(昼)
162	今	[にや]ま	[にや]ま	[にや]ま
163	うりずん(3~4月)	--	--	--
164	暇	ま[どう//へい[ま(新)	ま[どう(時間的空間的合間)	--
165	夕方	[よーねー]^う[ち// [よーねー]か^た]ー	[よ]ー[ね]ー//[ゆん]く[り]ー	--
166	夜中	[ゆ]な[ー//ゆ[る(夜)	[ゆ]な[ー//ゆ[る(夜) <参考>[ひ]ん[ま]ー(昼)	--
167	一昨年	[み]ちゆ[な]てい	[み]ちゆ[な]てい	--
168	去年	ほう[どう	ふ[どう	ふ[ず
169	今年	--	--	--
170	今年	[くん]どう	[^くん]どう	--
171	さ来年	[やん]ちゆ	[やん]ちゆ	[や]ねい[やん]つ
172	来年	[や]ねい	[や]ねい	[や]ねい
174	明日	^あ[ちゃ	^あ[ちゃ	--
173-1	明後日	^あ[さ]^てい	^あ[さ]てい	--
173-2	しあさって	よ[ー	よ[ー	--
177-1	翌日	[な]ー[ちゃ	[な]ー[ちゃ	--
177-2	翌々日	--	[み]ちや[ー[し]ー	--
176	今日	[す]ー	[す]ー	--
175	昨日	^つい[にゆ]ー	ち[にゆ]ー	--
175	おととい	うっ[^てい]ー	^うっ[^てい]ー	--
178	ひとつ	[^てい]とう	[^てい]とう	[^てい]つ
180	二つ	[^た]ー[とう	[^た]ー[^とう	[^た]ー[つ
181	三つ	[み]ー[とう	[み]ー[^とう	[み]ー[つ
182	四つ	[ゆ]ー[とう	[ゆ]ー[^とう	[ゆ]ー[つ
183	五つ	[^い]ーとう[とう	[^い]とう[^とう	[^い]つ[つ
184	六つ	[む]ー[とう	[む]ー[^とう	[む]ー[つ
185	七つ	[な]な[とう	[な]な[^とう	[な]な[つ
186	八つ	[や]ー[とう	[や]ー[^とう	[や]ー[つ
187	九つ	[く]ー[ぬ]とう	[く]ー[ぬ]^とう	[く]ー[ぬ]つ
188	一人	[^つ]り(5人と同形)	[ちゆ]い	[ちゆ]り
189	二人	^た[り	^た[い	^た[り
190	三人	[み]ちや[り	[み]ちや[い	[み]ちや[り
191-1	四人	[ゆ]た[り	[ゆ]^た[い	[ゆ]た[り
191-2	五人	[^つ]り(1人と同形)	[^い]とう[^た]い	ご[に]ん
191-3	六人	--	[む]^た[い	--

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
191-4	七人	--	[な]な[た]い	--
191-5	八人	--	や[た]い	--
191-6	九人	--	[く]ー[た]い	--
191-7	十人	--	--	--
192	一	--	[へい]ー	NR
193	二	--	[ふ]ー	NR
194	三	--	[み]ー	NR
195	四	--	[ゆ]ー	NR
196	五	--	[^い]ー	NR
197	六	--	[む]ー	NR
198	七	--	[な]な	NR
199	八	--	[や]ー	NR
200	九	--	[く]ぬ	NR
179	十	--	[とう]ー	とう[ー
201	欠			
202	あそこ	--	--	[^あ]ま
203	あれ	--	--	^あ[り
204	ここ	--	--	[ふ]ま
205	これ	--	--	ふ[り
206	そこ	--	--	[^う]ま
207	それ	--	--	^う[り
208	あなた	--	--	[な]ー[み
209	あなた(おまえ)	--	--	^う[ら
210	あなたたち	--	--	[な]ー]ちゃ
211	あなたたち(おまえたち)	--	--	[^う]らん[な]ー
212	私	--	--	[わ]ん
213	私たち(自分を含めず)	--	--	[わ]ん[な]ー
214	私たち(自分を含む)	--	--	[わ]ー]ちゃ
215	いくつ	--	--	[^い]^く[^と]う
216	いくら	--	--	[さ]ん[さ
217	いつ	--	--	^い[と]う
218	だれ	--	--	たる
219	どう	--	--	しゃっ[し
220	どこ	--	--	んじゃ
221	どれ	--	--	[で]いる
222	なぜ	--	--	[ぬ(ー)]か°
223	なに	--	--	[ぬ]ー
224	明かり	--	--	^あーが[と]う]い(明るくなっている)
225	稲光	--	--	[ふ]でい[ー

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
191-4	七人	[な]な[た]い	--	[な]な[た]り
191-5	八人	[や]た[い]	--	[や]た[り]
191-6	九人	[く]ぬ[た]い	--	[く]ん[た]り
191-7	十人	--	--	[と]う[た]り
192	一	[てい]ー	--	[ひ]ー
193	二	た[ー]	--	[ふ]ー
194	三	[み]ー	--	[み]ー
195	四	[ゆ]ー	--	[よ]ー
196	五	[い]ー	--	NR
197	六	む[ー]	--	--
198	七	[な]な	--	--
199	八	や[ー]	--	--
200	九	[く]ー	--	--
179	十	と[う]ー	--	と[う]ー
201	欠			
202	あそこ	--	--	[あ]ま
203	あれ	--	--	あ[り]
204	ここ	--	--	[こ]ま
205	これ	--	--	こ[う]り
206	そこ	--	--	[そ]ま
207	それ	--	--	そ[う]り
208	あなた	--	--	[な]ー[み(目上)]
209	あなた(おまえ)	--	--	[だ(目下)]
210	あなたたち	--	--	[な]ー[ち]ー
211	あなたたち(おまえたち)	--	--	[だ]ん[な]ー
212	私	--	--	[わ]ん
213	私たち(自分を含めず)	--	--	[わ]ん[な]ー
214	私たち(自分を含む)	--	--	わ[ち]ー// あ[い]ん[に]や(みんな)
215	いくつ	--	--	い[く]と[う]
216	いくら	--	--	[さん]さ
217	いつ	--	--	い[と]う
218	だれ	--	--	た[る]
219	どう	--	--	[さ]ーへ[ん]
220	どこ	--	--	[じ]ー
221	どれ	--	--	[で]いる
222	なぜ	--	--	[ぬ]ー
223	なに	--	--	ぬー
224	明かり	--	--	[あ]ー[り]
225	稲光	--	ふてい (=筆)	[ひ]どう[り]

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
191-4	七人	--	[な]な[^た]い	--
191-5	八人	--	[や]た[い	--
191-6	九人	--	[く]ぬ[^た]い	--
191-7	十人	--	[とう]^た[い	--
192	一	--	--	--
193	二	--	--	--
194	三	--	--	--
195	四	--	--	--
196	五	--	--	--
197	六	--	--	--
198	七	--	--	--
199	八	--	--	--
200	九	--	--	--
179	十	とう[一	とう[一	とう[一
201	欠			
202	あそこ	--	[^あ]ま	--
203	あれ	--	[^あ]り	--
204	ここ	--	[^う]ま	--
205	これ	--	^う[り	--
206	そこ	--	[^う]ま	--
207	それ	--	^う[り	--
208	あなた	--	[な]ー[み	[な]ー[み
209	あなた(おまえ)	--	[だ	[だ
210	あなたたち	--	な[一]ちゃ	な[一]ちゃ
211	あなたたち(おまえたち)	--	[だ]ん[な]ー	[だ]ーちゃ
212	私	--	[わ]ん	[わ]ん
213	私たち(自分を含めず)	--	[わ]ん[な]ー	わっ[た]ー
214	私たち(自分を含む)	--	わ[一]ちゃ	わ[一]ちゃ
215	いくつ	--	[さん]さ//[[^い]^く[^とう]方言形ではない)	[^いく]つ//[さん]さ
216	いくら	--	[さん]さ	--
217	いつ	--	^い[とう	^い[つ
218	だれ	--	た[る	た[る
219	どう	--	さ[っし	--
220	どこ	--	[じゃ]ー	[じゃ]ー
221	どれ	--	[で]いる	[で]いる//[で]いん]か° (-が)
222	なぜ	--	[ぬ]か°	--
223	なに	--	[ぬ]ー	--
224	明かり	--	[^あ]か[い	--
225	稲光	--	[^い]な]び[^か]い	[ひ]どう[り

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
226	雷	--	--	[は]んみゃー[い
227	潮	--	--	^う[しゅ]が
228	地震	--	--	じ[しん(新)
229	空	--	--	[^ていん]と[ー
230	太陽	--	--	[てい]だ
231	竜巻	--	--	^いー[ぬー(古)// [た]とつま[き(新)
232	土	--	--	み[ちゃ
233	虹1	--	--	に[じ
234	火	--	--	^う[ま]と
235	煙	--	--	[ひ]ぶ[し
236	浅瀬(海の)	--	--	[^あ]さ[し
237	畦道(田の)	--	--	[^あん]だ[ねい(ー)
238	井戸、泉	--	--	[はん]ば[た]ー(井戸)// ^いじゅ[み(泉)
239	丘	--	--	む[い//山や[ま
240	崖	--	--	[か]き(新)
241	坂	--	--	[びら//びら
242	サンゴ礁	--	--	が[き
243	草原	--	--	っさっ[た]に
244	頂上	--	--	うい[ー//う`い[ー
245	洞窟	--	--	が[ま
246	庭	--	--	[や]ん[め]ー(家の前の空間)// [ひー]ぬっ[しゃ]ー(庭のうち木 などが植わっている所)
247	海の遠浅の場所、内海	--	--	[^あ]さ[さ
248	野原、原(畑)	--	--	[ひ]ろっ[ば(新?)
249	柱	--	--	[ば]や// ば[し]ら(新?)
250	海の水溜り、池	--	--	[ふ]む[い
251	港	--	--	NR
252	陸地	--	--	[り]く
253	蛙2	--	--	び(ー)[ちゃ]ー
254	雀	--	--	[いん]どう[か°]ー
255	猫	--	--	ま[や]ー
256	鼠3	--	--	ねい[どう]み
257	鼠4	--	--	NR
258	豚	--	--	ぶ[た
259	ミミズ	--	--	[び]び[だ]ー
260	ヤギ	--	--	や[ぎ]ー

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
226	雷	--	[か]みない	[はんみや]ー[り]
227	潮	--	す[ー	^う[す
228	地震	--	--	NR
229	空	--	[てい]んと[ー	[^ていん]と[ー
230	太陽	--	[てい]だ	[てい]だ
231	竜巻	--	[^い]ー[ぬ]ん	NR
232	土	--	み[ちゃ//どう[る(泥)// ^く[ちゃ(青い土の塊)	^とう[ち(表面の土)//み[ちゃ //^く[ちゃ(粘土質の土)
233	虹1	--	--	に[じ]
234	火	--	^う[ま]とう	^う[ま]とう
235	煙	--	ひ[ぶ]し	[ひ]ぶ[し]
236	浅瀬(海の)	--	[^あ]さし	[あささ]ー[り]ー
237	畦道(田の)	--	^あ[ぶ]し	^あ[ぶ]し(田と田の境界線)
238	井戸、泉	--	は[ー(井戸)//[ふ]ん[じ(泉)	は[ー(井戸)
239	丘	--	む[い]	む[り]
240	崖	--	[じ]し[ば]ら(断崖)// [ふ]あんた(崖の先端)	[は]ん[た]
241	坂	--	ふい[ら//さ]か	さ[か(普通の坂)// へい[ら(山の上の方の坂)
242	サンゴ礁	--	[しら]ふえー[^い][し]ー(サンゴ 石)//^う[る]^い[し](枝サンゴ の死骸)	--
243	草原	--	--	[^あら]じ[ー
244	頂上	--	^とう[じ(屋根の)// ふ]あ[な]ー(てっぺん)	--
245	洞窟	--	ご[ー//^あ[な// が[ま(落ちるような所)	[^い]しん]が[ま]ー(石の洞 窟?)
246	庭	--	[や]ん[め]ー	[や]ん[め]ー
247	海の遠浅の場所、内 海	--	す[ねい(漁場ポイント)	--
248	野原、原(畑)	--	ふ]あ[て]ー(畑)// ふ]あ[る(野原)	は[る(畑)
249	柱	--	[ふ]あ]や	は[し]ら
250	海の水溜り、池	--	ほう[む]い	ほう[む]り
251	港	--	[み]な[とう// [と]ま[い(小さい)	[と]ま[り//み]な[と]う
252	陸地	--	--	む[た]
253	蛙2	--	[び]ー[ちゃ]ー	--
254	雀	--	[い]んどう[く]わ]ー	--
255	猫	--	ま[や]ー	--
256	鼠3	--	み[ど]う]み	--
257	鼠4	--	--	--
258	豚	--	ぶ[^た([ご]ー[ご]ーと鳴く)	--
259	ミミズ	--	[み]み[だ]ー	--
260	ヤギ	--	--	--



番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
226	雷	--	[かみ]ない	--
227	潮	--	^う[す	--
228	地震	--	NR	--
229	空	--	[ていん]と[ー	--
230	太陽	--	[てい]だ	--
231	竜巻	--	の[ー	--
232	土	--	み[ちゃ	--
233	虹1	--	[ちりち]り[ご]ー	[に]じ
234	火	--	--	--
235	煙	--	--	--
236	浅瀬(海の)	--	--	--
237	畦道(田の)	--	^あ[ぶ]し(畑と畑の境界線の角の所、盛り上がっている所も言う)	--
238	井戸、泉	--	[^い]じ[み泉//は[ー井戸	--
239	丘	--	む[い	--
240	崖	--	--	--
241	坂	--	へい[ら(山の上の頂上)	--
242	サンゴ礁	--	--	--
243	草原	--	--	--
244	頂上	--	--	--
245	洞窟	--	が[ま	--
246	庭	--	--	--
247	海の遠浅の場所、内海	--	--	--
248	野原、原(畑)	--	--	--
249	柱	--	--	--
250	海の水溜り、池	--	--	--
251	港	--	--	--
252	陸地	--	--	--
253	蛙2	--	--	--
254	雀	--	--	--
255	猫	--	--	--
256	鼠3	--	--	--
257	鼠4	--	--	[ねい]ず[ま]ー
258	豚	--	--	ぶ[た
259	ミミズ	--	--	--
260	ヤギ	--	--	や[じ]ー

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
261	いるか	--	--	ぴ[とう]
262	雲丹(うに)	--	--	[か]す[た]ー
263	貝、巻貝	--	--	み[[にや]ー// [か]やみ[[にや]ー
264	亀	--	--	か[み]
265	鮫	--	--	さ[ば]
266	飛魚	--	--	[とう]び[ゆ]ー
267	なまこ 1	--	--	[な]ま[く]
268	ヒトデ	--	--	NR
269	やどかり	--	--	[^あ]ま[ま]ー
270	蟻	--	--	[^あ]ー[[に]ー
271	蚊 1	--	--	が[じゃ]み
272	蚊 2	--	--	[か]じゃ[ま]ー
273	蚕	--	--	か[い]ご
274	かたつむり	--	--	でんでん[む]し(新?)
275	かまきり 1	--	--	[^いっ]しゃ[とう]ー
276	蝉	--	--	[^あ]さ[さ]ー
277	蝶	--	--	[ば]び[ら]ー
278	蜻蛉1	--	--	[^え]ー[じゃ]ー
279	ばった	--	--	[か]ー[た]ー
280	ムカデ	--	--	[む]っか[でい]
281	鳩	--	--	ば[^とう]ー
282	鱗(うろこ)	^いっ[き]	[^い]っ[き]	いっ[ち(話者A, B)// [[はっ]しゃ[き°]ー(話者B)
283	尾	--	--	どう[ー]
284	卵	--	--	た[ま]ぐ
285	卵	--	--	NR
286	動物(総称)	--	--	[ど]ー[ぶ]とう
287	とさか、馬のたてがみ	--	--	[た]てい[が]み
288	きくらげ	--	--	[みん]もー[や]ー
289	きのこ	--	--	NR//し[み]じ
290	とうがらし	--	--	ふ[しゆ]//ふ[しゆ]
291	にんにく	--	--	び[る]
292	みかん	--	[^く]ねい[ふあ]ー	[^く]ねい[つふあ]ー
293	稲	--	--	^い[[に]
294	芋	--	--	[つふあ]ん[す]ー
295	萱(かや)	--	--	が[や]
296	苦瓜	--	--	[[に]ぎや[う]い
297	胡麻	--	--	ぐ[ま]
298	砂糖きび	--	--	う[き°]
299	糸瓜(へちま)	--	--	[な]ばら[や]ー

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
261	いるか	--	[ふい]^とう	--
262	雲丹(うに)	--	[ゆ]い~//[が]す[^た]ー	--
263	貝、巻貝	--	か[や]ー(貝)// [ぶ]ー[とう]ー(巻貝)	--
264	亀	--	は[み]	--
265	鮫	--	さ[ば]	--
266	飛魚	--	[とう]び[ゆ>//^い[ゆ(魚)	--
267	なまこ1	--	た[や]ー	--
268	ヒトデ	--	[が]らっ[と]ー	--
269	やどかり	--	[^あ]ま[ま]ー	--
270	蟻	--	[^あ]ー[い°]ー(^[い°]は鼻母音)	--
271	蚊1	--	が[じゃ]み	--
272	蚊2	--	--	--
273	蚕	--	[む]す[く°わ]ー(死語)	--
274	かたつむり	--	--	--
275	かまきり1	--	[^い]さー[^とう]ー	--
276	蝉	--	--	--
277	蝶	--	--	--
278	蜻蛉1	--	--	--
279	ばった	--	--	--
280	ムカデ	--	--	--
281	鳩	--	--	--
282	鱗(うろこ)	--	^いっ[ち//→#28	^いっ[ち
283	尾	--	--	--
284	卵	--	--	--
285	卵	--	--	--
286	動物(総称)	--	--	--
287	とさか、馬のたてがみ	--	--	--
288	きくらげ	--	--	--
289	きのこ	--	--	--
290	とうがらし	--	--	--
291	にんにく	--	--	--
292	みかん	[く]ねい[ば]ー	--	[^く]ねい[は]ー
293	稲	--	--	--
294	芋	--	--	--
295	萱(かや)	--	--	--
296	苦瓜	--	--	--
297	胡麻	--	--	--
298	砂糖きび	--	--	--
299	糸瓜(へちま)	--	--	--

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
261	いるか	--	--	--
262	雲丹(うに)	--	--	--
263	貝、巻貝	--	--	--
264	亀	--	--	--
265	鮫	--	--	--
266	飛魚	--	--	--
267	なまこ 1	--	--	--
268	ヒトデ	--	--	--
269	やどかり	--	--	--
270	蟻	--	--	--
271	蚊 1	--	--	--
272	蚊 2	--	--	--
273	蚕	--	--	--
274	かたつむり	--	--	NR
275	かまきり 1	--	--	--
276	蝉	--	--	--
277	蝶	--	--	--
278	蜻蛉1	--	--	--
279	ばった	--	--	--
280	ムカデ	--	--	--
281	鳩	--	--	--
282	鱗(うろこ)	いっ[ち	--	^いっ[ち
283	尾	--	--	--
284	卵	--	--	--
285	卵	--	--	--
286	動物(総称)	--	--	--
287	とさか、馬のたてがみ	--	--	--
288	きくらげ	--	--	--
289	きのこ	--	--	--
290	とうがらし	--	--	--
291	にんにく	--	--	--
292	みかん	--	--	--
293	稲	--	--	--
294	芋	--	--	--
295	萱(かや)	--	--	--
296	苦瓜	--	--	--
297	胡麻	--	--	--
298	砂糖きび	--	--	--
299	糸瓜(へちま)	--	--	--

番号	単語	①小野津	②志戸桶	③塩道
300	大根 1	--	--	[で]ーく[に]ー
301	冬瓜(とうがん)	--	--	[とう]ー[が]ー
302	豆 1 小豆	--	--	^く[だ]ー
303	豆 4 南京豆、ピーナツ	--	--	[じ]ま[み]//[らっ]か[しよ]ー(新)
304	南瓜 1	--	--	とっ[びよ]ー
305	韭(葱の意味も)	--	--	び[ら]//[しん]む[とう](葱)
306	薄(すすき)	--	--	[どう]し[ちゃ]ー
307	蓬(よもぎ)	--	--	[ふ]とう
308	苺	--	--	^い[ち]ご
309	薺・麴	--	--	[ほ]ーじ
310	あおさ	--	--	[^あ]ー[さ]ー
311	つのまた	--	--	NR
312	モズク	--	--	NR
313	ばんしろつ	--	--	[ばん]し[ろ]ー
314	あだん	--	--	^あ[だ]に
315	がじゅまる	--	--	[が]じ[ま]る
316	くば(びろう樹)	--	--	NR//しゅ[る](シュロ)
317	ソテツ	--	--	[すっ]たん[ば]ー
318	フクギ	--	--	[と]ー ふ[く]ぎ
319	クロツグ(繊維で綱や網を作る)	--	--	NR//[^あ]だん[ご](あざみ)
320	茎	--	--	ぐ[ち]
321	こずえ、砂糖黍の先端	--	--	さ[ち](先)//す[ら](砂糖黍の先端)(古)
322	棘	--	--	ねい[き]ー
323	実	--	--	み[ー]//な[い]ー

番号	単語	④坂嶺	⑤阿伝	⑥上嘉鉄
300	大根 1	--	--	--
301	冬瓜(とうがん)	--	--	--
302	豆 1 小豆	--	--	--
303	豆 4 南京豆、ピー ナツ	--	--	--
304	南瓜 1	--	--	--
305	蕪(葱の意味も)	--	--	--
306	薄(すすき)	--	--	--
307	蓬(よもぎ)	--	--	--
308	苺	--	--	--
309	薺・麴	--	--	--
310	あおさ	--	--	--
311	つのまた	--	--	--
312	モズク	--	--	--
313	ばんしろう	--	--	--
314	あだん	--	--	--
315	がじゅまる	--	--	--
316	くば(びろう樹)	--	--	--
317	ソテツ	--	--	--
318	フクギ	--	--	--
319	クロツグ(繊維で綱や 綱を作る)	--	--	--
320	莖	--	--	--
321	こずえ、砂糖黍の先 端	--	--	--
322	棘	--	--	--
323	実	--	--	--

番号	単語	⑦湾	⑧中里	⑨荒木
300	大根 1	--	--	--
301	冬瓜(とうがん)	--	--	--
302	豆 1 小豆	--	--	--
303	豆 4 南京豆、ピー ナツ	--	--	--
304	南瓜 1	--	--	--
305	蕪(葱の意味も)	--	--	--
306	薄(すすき)	--	--	--
307	蓬(よもぎ)	--	--	--
308	苺	--	--	--
309	薺・麴	--	--	--
310	あおさ	--	--	--
311	つのまた	--	--	--
312	モズク	--	--	--
313	ばんしろつ	--	--	--
314	あだん	--	--	--
315	がじゅまる	--	--	--
316	くば(びろう樹)	--	--	--
317	ソテツ	--	--	--
318	フクギ	--	--	--
319	クロツグ(繊維で綱や 綱を作る)	--	--	--
320	茎	--	--	ぐ[ち
321	こずえ、砂糖黍の先 端	--	--	--
322	棘	--	--	--
323	実	--	--	--





文法  
(文のデータ)

番号	地域	班	共通語文	備考
01	0共通語		おれは きょうは いそがしい	
01	1小野津	M	わのー きゅーや {^いすがさ/^いすがさん(どー)}.	
01	1小野津	K	わのー きゅーしがらさん.	
01	2志戸桶	M	わのー きゅーや ^いすがさ.	
01	2志戸桶	K	どーや きゅーや しがらさん.	
01	2志戸桶	O	わのー きゅーや ^いすがさ.	
01	3上嘉鉄	M	わのー しゅーや ^いしゆがしや {^うしらん/^うしらー}.	
01	3上嘉鉄	K	わのー すーわ ^いそがさん.	
01	4中里	M	わのー すーや ^いすがさ.	
01	4中里	K	わのー すーや ^いすがさい.	
01	4中里	O	わのー すーや いすがさい.	話者Dは『わん や』とも。
01	5荒木	M	わのー すーや ^いすがさい.	『いすがさい』の語末の『い』に鼻音化が聞こえる。
01	5荒木	O	わぬや すーや {^いすか°さいん/^いすか°さん}.	
02	0共通語		おまえが 畑へ 行け。	
02	1小野津	M	だか° {は/ふあてーかいかい ^いき}.	
02	1小野津	K	だー はてーかいかい ^いくい.	
02	2志戸桶	M	だや ふあっかい{^いくいよー/^いきよー}.	『ばてー/ふあて』『田んぼ』
02	2志戸桶	K	だ や {は/ばてーかいかい ^いくい}.	
02	2志戸桶	O	だ(ー)か° ばてーかいかい{^いくい/^いき}.	
02	3上嘉鉄	M	だー {はてーかち/はてーに} {^いきよー/^いきんや}.	
02	3上嘉鉄	K	だー はてーかち {^いくい/^いき}.	
02	4中里	M	だか° はてーがち ^いき.	
02	4中里	K	だか° はてーがち ^いき.	
02	4中里	O	だか° {はてーねい/はてーがち} ^いき.	話者Dは『はてーい』とも。
02	5荒木	M	だか° はてーかち いき.	
02	5荒木	O	だー はてーかに ^いき.	
03	0共通語		うん、畑へは おれが° いく。	
03	1小野津	M	^いん, はてーかえー {わんか°/わか°} ^いきゆい.	
03	1小野津	K	^いん, はてーかえー わか° ^いきゆい.	
03	2志戸桶	M	んー, ふあっかい わか° ^いきゆん(から/な).	2への返答として。
03	2志戸桶	O	{^うん(C)//^いん(D)} ばてー{かいか(C)//かえー(D)} わが° ^いきゆい.	
03	3上嘉鉄	M	んー, はてー{いえ/え} わんぬ ^いきん.	

番号	地域	班	共通語文	備考
03	3上嘉鉄	K	^いー, はてーかちえー わんぬ ^いか.	
03	4中里	M	^いん, はてーがちえー わか° ^いちゆんか°.	
03	4中里	K	^いん, はてーがちえー わか° ^いちゆい.	
03	4中里	O	^うん はてーがちえー わんか° ^いちゆい.	
03	5荒木	M	^いん, はてーちえー わか° ^いちゆい.	
03	5荒木	O	^うん, はてーかぬえー わか° ^いつんどー.	
04	0共通語		おれの 鎌は どこに ある。	
04	1小野津	M	わー ^くうえーや じゃーに ^あい.	
04	1小野津	K	わんぬ ふえーや じゃーに ^あつか.	
04	2志戸桶	M	わー くうえーや {じゃーに ^あつか(B)/じゃーかいな(A)}.	『くうえー』は音がややあいまい。
04	2志戸桶	O	{わー(っ)くうえーや(C)//わんぬくうえーや(D)} じゃーに ^あい.	
04	3上嘉鉄	M	{わぬん/わんぬ} ^けーや じゃーに {^ありよ/^あんどー}.	
04	3上嘉鉄	K	わー けーや じゃーに ^ありよつ.	文末に呼気の急激な停止(声門閉鎖)が聞こえる。
04	4中里	M	わー ^けーや {じゃーに {ああよー/あつか}/じゃーにどうある}.	『じゃーにどう あいよーも』OK
04	4中里	K	わー けーや じゃーにどう ^ある.	
04	4中里	O	わんぬ ^けーや じゃーない {^あつす よー/^あつかあ}.	
04	5荒木	M	わー ^くうえーや じゃーに {あいん/あい}.	
04	5荒木	O	わー ^くうえーや {じゃーに ^ああん/じゃーにどう ^あー}.	
05	0共通語		この 鎌は 太郎のか。	
05	1小野津	M	ふぬ かまー たろーぬ むんな.	
05	1小野津	K	ほうん ふえーや たろーぬ むんか.	『ふえー』は「鎌」
05	2志戸桶	M	^うん はまー たろーぬ はまかやー.	
05	2志戸桶	O	{ほうん(C)/^うん(D)} はまー たろーぬ むんかや(ー).	
05	3上嘉鉄	M	ふん はまー たろーぬ むん{な/か}.	
05	3上嘉鉄	K	^うん かまー たろーぬ むんなつ.	文末に呼気の急激な停止(声門閉鎖)が聞こえる。
05	4中里	M	^うん はまー {たろーぬ {な/か}/たろーすな/たろーぬ むんな}.	話者Bは『でいるか°』がとも。
05	4中里	K	^うん はまー たろーぬ むん{な(ー)/か(ー)}.	
05	4中里	O	^うん はまー たろーぬ むんな.	
05	5荒木	M	^うん はまー たろーぬ むんな.	
05	5荒木	O	^うん はまー たろー むんな.	
06	0共通語		どれが おまえの 笠だ	

番号	地域	班	共通語文	備考
06	1小野津	M	じゅりか° だー(ぬ) はさよ.	
06	1小野津	K	ずりか° だー はさどー.	
06	2志戸桶	M	でいるか° だー はさよー.	
06	2志戸桶	O	でいるか° {だー(C)//だーぬ(D)} かさか.	『かさ』は『はさ』とも。
06	3上嘉鉄	M	でいるおー だー {むんぬ はしやな/むのー はしや}.	『でいるおー』は「どれは」か？
06	3上嘉鉄	K	どうんか° だー はさよ.	
06	4中里	M	でいんか° だー はさよー.	※「~の(もの)か」 『だーすな』『君のか』 『^たーすな』『だれのか』
06	4中里	K	でいんが だー はさよ.	『が』は『か°』か。
06	4中里	O	どうりか° だー はさよー.	
06	5荒木	M	でいるか° だー {かさ/はさ}.	『かさ=傘, 笠』/『はさ=笠のみ』で 意味が異なる。/<例> はさはん び「笠(帽子)かぶれ」
06	5荒木	O	でいんか° だー はさよー.	
07	0共通語		その 笠が おれのだ。	
07	1小野津	M	ふぬ はさか° わー むんじゃ.	
07	1小野津	K	ほうん はさか° わー むん.	
07	2志戸桶	M	^うん はさか° わー {むぬ/むん}.	『^うりか° わー はさ』『それが 私の笠だ』という言い方も
07	2志戸桶	O	ほうん {はさ(C)//かさ(D)}か° わーむんじゃ.	
07	3上嘉鉄	M	ふん {はしやー/はさー} わー むんどー.	共通語文には非対応「そのか さは~」
07	3上嘉鉄	K	^うん はさが わー むん.	
07	4中里	M	^うん はさか° わー むんじゃ.	
07	4中里	K	^うん はさか° わー むんどー.	
07	4中里	O	^うん はさか° わー むんどー.	
07	5荒木	M	^うん かさー わー むんどー.	『かさー』『かさは』
07	5荒木	O	^うん はさか° わー むんどー.	
08	0共通語		この ふろしきは おまえのか。	
08	1小野津	M	ふぬ ふるしけー だー むんな.	
08	1小野津	K	ほうん ほうるしけー だー むんか.	
08	2志戸桶	M	^うん ふるしけー だー むんな.	

番号	地域	班	共通語文	備考
08	2志戸桶	O	ほうん ほうるしけー だー むん[か(C)//な(D)].	
08	3上嘉鉄	M	ふん ふるしけー だー むんな.	
08	3上嘉鉄	K	^うん ^うすつき(一)や だー むんな.	
08	4中里	M	^うん {ふるしけー/^うちゅつきーや} だー むんな.	
08	4中里	K	^うん ほうるしけー だー むん な.	
08	4中里	O	^うん ほうるしけー だー むん な.	
08	5荒木	M	^うん {ふるしけー/^うつつきーや} だー むんな.	
08	5荒木	O	^うん ^うつつきーや だー むんな.	
09	0共通語		それは おとうとの かもしれない。	
09	1小野津	M	^うれー ^うっとうーぬ むんか わからんどー.	
09	1小野津	K	ほうれー ^うっとうーぬ むんかむ しりらー.	
09	2志戸桶	M	^うれー ^うっとうん むんかむ わからん.	
09	2志戸桶	O	^うれー ^うっとうーの かむ {しれらー/しりらー}(C)// ^うれー ^うっとうーぬ むんかも わからー(D).	
09	3上嘉鉄	M	ふれー ^うっとうぬ むんかむ わからんどー.	
09	3上嘉鉄	K	^うれー ^うっとうぬ むんかむ しりらー.	
09	4中里	M	^うれー ^うっとうーぬ (むん)かむ {しりらー(A)// わからーやー(B)}.	
09	4中里	K	^うれー ^うっとうーぬ かむ わからー.	
09	4中里	O	^うれー ^うっとうーぬ むんかむ わからー.	
09	5荒木	M	^うれー ^うっとうーぬ むんかむ {わからん/しりらん/しり らー}.	『^うっとうー』は目下の意なので『^ うっとうーとう』のがベターとのこと
09	5荒木	O	^うん ^うつつきーや わー ^うっとうぬ むんじや.	共通語の文と対応していない かもしれない。
10	0共通語		沖縄には 船で 行くより 飛行機で 行った ほうが いい。	
10	1小野津	M	^おきなわに ふねいじ ^いきゅゆっか ひこーきじ ^いじやん ほーか° ゆたさんどー.	
10	1小野津	K	^うきなーかえー ほうねいじ ^いきゅあゆっか ひこーきじ ^ いじやん ほーか° ゆたさい.	
10	2志戸桶	M	{^おきなわ/なふあ}にえ ふねいじ ^いきゅん ゆっかむ ひこーきじ ^いじやん ほーか° ゆたさあやー.	
10	2志戸桶	O	^うきなわねー ふねいじ ^いきゅんより ひこーきで ^いじやん ほーか° ゆたさい.(C)//^うきなわかえー{ねー/かえー} ふねいじ ^いきゅんゆり ひこーきじ ^いじやん ほーか° ゆたさい.(D)	
10	3上嘉鉄	M	^おきなわにえ ふねいえー ^いきゅんゆり ひこーきえー ^ いじやん ほーか° ゆたさんどー.	
10	3上嘉鉄	K	^おきなわかちえー ほうにじ ^いちゅっかむ ひこーきじ ^い じやん ほーぬ ゆたさ.	
10	4中里	M	^おきなーがちえー ふねいじ {^いちゅっかむ(A)//^いちゅ んゆりむ(B)} ひこーきじ ^いじやん ほーか° ゆたさあ (やー).	

番号	地域	班	共通語文	備考
10	4中里	K	^おきなー{ぬえー/がち} ほうにじ ^いちゆつかむ ひこーきじ ^いじゃん ほーか° ゆた(s)さい.	
10	4中里	O	^おきなーがちえー {ほうねい/ほうみ}じ ^いちゆつかむ ひ こーきじ ^いじゃん ほーか° ゆたさじ.	
10	5荒木	M	^おきなわにえー ふねいじ {^いちゆんゆり/^いちゆんゆっ か} ひこーきじ ^いじゃん ほーか° ゆたさ{ん/あ}.	『ゆたさあ』の語末のあとに鼻音 化が聞こえる。
10	5荒木	O	^おきなーかぬえー ほうねいじ ^いじゃん ゆりむ ひこーき じ ^いじゃんほーか° ゆたさんどー.	
11	0共通語		飛行機は 一日に 一回しか ない。	
11	1小野津	M	ひこーけー ふいっちーに ^いっかあしか ねんどー.	
11	1小野津	K	ひこーけー ^いちんちに ^いっかあしか ねー.	
11	2志戸桶	M	ひこーきえー ふいっちーに ^いっかあしか ねんどー.	
11	2志戸桶	O	ひこーけー ぴっちーねい ^いっかあしか ねーらー.	
11	3上嘉鉄	M	ひこーきえー ひっちーえー ^いっかあしか ねーらん(どー).	
11	3上嘉鉄	K	ひこーけー ひっちーえん ^いっかあしか ^うらん.	
11	4中里	M	ひこーきえー ^いちにちに ^いっかあしか ねん.	話者Bは『ねん』ではなく『うら ん』とも。
11	4中里	K	ひこーけー ひっちーに ^いっかあしか ねー.	
11	4中里	O	ひこーけー ひっちーねい ^いっかあしか ねんどー.	
11	5荒木	M	ひこーきえー ひっちーに {^いっかあどう ^あん/^いっかあ しか ねん}.	
11	5荒木	O	ひこーきや ひっちーに ^いっかあしか {ねーらん/とうばん} どー.	『とうばん』『飛ばない』
12	0共通語		空港なら こっちの 道を行きなさい。	
12	1小野津	M	くーこー ^ありば ふまぬ {みち ^いきよー/みちおば ^いじ たぼーり}.	『^いじ たぼーり』は敬語。
12	1小野津	K	ひこーじょーから ^ありば ほうまん みちよーば ^いく よー.	
12	2志戸桶	M	ひこーじょーかえー {うん/^うま} みち(ば) {^いき/^いきば ゆたさん}.	「飛行場へは」となっている。『^ いきば ゆたさん』『行けば良 い』はやや丁寧な表現。話者A は『いきば』が『いくいば』のよ うに聞こえる。
12	2志戸桶	O	ひこーじょーあいてー {ほうまぬ みちお {^いくい/^い け}(C)//{ほうんみち(ば) ^いき}(D)}.	
12	3上嘉鉄	M	{ひこーじょーやりば/ひこーじょーがち なりば} {ふん/^う ん} みちぬ {^いじゃんほーか° ゆたさんどー/^いきんどー て ゆたさんどー}.	
12	3上嘉鉄	K	ひこーじょーかちえー ^うん みち とらーれーき (よー).	

番号	地域	班	共通語文	備考
12	4中里	M	くーこー[がちえー/なりば] ^うまーぬ みち(おーば) ^いきよー.	『くーこーがちえー』『空港へは』。話者Bは『(みち)おーば』をつけることが多い。
12	4中里	K	ひこーじょー なりば ^うん みちよーば ^いきよー.	
12	4中里	O	くーこーがちえー ^うまぬ みち[よーば/お] [^いきー/^いきんそーり].	
12	5荒木	M	くーこー なりば [^うん/ふん] みち ^いきよー.	『^いちんそーり』『お行きなさい』<丁寧形>
12	5荒木	O	くーこーかぬえ ^うん みち ^いきよー.	「空港へはその道を行け」となっている。
13	0共通語		道の まんなかを あるいては いけない。	
13	1小野津	M	みちぬ まんなー[ゆば/おば] ^あつくいば ^いかんどー.	『ゆばよば』でゆれてる?
13	1小野津	K	みちぬ まんなーよーば ^あっちえー ^いかん どー.	
13	2志戸桶	M	みちぬ まんなー ^あっちえー ^いかんどー.	
13	2志戸桶	O	みちぬ まんなーば ^あっちえー ^いかん.(C)	
13	3上嘉鉄	M	みちぬ まんなかからー ^あっちば ^いかんどー.	
13	3上嘉鉄	K	みちぬ まんなか ^あっちば ^いかん (どー).	
13	4中里	M	みちぬ まんなー(おーば) ^あっちえー ^いかん(どー).	
13	4中里	K	みちん まんなー ^あっちえー ^いかん どー.	
13	4中里	O	みちぬ まんなー[よーば/うお] ^あっきばー ^いかん (どー).	
13	5荒木	M	みちぬ まんなー(おば) ^あっちえー ^いかん.	
13	5荒木	O	みちぬ まんなー ^あっきば ^いかん どー.	
14	0共通語		道が 広いなあ。	
14	1小野津	M	{みちか° ひるさあやー/みちぬ ^うびさやー}.	『^うびさ』は「大きい」の感嘆形。
14	1小野津	K	みちぬ ひゅーさーぬーつか.	
14	2志戸桶	M	みちぬ {ふい/ぴ}るさやー.	
14	2志戸桶	O	みちか° ぴるさやー.	
14	3上嘉鉄	M	みちぬ ひるさやー.	
14	3上嘉鉄	K	みちぬ ひるさりやー.	
14	4中里	M	みちか° ひるさあやー.	話者Bは『みちか° ひるさやー』で出た。(※感嘆形なのに主語が又格になっていない)。
14	4中里	K	みちか° ひるさやー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
14	4中里	O	みちぬ ひるさ やー.	
14	5荒木	M	みちか° ひるさあやー./みちぬ ひるさやー.	『ひるさあ』の語末の『あ』に鼻音化が聞こえる。
14	5荒木	O	^うん みち ひるかむやー.	直訳は「その道広いなあ」。
15	0共通語		あ、雨が ふってきた。	
15	1小野津	M	^あ, ^あむうい{か°/ぬ} ふていっチャ.	『^あむういぬ』のほうがよい(話者への質問により。ただし『^あむういか°』が先に出た)。
15	1小野津	K	^あー, ^あむういか° ふていっち.	
15	2志戸桶	M	^あり, ^あむういか° {ふていっちゃん/ふていっち}.	話者Bは『^あむうい』を『^あみ』と発音。
15	2志戸桶	O	{^あげ/^ああや/^あり} ^あむういか° ほていっチャ.	
15	3上嘉鉄	M	なま, ^あみぬ {ふれんちー/ふれんちゃん}.	『なま』『今、現在』
15	3上嘉鉄	K	{^あ/ほーほー} ^あみぬ ふれんちー.	『^あみ』は『^あむうい』にも聞こえる。
15	4中里	M	{^あつけー/はげー}, ^あみか° ふていっちー.	
15	4中里	K	^あ, ^あみか° ふていっちー.	
15	4中里	O	^うぎー ^あたーだねい ^あみか° {{ほていっちゃん どー/ほていっチャー}.	『^あたーだねい』の意味は「突然・急に」
15	5荒木	M	^あげー ^あみか° ふていっちー.	
15	5荒木	O	{{はぎー/はきー} ^あみか° {{ほていちゃん どー/ほていちー}.	
16	0共通語		いとこの 布団が やねの 上に ほしてある。	
16	1小野津	M	^いとくぬ ^うどうか° やにん ういーに {ふちやあ/ふち あい}.	
16	1小野津	K	^いとくぬ ^うどうか° やんぴやーに ふち ^あい.	
16	2志戸桶	M	^いとくぬ ^うどうか° やんぴらーに {ふちえん/ふち ^あん}.	
16	2志戸桶	O	^いとくぬ ^うどうか° やんぴらーぬ ういーねい ほうち ^あい(C)	
16	3上嘉鉄	M	^いとくぬ {ふとらんぬ/^うどうぬ} ^やんひらー(ぬ) {ういーに/ういーえー} ふしゃーり.	『ふとらん』は昔は『^うどう』と言った。
16	3上嘉鉄	K	ちよーや すーかむ はでいぬ つさったん.	「今日は昨日より風が強かった」となっている。『ちよー』は『じよー』にも聞こえる。
16	4中里	M	^いとくぬ ^うどうか° ^やんひらーに {ふち ^あい/ふちやい}.	
16	4中里	K	ちにゆーや すーつかむ はでいか° ちゆさつてい.	
16	4中里	O	^いとこぬ ほとらんか° やにぬ いーねい ほうちやん どー.	



番号	地域	班	共通語文	備考
16	5荒木	M	^いとくぬ ^うどう やんひらーに ふち ^あい.	『^あい』の語末の『い』は鼻音化。
16	5荒木	O	^いとくぬ ほうとうん やにぬ ういーねい ほうちゃんどー.	
17	0共通語		きのうは 今日より 風が 強かった。	
17	1小野津	M	きにゆーや きゆーゆっか はじか° つさたやー.	
17	1小野津	K	きにゆーや きゆーゆっか はじか° つさてい やー.	
17	2志戸桶	M	きにゆーや きゆーゆっか(む) はじか° {つさなていっちゃん / つさなていっちやー/つくなてい}.	述語は「強くなる」に対応。『たっちちやー』『たっていた』とも。『つくなてい』は共通語に引きずられた可能性あり。
17	2志戸桶	O	きにゆーや {きゆーゆり/きゆーゆっかむ}(C)//きゆーいつかむ(D) はじか° つさた.	
17	3上嘉鉄	M	きゆーしゆーゆり はでいぬ [^つさり/^つさたんどー].	
17	3上嘉鉄	K	ちよーや すーかむ はでいぬ つさったん.	「今日は昨日より風が強かった」となっている。『ちよー』は『じよー』にも聞こえる。
17	4中里	M	ちにゆーや すーつかむ はでいか° {ちゆさ^た(やー)/ちゆさたん}.	
17	4中里	K	ちにゆーや すーつかむ はでいか° ちゆさつてい.	
17	4中里	O	ちぬーや すつかむ はでいか° ちゆさたんどー	※話者Dによる用例。
17	5荒木	M	ちにゆーや すーゆりむ はじか° ^つさてい.	
17	5荒木	O	ちぬーや {すーかむ/すーゆりむ} はじか° つーさたんどー	
18	0共通語		真っ白な 鳥が 空を 飛んでいる。	
18	1小野津	M	まっしるすん とういか°, {すら/ていん}よば とうどうい.	
18	1小野津	K	まっしる っすん とういか° ていんとーよーば とうどうい.	
18	2志戸桶	M	しる とういか° ていん とうでい いういー.	『とういか°』の『い』は鼻母音化。
18	2志戸桶	O	{まっしるー/しるー} とうい(ー)か° ていんとーば とうどうい.	
18	3上嘉鉄	M	しるどろりぬ ていんとー(おば) {とうぼーり/とうぼーんどー}.	
18	3上嘉鉄	K	しる とうりーが ていんとーおば とうぶん.	
18	4中里	M	{しるどろりーか°/まっしるー とういか°} ていんとー(おば) {とうどういやー/とうどうそーやー}.	
18	4中里	K	まっしるー とういか° そらよーば とうどうい.	
18	4中里	O	まっしろな とういか° ていんとーねい とうどうい.	
18	5荒木	M	{しるさん ^とろりか°/しるどろりか°} ていんとー とうどうい.	『とうどうい』の語末の『い』は鼻音化。
18	5荒木	O	{しる/まっしるぬ} とろりか° ていんとー {とうどうい°/とうどうんどー}.	『い°』は鼻にかけた『い』の音
19	0共通語		あの 山には いのししが いるそうだ。	

番号	地域	班	共通語文	備考
19	1小野津	M	^あん やまにえー ^いのししか° ^うんていーどー.	
19	1小野津	K	^あん やまぬえー ^いのししか° うんていーが.	
19	2志戸桶	M	^あん やまにえー ^いぬししか° うんていー{どー/か°}.	
19	2志戸桶	O	^あん やまぬえー ^いのししか° うんていーどー.(C)	
19	3上嘉鉄	M	^あん {やまー/やまえー} ^いぬししぬ ^うっかむ わからんどーてー.	『たろーから きーちゃんむんじゃか°』『太郎から聞いたことだけど』を前に付けて言ってもらった。
19	3上嘉鉄	K	^あん やまいえのー ^いのししぬ ^うんべーじゃ.	
19	4中里	M	^あん やまにえー いぬししか° ^うん ねっすいやー.	昔は「いのしし」は『ししり』と言った。
19	4中里	K	^あん やまぬえー ^いぬししか° ^うん {なっすい/ねっすい}.	
19	4中里	O	^あん やまぬえー ^いのししか° ^うんべー(じゃ).(C)// ^うん やまぬえー ^いぬししか° ^うん ^あんべーじゃ.(D)	
19	5荒木	M	^あん やまにえー ^いぬししか° ^うんていーさ.	
19	5荒木	O	^あん やまぬえー {^いのしし/しし}か° ^うんべー どー.	
20	0共通語		あれは 学校だ。役場では ない。	
20	1小野津	M	^あれー がっこーじゃ. やくばー あらん.	
20	1小野津	K	^あれー がっこーじゃ. やくばー あらー.	
20	2志戸桶	M	^あれー がっこーじ, やくばー あらんどー.	役場は昔『かいや』とも言った。
20	2志戸桶	O	^あれー がっこーじゃ, やくばー あらん.(C)	
20	3上嘉鉄	M	^あれー がっこどー, やくばー ^あらんどー.	
20	3上嘉鉄	K	^あれー がっこーじゃ, やくばー ^あらん.	
20	4中里	M	^あれー がっこーどー, やくばー ^あらんどー.	
20	4中里	K	^あれー がっこー どー, やくばー ^あらん どー.	
20	4中里	O	^あれー がっこー どー, やくばー ^あらん どー.	
20	5荒木	M	^あれー がっこーどー, やくばー ^あらんどー.	
20	5荒木	O	^あれー がっこー どー, やくば ^あらん どー.	
21	0共通語		あれが 役場だ。	
21	1小野津	M	^ありか° やくばじゃ.	
21	1小野津	K	^ありか° やくば どー.	
21	2志戸桶	M	^ありか° やくばどー.	
21	2志戸桶	O	^ありか° やくばじゃ.(C)// ^ありどう やくば ーる.(D)	
21	3上嘉鉄	M	^あんか° やくばどー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
21	3上嘉鉄	K	^あんか° やくばじゃ.	
21	4中里	M	{^あんか°/^あrika°} やくばどー.	
21	4中里	K	^あrika° やくばどー.	
21	4中里	O	^あrika° やくばどー.	
21	5荒木	M	^あんか° やくばどー.	
21	5荒木	O	^あrika° やくばどー.	
22	0共通語		あの 目の おおきい、色の 白い 男は だれだろう。	
22	1小野津	M	^あぬ むういーぬ ^うびさぬ ^いるぬ しるさぬ いいんか°ー たるかやー.	
22	1小野津	K	^あん むういーぬ ^うふいさぬ, ^いるぬ しゆさぬ いいん がー たるかやー.	
22	2志戸桶	M	^あん むういーぬ {^うびさぬ/^うびさー} ^いるぬ しるさん いいんか°ーたるかやー.	
22	2志戸桶	O	{^あん/^あぬ} むういーぬ ^うふいさぬ ^いるぬ しるさぬ いいんがわ たるかい.(C)//^あぬ むういーぬ ^うふいさん ^ いるぬ しるさん いいんか°ー たるかい.(D)	
22	3上嘉鉄	M	^あん みーぬ まいしゃ ^いるぬ しる[しゃー~さー] いいん か°ー たるかやー.	
22	3上嘉鉄	K	^あん みーぬ まいさん, ^いるぬ しるさん いいんか°ー たるかやー.	
22	4中里	M	^あん みーぬ ^うびさん, ^いるぬ しるさん いいんか°ー {^たるかい(A)/^たるかやー}.	
22	4中里	K	^あん みーぬ ^うびさん, ^いるぬ しるさん いいんか°ー たる かい.	
22	4中里	O	^あん みーぬ ^うびさん ^いるぬ しるさん ^いんか°や たる {よ/かい}.	
22	5荒木	M	^あん みーぬ うふさん いるぬ しるさん いいんか°ー たる かい.	
22	5荒木	O	{^あぬ/^あん} みーぬ {^うーどー/^うびさん} ^いるぬ しるさん いいんか°ー たるかい.	
23	0共通語		孫が 去年から 東京に いる。	
23	1小野津	M	まごーか° ふずから とーきよーに ^うん.	
23	1小野津	K	まごーか° ほうずから とーきよーに うい.	
23	2志戸桶	M	まぐーや ふずから とーきよーに うい.	話者Bは『うい』ではなく『うん』 を使用。
23	2志戸桶	O	{まぐー/まごー}か° ほうずから とーきよーねい ^うい.(C)	
23	3上嘉鉄	M	まごー ふどうから とーきよー[いえー/に] うんどー.	
23	3上嘉鉄	K	まごーぬ ^うどうから とーきよーいえん ^うん.	

番号	地域	班	共通語文	備考
23	4中里	M	まか <sup>°</sup> ーか <sup>°</sup> ふどうから とーきよーに {うん(どー)/ <sup>^</sup> うい}.	今は『まか <sup>°</sup> ー』よりも『まがー』 と言う場合が多い。
23	4中里	K	まごーか <sup>°</sup> ほうどうから とーきよーに <sup>^</sup> うい.	
23	4中里	O	まごーか <sup>°</sup> ほうどうから とーきよーねい <sup>^</sup> うい.	
23	5荒木	M	まこ <sup>°</sup> ーか <sup>°</sup> ふずから とーきよーに うい.	
23	5荒木	O	{まこ <sup>°</sup> ーか <sup>°</sup> /わー まか <sup>°</sup> ーや} ほうずから とーきよーに <sup>^</sup> うん どー.	
24	0共通語		孫は いつ 東京から 帰るか。	
24	1小野津	M	まごーや <sup>^</sup> いつ とーきよーから むどうゆつか.	
24	1小野津	K	まごーや <sup>^</sup> いつ とーきよーから むどうゆつか.	
24	2志戸桶	M	{(わんなー) まごーや <sup>^</sup> いつ とーきよーから {むどうゆつか / むどう <sup>^</sup> てい きゆつか}.	『むどうてい きゆつか』『戻って くるか』
24	2志戸桶	O	まごー{か <sup>°</sup> /や} <sup>^</sup> いつ とーきよーから きゆつか.	
24	3上嘉鉄	M	まごー <sup>^</sup> いとー とーきよーから むどうれん {しつか/しんし よー}.	
24	3上嘉鉄	K	まごー <sup>^</sup> いとー とーきよーから むどうりつか.	
24	4中里	M	まか <sup>°</sup> ーや <sup>^</sup> いとー とーきよーから {むどうゆつか/むどうゆす よー}.	
24	4中里	K	まごーや <sup>^</sup> いとー とーきよーから むどうゆつか.	
24	4中里	O	まごーや <sup>^</sup> いとー とーきよーから {むどうゆつか/むどうゆ すか}.	
24	5荒木	M	まこ <sup>°</sup> ーや <sup>^</sup> いつ とーきよーから むどうゆすよー.	
24	5荒木	O	まこ <sup>°</sup> ーや <sup>^</sup> いつ とーきよーから しまかに むどうるすよー.	『しまかに』『島に』
25	0共通語		八月には 帰って くる ようだ。	
25	1小野津	M	はちがつにえー むどうって きゆんちやぐいさん(か <sup>°</sup> ).	
25	1小野津	K	はちか <sup>°</sup> つぬえー むどうてい きゆん さくじゃが.	
25	2志戸桶	M	はちがつにえー むどう <sup>^</sup> てい きゆん {ねっすい/ねっすん}.	
25	2志戸桶	O	ばちがつぬえー むどうてい きゆんじゃら.	
25	3上嘉鉄	M	はちがつにえー むどうれん しつかむ わからんどーてー.	
25	3上嘉鉄	K	はちがとー むどうれん しんべーじゃ.	
25	4中里	M	はちがつにえー むどうてい すん ねっすいやー.	
25	4中里	K	はちがつぬえー むどうてい すん ねっすい.	
25	4中里	O	はちがつぬえー むどうゆん ねっすい.	
25	5荒木	M	はちがつにえー むどうてい すんていーどー.	『むどうてい すんべーじゃ』だと 他人のことを言っているように なる。

番号	地域	班	共通語文	備考
25	5荒木	O	はちか°つぬえー むどうてい {すん/すんべー} どー.	『すん』『戻って)くる』『すんべー』『戻って)くるようだ』
26	0共通語		かあさんは あした 東京へ むすこに 会いに いく。	
26	1小野津	M	^おっかーや ^あちゃ とーきよーかい むすこに ^おーんにや ^いきゅんち.	
26	1小野津	K	^おっかーや ^あちゃ とーきよーかい ^くわに ^おんにや ^いきどー.	
26	2志戸桶	M	^おっかのー ^あちゃー とーきよーかい {か/いいんか°んか}に ^おーんや ^いきゅん.	『^か』=「子」
26	2志戸桶	O	{ばーや(C)/^おっかのー(D) ^あちゃ とーきよーかい いいんか° ^かねい ^あい ^おんにや ^いきゅい.	
26	3上嘉鉄	M	^あんまーや ^あちゃ とーきよーかち いいんか°ん ^かんなり ^おーいや ^いち/き}んどー.	『^おっかん』は妻の意味になる。
26	3上嘉鉄	K	^おっかのー ^あちゃ とーきよーかち {かとう/^かぬ なり} ^おーや ^いち(ん).	
26	4中里	M	^あんまーや ^あちゃー とーきよーがち ^かんちゃー ^おーいんや ^いちゅん(どー).	
26	4中里	K	^おっかのー ^あちゃ とーきよーがち ^かに ^おーいんにや ^いちゅい.	
26	4中里	O	^おっかのー ^あちゃ とーきよーねい ^かねい ^おーいんにや ^いちゅい.	
26	5荒木	M	^あんまーや ^あちゃ とーきよー ^かに いんか°ん ^くわに ^おーいんや ^いちゅい.	
26	5荒木	O	^おっかんのー ^あちゃ とーきよーかに いいんか°んくわに ^あーいーにや ^いつんどー.	
27	0共通語		大阪から 東京までの 汽車賃は いくらだろうか。	
27	1小野津	M	^おーさかから とーきよーがりぬ きしゃちのー きゃんさかやー.	
27	1小野津	K	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー きゃんさかやー.	
27	2志戸桶	M	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー ちゃんさかやー.	
27	2志戸桶	O	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー {ちゃんさ/いくら} かーゆっかやー.	『{ちゃんさ/いくら} かーゆっかやー』=「いくらかかるか」
27	3上嘉鉄	M	^おーさかから とーきよーまでー ^きしゃちのー {しゃんしゃ かーりっか/しゃんしゃかいー}.	『とーきよーまでー』=「東京までは」
27	3上嘉鉄	K	^おーさかから とーきよーまでいぬ きさちのー さんさかやー.	
27	4中里	M	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー さんさべーりかい(やー).	『さんさべーり かーゆっかい』という言い方を上の世代が使っていた。
27	4中里	K	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー さんさかい.	
27	4中里	O	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちのー さんさかい.	話者Dは『きしゃちゃんや』とも。
27	5荒木	M	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちんのー さんさばっかい {かい/かーるっかい}.	『かーるっかい』=「かかるだろうか」
27	5荒木	O	^おーさかから とーきよーまでいぬ きしゃちんのー さんさぐらいかい.	

番号	地域	班	共通語文	備考
28	0共通語		四時まで 駅で まっておれ。	
28	1小野津	M	よじ{までー/がり}^えきじ まっちゆり.	『までー』=「までは」
28	1小野津	K	よじまでい いえきじ まっちゆり よー.	
28	2志戸桶	M	よじまでー いえきじ まっちゆり.	
28	2志戸桶	O	よじまでい えきじ まっちゆり.	
28	3上嘉鉄	M	よじまでー いえきえー まちよーりよー.	
28	3上嘉鉄	K	よじまでい いえき{いえ/じえん} まちよーり よー.	
28	4中里	M	よじまでい いえきじ まっちゆりよー.	
28	4中里	K	よじまでい いえきじ まっちゆり.	
28	4中里	O	よじまでい いえきじ まっちゆり.	
28	5荒木	M	よじまでい いえきじ まっちゆり(よ)ー.	
28	5荒木	O	よじまでい いえきじ まっちゆりよー.	
29	0共通語		五時までに 帰らなくては ならない。	
29	1小野津	M	ごじがりに むどうらんば ならんむん.	
29	1小野津	K	ごじまでいに むどうらんば ならー.	
29	2志戸桶	M	ごじまでいにえー むどうらんば ならん.	『ごじまでいにえー』=「5時までには」
29	2志戸桶	O	ごじまでいねい むどうらんば {ならん/ならん}.	
29	3上嘉鉄	M	ごじまでいにー むどうらんば ならんどー.	
29	3上嘉鉄	K	ごじまでい むどうらんば ならん.	
29	4中里	M	ごじまでいにえー むどうらんばー ならんどー.	『ごじまでいにえー』=「5時までには」
29	4中里	K	ごじまでいに むどうらんば ならー.	
29	4中里	O	ごじまでねい むどうらんば {ならん/ならー}.	
29	5荒木	M	ごじまでいに むどうらんば ならんどー.	
29	5荒木	O	ごじまでいに やーかに むどうらんばー ならん どー.	
30	0共通語		次郎、この 荷物を 家まで かついで 行ってくれ。	
30	1小野津	M	じろー、くん ねいむつおば はつくいてい やーがり^いじくり.	
30	1小野津	K	じろー、ほうん にむつよーば やーがでい はたみてい^いじくり.	
30	2志戸桶	M	じろー、^うん にむつおー やーまでい はたむういてい^いじくり.	
30	2志戸桶	O	じろー ほうん {ねいもつおー/ねいもつば} やーまでい {はたむういてい(C)//はたみてい(D)}^いじくり.	
30	3上嘉鉄	M	じろー ふん にむとうおー やーまでい はたみえー {いじえーくり/むちえーじえんくり}.	『むちえーじえんくり』=「持って行ってくれ」

番号	地域	班	共通語文	備考
30	3上嘉鉄	K	じろ、 <sup>へ</sup> うんにもとー やーまでい はんにいえん いじえんくり.	
30	4中里	M	じろー、 <sup>へ</sup> うん〔にむとうおー(ば)/にー〕 やーまでい はたみてい <sup>へ</sup> いじくり.	
30	4中里	K	じろー、 <sup>へ</sup> うん にむつ よーば やーまでい はたみてい <sup>へ</sup> いじくり.	
30	4中里	O	じろー、 <sup>へ</sup> うん ねいむつよーば やーまでい はたみてい いじくり(-).	
30	5荒木	M	じろー、 <sup>へ</sup> うん にむつお やーまでい はたみてい { <sup>へ</sup> いじくりり/むち <sup>へ</sup> いじくりり}.	『むち <sup>へ</sup> いじくりり』=「持って行ってくれ」
30	5荒木	O	じろー、 <sup>へ</sup> うん にもつお やーまでい はたみてい <sup>へ</sup> いじくり.	
31	0共通語		荷物が 重かったので、二人で もった。	
31	1小野津	M	にもつか <sup>へ</sup> うぶっさたんない、 <sup>へ</sup> たいじ むっちゃんどー.	
31	1小野津	K	にもつか <sup>へ</sup> うぶっさたん ない <sup>へ</sup> たいじ むっち.	
31	2志戸桶	M	にーか <sup>へ</sup> 〔 <sup>へ</sup> うぶっさていー/ <sup>へ</sup> うぶっさたんない〕 <sup>へ</sup> たいじ {むっちゃん(どー)/むっち}.	
31	2志戸桶	O	ねいもつか <sup>へ</sup> うぶさたんない <sup>へ</sup> たいじ {むっちゃん/むっちゃん}.	
31	3上嘉鉄	M	にむとうぬ <sup>へ</sup> うぶっさ むんなれー <sup>へ</sup> たりえー むちえー じゃん(どー).	
31	3上嘉鉄	K	にもつぬ { <sup>へ</sup> うぶっされん/ <sup>へ</sup> うぶさたん むねん} <sup>へ</sup> たりせん むっちゃん.	
31	4中里	M	にーか <sup>へ</sup> うぶっさたんから <sup>へ</sup> たいじ むっちゃんどー.	『 <sup>へ</sup> うぶっさたんない』とは言わない。
31	4中里	K	にもつか <sup>へ</sup> うぶっさ <sup>へ</sup> たん {がーに/がら} <sup>へ</sup> たい(じ) むっち.	
31	4中里	O	ねいもつか <sup>へ</sup> うぶさたんか <sup>へ</sup> ら <sup>へ</sup> たーいじ {むっちゃん/むっちゃん/むっち}.	
31	5荒木	M	にーか <sup>へ</sup> うぶっさたんかんに <sup>へ</sup> たりじ {むっち/むっちゃんどー}.	
31	5荒木	O	にもつか <sup>へ</sup> うぶさたんかーに <sup>へ</sup> たりじ むっちゃん どー.	
32	0共通語		この 上着は このまえ 沖縄で 二千元で 買った。	
32	1小野津	M	ふん <sup>へ</sup> うわぎえー この <sup>へ</sup> あいだ <sup>へ</sup> おきなーじ にせんえんじ ぼーたんどー.	
32	1小野津	K	ほうん ふこー ふねーだ <sup>へ</sup> おきなーじ にせんえんじ ぼーたん むん.	
32	2志戸桶	M	<sup>へ</sup> うん <sup>へ</sup> きのー ふんなげー <sup>へ</sup> おきなわじ にせんえんじ {ぼーたんどー/ぼーていっちゃん}.	『ぼーていっちゃん』「買ってきた」
32	2志戸桶	O	ほうん <sup>へ</sup> うわげー <sup>へ</sup> おきなわじ ねいせんえんじ {ぼーたー / ぼーたん}.	
32	3上嘉鉄	M	ふん <sup>へ</sup> うわげー なんま <sup>へ</sup> おきなわえー にしえんいえん しえー ぼーたんどー.	
32	3上嘉鉄	K	<sup>へ</sup> うん <sup>へ</sup> うわげー なんまーた <sup>へ</sup> おきなわぜん にせんえんぜん こーたん.	
32	4中里	M	<sup>へ</sup> うん <sup>へ</sup> うわぎえー にやんま <sup>へ</sup> おきなわで にせんえんで {ぼーてい/ぼーたんどー/ぼーた}.	『 <sup>へ</sup> おきなわで』『にせんえんで』は共通語形。

番号	地域	班	共通語文	備考
32	4中里	K	うん うわげー にゃんま おきなーじ にせんえんじ ほーてい.	
32	4中里	O	うん うわげー にゃんま [おきなわ/おきなー]じ ねいしえんいえんじ [ほーた/ほーてい/ほーたん].	
32	5荒木	M	うん うわげー ふねーだ おきなわじ にしえんえんじ [ほーたすどー/ほーたんどー].	
32	5荒木	O	うん うわげー にゃんま おきなーじ にしえんえんじ [ほーたん/ほーたす]どー.	『ほーたす どー』『買ったのだよ』
33	0共通語		沖縄には めずらしい 菓子が ある。	
33	1小野津	M	おきなーにえー むういださぬ くわしか° あい(やー).	人に嬉しがって言うときは『あいやー』が適切。
33	1小野津	K	おきなーぬえー みったさぬ くわしぬ あい.	
33	2志戸桶	M	おきなわにえー むうிட்டさん くわしか° あんどー.	話者Bは『むうிட்டさん』を『みださん』と発音。
33	2志戸桶	O	おきなわぬえー むうிட்டさん くわしか° あい.	
33	3上嘉鉄	M	おきなわいえー みんだしや[ぬ/ん] かしぬ (がば) あんどー.	『がば』『たくさん』
33	3上嘉鉄	K	おきなわ[じえのー/ぬえ/によー/いえのー] [みださん/みんださん] かしぬ あん.	
33	4中里	M	なはにえー [みんださん/みずらさん] かしか° [あい/あんどー].	
33	4中里	K	おきなーぬえー みんださん かしか° あい.	
33	4中里	O	おきなーぬえー みんださん かしか° あんどー.	
33	5荒木	M	おきなわにえー みずらさん くわしか° [あい/あんどー].	『あい』の語末のいは鼻音化。
33	5荒木	O	なはぬえー みんださん かしか° あんどー.	『なはぬえー』『那覇には』
34	0共通語		孫は お菓子が 好きだ。	
34	1小野津	M	まごーや くわしか° すきどー.	
34	1小野津	K	まごーや くわしか° すき.	
34	2志戸桶	M	(まごーや くわしか° [すきじゃんから/すきなてい]…)	※述語が共通語文と対応していない。「好きだから」
34	2志戸桶	O	まごーや [くわし/かし]か° すきじゃ.	
34	3上嘉鉄	M	まごー かしぬ [だいしゆき/いっばいしゆちん]どー.	『いっばいしゆちん』『とても好いている』
34	3上嘉鉄	K	まごー かしぬ すちん どー.	
34	4中里	M	まか°ーや かしか° すちゆんどー.	「菓子を」に相当する形式は出ず。
34	4中里	K	まごーや [かし(か°) すき(どー)/かし[ぬ/か°] [すちゆんどー/すちゆい].	
34	4中里	O	まごーやー かしか° すきどー.	
34	5荒木	M	まごーや [くわしか° すき/くわし すちゆん]どー.	
34	5荒木	O	まか°ーや かしか° すきどー.	



番号	地域	班	共通語文	備考
35	0共通語		箱の 中に まんじゅうが いくつ あると おもうか。	
35	1小野津	M	ばくぬ なーに まんじゅうか° ^いくつ ^あんち [^うむゆい/ ^うむい].	
35	1小野津	K	はくぬ なーぬえー まんじゅうか° ^いくつ ^あんち ^うむゆ いや.	
35	2志戸桶	M	^うん ふあくぬ なーに (まんじゅうか°) ^いくつ ^あんち ^うむゆ[し/ん].	
35	2志戸桶	O	はくぬ なーねい まんじゅうか° ちゃんさ [^あんち ^うむゆ い(D)//^あんちゆ ^うむゆつか(C)].	
35	3上嘉鉄	M	はくぬ なかえー まんじゅうぬ しゃんさ ^あつか わからん [かー/なー].	
35	3上嘉鉄	K	はくぬ なかえーのー まんじゅうぬ [^い^く^とう/さんさ] ^あんてん ^うみーりよ.	
35	4中里	M	はくぬ なーに えー まんじゅうか° さんさ ^あんち ^うむゆ いよ.	
35	4中里	K	はくぬ なーに まんじゅうか° ^いく^とう ^あんちゆむゆい.	
35	4中里	O	はくぬ なーねい まんじゅうか° ^いく^とう ^あんち ^うむ ゆっこ.	話者Dによる用例。
35	5荒木	M	はくぬ [なか/なー]に まんじゅうか° ^いくつ ^あんち ^うむいんや.	『さんさ』は「いくら」の意になる。
35	5荒木	O	ほわくぬ なかに まんじゅうか° ^いくつ ^あんち ^うまーい んにや.	
36	0共通語		孫は まんじゅうを 皮だけ 食べる。	
36	1小野津	M	まごーや まんじゅうよば はーだき かみゆい.	
36	1小野津	K	まごーや まんじゅうよーば はーペー かみゆん.	
36	2志戸桶	M	まごーや まんじゅうば [はわ/はー]ペー かみゆん.	
36	2志戸桶	O	まごーや まんじゅうば かわ[ぶうえー(C)//ペー(D)] かみゆ い.	
36	3上嘉鉄	M	まごー まんじゅう(おーば) わペーだき かみんどー.	
36	3上嘉鉄	K	まごー まんじゅう かわだけ かみん.	
36	4中里	M	まか°ーや まんじゅうおーば はーだきどう かにゆい.	
36	4中里	K	まごーや まんじゅうぬ かわペー かにゆい.	
36	4中里	O	まごーや まんじゅう はーだき かにゆい.	話者Dは『かわ だき』とも。
36	5荒木	M	まこ°ーや まんじゅう かわだき かみん.	
36	5荒木	O	まか°ーや まんじゅう かわだき かみん どー.	
37	0共通語		じいさんは 朝から 海へ 魚を とり に いった。	
37	1小野津	M	^あじーや [^あさ/^かま]から ^うみかい [^いゆよば/さか なゆば] {ととり/つり}に ^いじやんち(や).	『つりに』『釣りに』
37	1小野津	K	^あじや ^あさから ^うみかい ^いゆ とうんにや ^いじ.	
37	1小野津	O	^あじーや ^かんまから ^うみねい [^いゆ/^いゆうお] {と うい/とうんにや} [^いじ/^いじやんどー].	
37	1小野津	T	^あじや ^あさから ^うみかい [^いう/^いうよーば] とうん にや [^いじ/^いじやんどー].	
37	2志戸桶	M	^あじーや ^かんまから ^うみかい ^いゆ とうんや ^いじや ん.	

番号	地域	班	共通語文	備考
37	2志戸桶	K	^あじ(ー)や ^あさから ^うみかい ^いゆ(ば) {とう/つ}んにや ^いじやん.	
37	3上嘉鉄	M	^あじーや ^かんまから {^うみかち/^うみえー} ^ゆーおーば とうんや ^いじやんどー.	
37	3上嘉鉄	K	じーさのー かんまから ^うみかち ゆ とうんにや ^いじやん.	
37	3上嘉鉄	O	^あじーや ^かんまから {うみかち/うみいえー} ^ゆー とうんにや ^いじや(どー).	
37	4中里	M	^あじーや ^かまから {^うみえー/^うみがち} ^いゆ とうんや ^いじやん.	
37	4中里	K	^あじーや ^かまっから ^うみがち ^いゆ {とういんにや/とうんにや} {^いじやん/^いじ}.	
37	5荒木	M	^あじーや ^かまから ^うみかに ^ゆ とうりんや {^いじ/^いじやんどー}.	
37	5荒木	K	^あじーや ^かまっから ^うみーかち ゆ とうんにや ^いじ.	
37	5荒木	O	^あじーや かんまから ^うみじ ゆ {とうんにや/とうりーにや} ^いじやん どー.	
38	0共通語		ここは 海に ちかいので 魚が うまい。	
38	1小野津	M	ふまー ^うみに ちかさなてい ^いゆか° ^うまさんどー.	
38	1小野津	K	ほまー ^うみーに ちかさなてい ^いゆか° ^うまい.	
38	1小野津	O	ほまー ^うみねい ちかさなてい ^いゆか° ^うま[さい/さん]どー.	
38	1小野津	T	ふまー ^うみに ちかさなてい ^いうか° {^うまい/^うまさん]どー}.	
38	2志戸桶	M	^うまー ^うみに {ちかさなから/ちかさなてい} ^いゆか° ^うまい{い/ん}.	
38	2志戸桶	K	^うまー ^うみに ちかさなから ^いゆが ^うまさん.	
38	3上嘉鉄	M	^うまーや ^うみぬ ちかしゃんむんなれー ^ゆーぬ ^うましゃ ^うしらん.	
38	3上嘉鉄	K	^うまーや ^うみえん ちかさん むねん ゆぬ まさん.	
38	3上嘉鉄	O	^うまーや うみねい ちかさなてい ^ゆぬ {^まさんどー/うまさんどー}.	
38	4中里	M	^うまーや ^うみに ちかさん {むんじやんからに/から} ^いゆか° ^まい.	『(^う)まい』の『う』が落ちている。
38	4中里	K	^うまー ^うみに ちかさながら ^いゆか° まさい.	
38	5荒木	M	^うまー ^うみに ちかさなかに ^ゆか° {まい/まさんどー}.	
38	5荒木	K	^うまーや ^うみに ちかさなからに ゆか° {まい/まさり}.	
38	5荒木	O	^うまーや ^うみに ちかさなかーに ゆか° ^まさん どー.	
39	0共通語		魚より 肉の ほうが 高い。	
39	1小野津	M	^いゆゆっか にくぬ ほーか° たーさんどー.	
39	1小野津	K	^いゆゆっか にくぬ ほーか° たーさ.	
39	1小野津	T	^いう ゆっか みーか° たーさい.	

番号	地域	班	共通語文	備考
39	1小野津	O	^いゆゆつか [にく/ししぬ {ほー/ぼー}か° {たーさ/たーさい}].	
39	2志戸桶	M	^いゆ{ゆつか/ゆつかむ} にくぬ ほーか° たーさい.	
39	2志戸桶	K	^いゆゆつかむ にくぬ ほーが たーさ{ん/い}.	
39	3上嘉鉄	M	{^ゆゆかむ/^ゆゆりむ} にくぬ {ほーぬ/ほーか°} たかしゃんどー.	
39	3上嘉鉄	K	ゆつかむ にくぬ ほーぬ たかさ{り/ん}.	
39	3上嘉鉄	O	^ゆーより ねいくどう たかさ(どー).	
39	4中里	M	^いゆーつかむ ねいくぬ ほーか° たーさい.	
39	4中里	K	^いゆつかむ にくぬ ほーか° たーさ.	
39	5荒木	M	^ゆかむ にくぬ ほーか° {たーさい/たーさんどー}.	
39	5荒木	K	ゆかむ にくぬ ほーか° たーさい.	
39	5荒木	O	ゆよれー ししぬ ほーか° たーさん どー.	
40	0共通語		おれは 蛸の さしみが 食べたい。	
40	1小野津	M	わのー とーぬ さしみか° かんぶさ(やー).	
40	1小野津	K	わのー とーぬ さしみか° かんぶさい.	
40	1小野津	T	わのー とーぬ さしみか° {かんぶさ/かんぶさい}.	
40	1小野津	O	わのー とーぬ さしみか° {かんぶさ/かんぶさい}.	
40	2志戸桶	M	わのー とーぬ さしみか° かんぶさい.	
40	2志戸桶	K	わのー とーぬ さしみが かんぶさい.	
40	3上嘉鉄	M	わのー とーぬ しゃしみぬ かんぶしゃ ^うしらー.	
40	3上嘉鉄	K	わぬー とーぬ さしみぬ {かみぶさん/かんぶさん}.	
40	3上嘉鉄	O	わのー とーぬ さすみぬ {かんぶさん/かんぶさりやー}.	
40	4中里	M	わのー とーぬ さしみか° {かんぶさい(A)//かんぶさやー(B)}.	
40	4中里	K	わのー とーぬ {さしんか°/さしみどう/さしみ} かんぶさい(い).	
40	5荒木	M	わのー とーぬ さしみか° かみ ぶさい.	
40	5荒木	K	わのー とーぬ さしみか° かんぶさい.	
40	5荒木	O	わのー とーぬ なますか° {かんぶさいん/かんぶさい°/かんぶさい}.	「い°」は鼻にかけた「い」の音
41	0共通語		おまえは この 魚の 名まえを 知っているか。	
41	1小野津	M	だや ふん ^いゆぬ なーよばしっちゆんや.	
41	1小野津	K	だや ほうん ^いゆぬ なーよーばしっちゆんにや.	
41	1小野津	T	だや {ふん/ふぬ} ^いうぬ なまいしっちゆん にや.	
41	1小野津	O	{だ/だー}や ほうぬ ^いゆーぬ なーやしっちゆんにや.	
41	2志戸桶	M	だやー ^うん ^いゆぬ なー(ば)しっちゆんや.	

番号	地域	班	共通語文	備考
41	2志戸桶	K	だや ^うん ^いゆぬ なーや しっちゆんにや.	
41	3上嘉鉄	M	だー ふん ^ゆぬ なまいえー {しろんや/しろっかい}.	
41	3上嘉鉄	K	だー ^うん ゆぬ なまえ しろんにや.	
41	3上嘉鉄	O	だー ^うん ゆぬ なー しろんにやー.	
41	4中里	M	だー(や) ^うん ^いゆぬ なー しっちゆん{や/にや}.	
41	4中里	K	{だー/^たー} ^うん ^いゆぬ なー しっちゆん{にや(ー)/な}.	
41	5荒木	M	だー ^うん ^ゆぬ なまえば しっちゆんや.	
41	5荒木	K	だー ^うん ゆぬ なまえ しっちゆんにや.	
41	5荒木	O	だー ^うん ゆぬ なまえ {しっちゆんにや/わかるんにや}.	
42	0共通語		これは かつおだろう。	
42	1小野津	M	ふれー かつお じゃっどーが.	
42	1小野津	K	ほうれー かつお じゃっどーが.	
42	1小野津	T	ふれー かつお {じゃろー/どー か°}.	
42	1小野津	O	ほうれー かつお {どー/どーか°}.	
42	2志戸桶	M	^うれー かつー {じゃろー/じゃっどーか°}.	
42	2志戸桶	K	^うれー かつお じゃろー.	
42	3上嘉鉄	M	{ふれー/ふりえー} かつお じゃろー.	
42	3上嘉鉄	K	^うれー かつお じゃろーやー.	
42	3上嘉鉄	O	^うれー かつお じゃほー.	
42	4中里	M	^うれー かつお どーか°.	
42	4中里	K	^うれー かつお どーが.	
42	5荒木	M	^うれー かつお どーか°.	
42	5荒木	K	^うれー かつお どーか°.	
42	5荒木	O	{ふ/う}れー かつお じゃろ(ー).	『かつお』は『かつー』とも。
43	0共通語		酒は どうやって つくるか おまえは 知っているだろう？	
43	1小野津	M	せーや きゃーし つくゆっか だやし {ちゆ/つ}っどーが.	
43	1小野津	K	せーや きゃし つくゆっか だやし ちゆたろー.	
43	1小野津	O	せーや きゃし つくゆっか だやし ちゆんどーか°.	『せー』は『しえー』とも。
43	1小野津	T	せー や きゃし {つくゆっか/つきゆっか} だやし {しちゆろー/しちゆん どーか°}.	
43	2志戸桶	M	せーや ちゃ(ー)し {つくゆっか/つきゆっか} だやし {しちゆろ(か°)/しちゆんどーか°/しちゆんじゃろー}.	
43	2志戸桶	K	せーや ちゃーし {ちゆつきゆっか/つくゆっか} だやし {しちゆっどーが/しちゆろーが}.	

番号	地域	班	共通語文	備考
43	3上嘉鉄	M	しえーや さーいえー とぅくりっか だー [しろんや/しろっかやー].	『さーいえー』は『しゃーいえー』にも聞こえる。
43	3上嘉鉄	K	せーや さーえんせん ^とぅくりっか だー [しろーろーやー/しろーつとーが].	
43	3上嘉鉄	O	せーや さーへんせー [^つちっか/^とぅちんか] しろんにやー.	
43	4中里	M	{せー/しえー}や さしっし [^とぅくゆっか(A)//^とぅくゆすか(B)]だー しっちゆん{どーか°/にや}.	話者Bは『しっちゆん』の他に『わかとん』とも。
43	4中里	K	せーや さしっし ^とぅちゆっか だー しっちゆん どーが.	
43	5荒木	K	せーや さしっし つくるっか だー しっちゆん どーか°.	
43	5荒木	O	しえーや さしっし つくるすよ だー しっつんどーか°.	
44	0共通語		酒は 米から つくる。	
44	1小野津	M	せーや ふむういから {つくゆい/つくす}.	
44	1小野津	K	せー や ふむういから つくい.	
44	1小野津	O	せーや ほうむういから {つくゆい/ つくゆん どー}.	『せー』は『しえー』とも。
44	1小野津	T	せー や ふむうえから {つくゆ(-)い/つくい}.	
44	2志戸桶	M	せーや ふむういから つつきゆす(どー).	話者Bは『ふむうい』を『ふみ』と発音。
44	2志戸桶	K	せーや ふむういじ ちゆつきゆい.	
44	3上嘉鉄	M	しえーや ふみから とぅくりんどー.	
44	3上嘉鉄	K	せーや ふみから ^とぅちん.	
44	3上嘉鉄	O	せーや ほうみからどう {とぅちんどー/とぅち}.	
44	4中里	M	せーや ふみじ [^とぅくゆい(A)//^とぅくゆすどー(B)].	
44	4中里	K	せーや ふみから ^とぅくゆす どー.	
44	5荒木	K	せーや ふみから つくるい.	
44	5荒木	O	しえーや ほうみから つくるすどー.	
45	0共通語		酒さえ あれば なにも いらぬ。	
45	1小野津	M	せーせー ^ありば ぬーむ ^いやん.	
45	1小野津	K	せーせー ^ありば ぬーむ ^いやー.	
45	1小野津	O	せーか° ^あるいば ぬーむ ^いや.	『せー』は『しえー』とも。
45	1小野津	T	せーせー ^ありば ぬーむ {^いやん/^やん}.	
45	2志戸桶	M	せーせー ^ありば ぬーむ {^いらん/^いらー}.	
45	2志戸桶	K	せーせー ^あるいば ぬーむ ^いらん.	
45	3上嘉鉄	M	しえーせー ^ありば ぬーむ ^いらんどー.	
45	3上嘉鉄	K	せーせー(か) ^ありば ぬーむ ^いらん.	
45	3上嘉鉄	O	せーしえーか ^ありばー ぬーむ ^いらん.	

番号	地域	班	共通語文	備考
45	4中里	M	せーせー ^ありばー ぬーむ ^いらん.	
45	4中里	K	せーせー ^ありば ぬー(む) ^いらー.	
45	5荒木	K	せーせー(か) ^ありば ぬーむ {^いらー/^いらん}.	
45	5荒木	O	しえーしえーか ^ありば わのー ぬーむ ^いらん どー.	『わのー』『私は』
46	0共通語		うちの じいさんは 酒も たばこも のまない。	
46	1小野津	M	わんなー やーぬ ^あじや せーむ たばくむ ぬまん(どー).	
46	1小野津	K	わんなー やーぬ ^あじや せーむ たばくむ ぬまー.	
46	1小野津	O	やーぬ ^あじ(ー)や せーむ たばくむ ぬまー.	
46	1小野津	T	わんなー ^あじや せーむ たばくむ {ぬまー/ぬまん どー}.	
46	2志戸桶	M	わんなー ^あじや せーむ たばくむ ぬまん(どー).	『^あじー』の母音が短くなっている
46	2志戸桶	K	やーぬ ^あじーや せーむ たばくむ ぬまん.	
46	3上嘉鉄	M	^やーぬ {^あじーや/じーさぬー} しえーむ たばくむ ぬまんどー.	
46	3上嘉鉄	K	やーぬ じーさぬ せーむ たばくむ ぬまん.	
46	3上嘉鉄	O	{やーぬ ^あじー/わんなー ^あじー}や しえーむ たばくむ ぬまん どー.	
46	4中里	M	わんなー やーぬ ^あじーや しえーむ たばくむ ぬまん どー.	
46	4中里	K	わんなー ^あじーや せーむ たばくむ ぬまー.	
46	5荒木	K	やーぬ ^あじや せーむ たばくむ ぬまー.	
46	5荒木	O	わー やーぬ ^あじーや しえーむ たばくむ ぬまん どー.	
47	0共通語		その 水は のむな。 のむなら この 水を のめ。	
47	1小野津	M	ふん みずおー ぬむな, {ぬみゆんなら/ぬみゆてー} ふん みず(おば) ぬみ.	
47	1小野津	K	ほうぬ みぞー ぬむな. ぬみゆんなら ほうん みずよーば ぬむうい.	
47	1小野津	O	ほうぬ むういぞー ぬむな, {ぬんぶさりば/ぬみゆてー} ほう ぬ むういず(うお) ぬむうい.	
47	1小野津	T	{ふん/ふぬ} むうえぞー ぬむな よー. ぬむうえてー ふん むうえず ぬむうえ よー.	話者Dは『みぞー, みず』と発音。
47	2志戸桶	M	^うん みずおー ぬむな, ぬみゆてー ^うん みず(ば) ぬみ.	
47	2志戸桶	K	^うん みぞー ぬむな. {ぬみ すん ならば/ぬむてー} ^うん みず ぬむうい.	
47	3上嘉鉄	M	ふん みずおー ぬむな, ぬみば ^あん みず ぬみ(よー).	
47	3上嘉鉄	K	^うん みどー ぬむな. ぬみす なりば ^うん みどう ぬみ.	
47	3上嘉鉄	O	^うん みどー ぬむなよー. ぬみすなりば ^うん みどう {ぬみよー/ぬみー}.	
47	4中里	M	^うん みずおー ぬむな, ぬみゆす なりばー ^うん みずお (ば) ぬみ(よー).	

番号	地域	班	共通語文	備考
47	4中里	K	^うん みどー ぬむな. ぬにゆす なりば ^うん みど(よば) ぬみ.	『ぬにゆす』は『ぬんゆす』かも
47	5荒木	K	^うん みぞー ぬむな. ぬみす なりば ^うん みず ぬみ.	
47	5荒木	O	^うん {みぞー/みずお} ぬむなよー, ぬみす なりば ^うん みず ぬみよー.	
48	0共通語		なぜ おまえは たべないのか。	
48	1小野津	M	ぬか° っし だや {かまんそー/かまんそー{ぬか°/ぬか° っし}}.	
48	1小野津	K	ぬか° だや かまん そー.	
48	1小野津	O	ぬか° だやー かまんそー.	
48	1小野津	T	ぬか° だや かまん そー.	
48	2志戸桶	M	ぬか° っし だや かまんそー.	
48	2志戸桶	K	ぬか° だや かまん そー.	
48	3上嘉鉄	M	ぬーなれー だー かまんしゆか.	
48	3上嘉鉄	K	{ぬか°/ぬあ} だー かまぬ.	
48	3上嘉鉄	O	ぬーわ だー {かまぬ/かまんそー}.	
48	4中里	M	ぬか° だー {かまんすよ/かまんそー ぬか°よ}.	
48	4中里	K	ぬか° だー かまんそー.	
48	5荒木	K	ぬか° だー {かまー/かまんそー}.	
48	5荒木	O	ぬか° だー かまんそーいんか°.	
49	0共通語		おれは さつまいもなんか 食べないぞ。	
49	1小野津	M	わのー ぱんすーんきや かまんどー.	
49	1小野津	K	わのー ぱんすんきや かまんどー.	
49	1小野津	O	わのー はんすんきや かまんどー.	『はんすー』は『ぱんすー』とも。
49	1小野津	T	わのー {ぱんすー/ふあんすー}んきやー かまんどー.	
49	2志戸桶	M	わのー ぱんすんちゃー かまんどー.	
49	2志戸桶	K	わのー ぱんすーや かまん.	
49	3上嘉鉄	M	わのー はんしゆんちゃー かまんどー.	『はんしゆー』の母音が短くなっている。
49	3上嘉鉄	K	わのー はんすわ かまんどー.	
49	3上嘉鉄	O	わのー はんすんちゃー かまんどー.	
49	4中里	M	わのー はんすーんちゃー かまんどー.	
49	4中里	K	わのー はんすんちゃ かまんどー.	
49	5荒木	K	わのー はんすんちゃー かまんどー.	
49	5荒木	O	わのー はんすんちゃ かまんどー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
50	0共通語		もう 食べられるものは 全部 食べた。	
50	1小野津	M	にやー かまりん むのー じえんぶ かだんどー。	
50	1小野津	K	にやー かまりん むのー ひんにや かでい。	
50	1小野津	O	にやー {かまりん/かん} むのー {^あるかねい(-)} {かだ/か でい}。	
50	1小野津	T	にやー {かまりん/かまらりん} むのー ひんにや {かだ/ かだんどー}。	
50	2志戸桶	M	にやー かまりん むのー ひんにや {かでい/かだん}。	『かでい』ははっきりと自分が食 べたことになる。
50	2志戸桶	K	にやー かまりん むのー ひんにや かだんどー。	
50	3上嘉鉄	M	なまー {かまりん/かみん} むのー ひんや かだんどー。	
50	3上嘉鉄	K	なー, かまりん むのー いいんにや かだ。	
50	3上嘉鉄	O	なー かまりん むのー ひんにやー かだんどー。	
50	4中里	M	にやー {かみゆん/かまるん} むのー {ひんにや/ぬーん きー} {かだん/かでい}。	『かでい』は「自分が食べた」。 『ぬーんきー』「何もかも」
50	4中里	K	にやー かまるん むのー ぷんとう かでい。	
50	5荒木	K	にやー かまるん むのー ひんにや かでい。	
50	5荒木	O	にやー かまるん むのー じえんぶ かだんどー。	
51	0共通語		食べて ねるだけなら いぬや ねこと おなじだ。	
51	1小野津	M	かでいー につびゆん(だき/ぼっかい) ^ありば ^いんか°ー んきや まやーとう {^いつしよじゃ/^ていつじゃー}。	
51	1小野津	K	かでい につびゆんだきなら ^いんか°ーや まやーとう ^ ていつ むんじゃそー。	
51	1小野津	O	かでい {ねいつびゆん/ねいつびゆ/ねいつび}ぶうえ ^ありば ^いんなーや まやーとう ^ていつ。	
51	1小野津	T	かでい(から) ねいつびぶうえー {^ありば/や} ^いんか°ー とうまやーとう {^ていつじゃ/^いんむんどー}。	
51	2志戸桶	M	かでいー につぶんでー ^ありば ^いんか°ーや まやーとう {^ていつ/いいん} むん。	
51	2志戸桶	K	かでい につびゆす なるいば ^いんか°ーや まやーとう ^ いっす。	
51	3上嘉鉄	M	かめー にんびん(だき/むん)なりば ^いんか°ーや まやー とう ^ていとうむんどー。	
51	3上嘉鉄	K	かめん にんびだき なりば ^いんか°ーや ぐるーとう {いい んむん/^いっす} じゃ。	
51	3上嘉鉄	O	{かでいー ねいんべんぼっかい/かめん ねいんべんぼっか い} ^うりばー ^いんか°ーとうぐるーとういっしゆどー。	
51	4中里	M	かでい ねいつとうん だきなりばー ^いんか°ーや ぐるーとう {^いっす/^ていとう} じゃー。	
51	4中里	K	かでい ねいつとうんだき なりば ^いんか°ーや ぐるーとう ^ いっす じゃ。	
51	5荒木	K	かでい ねいんびんだき なりばー ^いんく°わーや ぐるー とう {^いつしよ/ていつむん/いいんむん} じゃか°。	
51	5荒木	O	かでい ねいんびんだき なりば ^いんく°わや ぐるーとう ^お んなじどー。	
52	0共通語		さとうは あまい。くすりは あまくない。	
52	1小野津	M	さたーや ^あまさ, すいえー ^あまさ ねん。	『につちや』『苦い』とも



番号	地域	班	共通語文	備考
52	1小野津	K	さたーや ^あまさ. すいえー にながさ.	『ねいがさ』『苦い』。
52	1小野津	O	さたーや {あまさ/^あまさい}, {すえー/すい} ^あまさねー.	
52	1小野津	T	さたーや ^あまさい, すえー ^あまさ(ー) ねー.	
52	2志戸桶	M	さ^たーや ^あまさ, くすえー ^あまさーねん.	『くすい』『薬』。『にながさ』『苦い』とも。
52	2志戸桶	K	さ^たーや ^あまさい, くすれー ^あまさ ねー.	
52	3上嘉鉄	M	しゃたーや ^あまさんどー, くしゅれー ^あまく ねーらん どー.	
52	3上嘉鉄	K	さたーや ぬるさ(り/ん). くすれー ぬるく ねん.	
52	3上嘉鉄	O	さたーや ^あまさり. {くすりや/くすりわ/くすれーや} ^あまさ {ねーらー/ねー}.	
52	4中里	M	さ^たーや ^あまさい, くすりえー ^あまさーねん.	
52	4中里	K	さ^たーや ^あまさい, くすいえー ^あまさ ねー.	
52	5荒木	K	さたーや ^あまさ(い/ん). くすれー ^あまさ ねーらー.	
52	5荒木	O	さたーや ^あまさん どー くすれー ^あまさー ※.	※文末、『ねー』などが抜けているかも。
53	0共通語		去年 いとこが 中学の 先生に なった。	
53	1小野津	M	ふず ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに なたん(ち /どー).	
53	1小野津	K	ほづ ^いとくか° ちゅーか° っこーぬ せんせーになてい.	
53	1小野津	O	ほづー ^いとくか° ちゅーがっこーの しんせーねい な てい.	『ちゅーがっこー』は 『しえー ちゅーか° っこー』とも。
53	1小野津	T	ふず ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに {なたん どー/なてい}.	
53	2志戸桶	M	ふずおー ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに {な た/なたん}.	
53	2志戸桶	K	ほづ ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに なたん.	
53	3上嘉鉄	M	ふどう ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんしえーに なたん どー.	
53	3上嘉鉄	K	くどー ^いとく{ぬ/が} ちゅーがっこーぬ しんせーに なたん.	
53	3上嘉鉄	O	ほづどー ^いとこか° ちゅーがっこーぬ しんせー なたん (どー).	
53	4中里	M	ふどう ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに な^たんどー.	『しんせー』は『しんしえー』と も。
53	4中里	K	ほづどー ^いとくか° ちゅーか° っこーぬ しんせーになてい.	
53	5荒木	K	{ふず/ふぞー} ^いとくか° ちゅーがっこーぬ しんせーに なてい.	『ちゅーがっこー』は『ちゅー か° っこー』とも。
53	5荒木	O	ほづ ^いとくか° ちゅーか° っこーぬ しんしえーに なたん どー.	『なたんど』は『なたんどー』か。
54	0共通語		いとこは 英語の 本が 読める。	
54	1小野津	M	^いとこー いえいごぬ ほんか° ゆみ でいきゅんどー.	
54	1小野津	K	^いとこー いえいごぬ ほんよーば ゆみ でいきゆい.	

番号	地域	班	共通語文	備考
54	1小野津	O	^いとうこー〔^あめりか ゆむういた/^いええーごぬ ほんか° ゆむうい {どいくゆい/どいくい}.	
54	1小野津	T	^いとうこー いえーごぬ しむつか° {ゆみ でいくん/ゆまりん/ゆみゆん} どー.	
54	2志戸桶	M	^いとうこー いえーごぬ ほんか° ^ゆみ ^うすい.	
54	2志戸桶	K	^いとうこー いえいごぬ ほんば ゆみゆー すん.	
54	3上嘉鉄	M	^いとうこー いえいごぬ ほんぬ {ゆみんどー/ゆまりん どー}.	
54	3上嘉鉄	K	^いとうこー いえーごぬ ほんぬ ゆみんしん.	
54	3上嘉鉄	O	^いとうこー えーごぬ すむとう ゆみー {ひん/しん}どー.	
54	4中里	M	^いとうこー いえいぐぬ すむとうか° ゆみゆん.	
54	4中里	K	^いとうこー いえーごぬ ほんか° ゆにゆんすい.	
54	5荒木	K	^いとうこー いえーごぬ {ほんか° ゆみーす/ほんどう {ゆみー/ゆみーすい}}.	
54	5荒木	O	^いとうこー いえいごぬ ほん ゆみんすん どー.	
55	0共通語		あの 人こそ ほんとうの 金持ちだ。	
55	1小野津	M	^あん ちゆくさ ふんとーぬ はねいむち{じゃ/どー}.	
55	1小野津	K	^あん ちゆくさ ほうんとーぬ はにむち.	
55	1小野津	T	^あん つくさー ぷんとーぬ はねいむち どー.	『ぷんとー』は『ふんとー』とも。
55	1小野津	O	^あん ^つくさ ほうんとうーぬ はねいむち どー.	『はねいむち』は『かねいむち』とも。
55	2志戸桶	M	^あん ちゆくさ ふんとーぬ はねいむちじゃや.	
55	2志戸桶	K	^あん {ちゆ/つくさ ほうんとーぬ {は/か}にむち.	
55	3上嘉鉄	M	^あん {ちゆくさ/ちゆふどう} ふんとーぬ はねいむちどー.	
55	3上嘉鉄	K	^あん ^つくす ほうんとーぬ はにむち じゃ.	
55	3上嘉鉄	O	^あん {ちゆくさやー/ちゆーくさー} ほうんとーぬ {はねむち/はねいむち}どー.	
55	4中里	M	^あん ちゆくさ ふんとーぬ はねいむち じゃー.	
55	4中里	K	^あん ^つく{す/さ} ふんとーぬ はねいむち (どー).	
55	5荒木	K	^あん ちゆくさ ほうんとーぬ はにむち じゃ(ー).	
55	5荒木	O	^あん つどう ほうんとーぬ はねいむちどー.	
56	0共通語		その 話は 妻にだけ 聞かせた。	
56	1小野津	M	ふん はなせー とうじにぶうえー きかちゃん(どー).	「ぶうえー」は音がややあいまい。
56	1小野津	K	ほうん ばなせー とうじにだき きかち.	
56	1小野津	O	ほうぬ {はなしえー/ゆむういた} とうじねいぶうえー {^きたち/^きかちゃん}どー.	
56	1小野津	T	ふぬ ゆむうえ^たー とうじにぶうえー {きかち/きかちゃん}どー.	
56	2志戸桶	M	^うん ばなせー とうじにぶうえー ^きかちゃん.	
56	2志戸桶	K	^うん はなせー とうじに ぶうえー {きかちゃん/はたたん}.	『ぶうえー』は音があいまい。『べー』にも。

番号	地域	班	共通語文	備考
56	3上嘉鉄	M	^うん はなしえー とうじだきえー ちかちやんどー.	『とうじだきえー』『妻だけに』※ 「妻に」だと『とうじに』。
56	3上嘉鉄	K	^うん はなせー {とうじえん/とうじえん}だき きかちやん.	『きかちやん』は『ちかちやん』と も。
56	3上嘉鉄	O	^うん ゆみたー とうじいえんだきー {ちかちやん/ちかち}.	
56	4中里	M	^うん はなしえー とうじにべーい ちかちや(ん).	
56	4中里	K	^うん はなせー とうじに{だき/べー} {^つい^かち/^つい^か ちやんどー}.	
56	5荒木	K	^うん はなせー とうじにだけ ちかちやん.	
56	5荒木	O	^うん はなしえー とうじにだき {ちかちやん/はなちやん} どー.	
57	0共通語		妻に 夕飯を 作らせる。	
57	1小野津	M	とうじに {いいーよば/いいーばにうば} つっかすん(どー).	
57	1小野津	K	とうじに いいーよーば つくらし.	
57	1小野津	O	とうじねい いいーよーば {^つくらち/^つっかちやん/^つっ かち}	
57	1小野津	T	とうじに いいーよーば {つくらし/つっかし}	
57	2志戸桶	M	とうじに ゆーばん(ば) {つくらちやん/つくらすん/ つっかすん}.	
57	2志戸桶	K	とうじに ゆーばん {ちゆ/つ}うっかすん.	
57	3上嘉鉄	M	とうじえー いいーおば ^とうくらしんどー.	
57	3上嘉鉄	K	とうじえーん いいー {とうっかちや/とうっかしん}.	『いいー』は『じー』にも聞こえ る。
57	3上嘉鉄	O	とうじえん いいーよーば {つっかち/とうっかしん}.	
57	4中里	M	とうじに いいー(おーば) ^とうくらすい.	
57	4中里	K	とうじに いいー(よーば) {^とうくらち/^とうくらちゆい}.	
57	5荒木	K	とうじに いいー{よーば/うおーば} {つくらし/つくらすい}.	
57	5荒木	O	とうじに いいーや つくらすん どー.	
58	0共通語		夫は 竹で かごを つくった。	
58	1小野津	M	^うとうおー でーじ かぐ{よば/おば} つく^たん.	
58	1小野津	K	うとー でーじ そーふいよーば つくてい.	
58	1小野津	O	{^うとー/うとー} でーじ {かごー/そーふい} {^つくた/ ^つくてい}.	『そーふい』は『そーう`うい』にも 聞こえる。
58	1小野津	T	^うとー でーじ かぐよーば {つくたん どー/^あだん}.	『^あだん』=「編んだ」
58	2志戸桶	M	うとー {でーでー/でーじ} まぐー(ば) {つく^た/つくてい}.	
58	2志戸桶	K	うとー でーじ かごー {つった/つっちやん}.	
58	3上嘉鉄	M	うとうおー でーえー かごおば ^とうく^たんどー.	
58	3上嘉鉄	K	^う(っ)とー でーせん かごー {^とうっかちやん/^とうくたん}.	
58	3上嘉鉄	O	うっとー でーへー そーび とうくたんどー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
58	4中里	M	うとー でーじ そーひん <sup>^</sup> かー(お) <sup>^</sup> とく <sup>^</sup> たん.	「かご」『そーひんか(小)/そーひ(大)』。
58	4中里	K	うとー でーじ かぐよーば { <sup>^</sup> とく <sup>^</sup> てい/ <sup>^</sup> とく <sup>^</sup> たん}.	
58	5荒木	K	<sup>^</sup> うとー でーじ かぐよーば つく <sup>^</sup> てい.	
58	5荒木	O	うとー でーじ かぐ つく <sup>^</sup> たん どー.	
59	0共通語		次郎は おとうとの 三郎と けんかした。	
59	1小野津	M	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> きたん(どー).	伝聞の場合は『ていんか <sup>°</sup> 』=「らしい」、『ち』=「って」が付く
59	1小野津	K	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> きてい.	
59	1小野津	O	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> きたん どー.	
59	1小野津	T	じろーや { <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとー(ー)/ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぼー}ぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> きたん どー.	『 <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぼー』『年下の男のきょうだい』
59	2志戸桶	M	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> う {し <sup>^</sup> き <sup>^</sup> た/し <sup>^</sup> きてい}.	
59	2志戸桶	K	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> くいたん.	
59	3上嘉鉄	M	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ち <sup>^</sup> たん(どー).	
59	3上嘉鉄	K	じろーわ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ちたん.	
59	3上嘉鉄	O	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ちたん どー.	
59	4中里	M	じろー <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ち <sup>^</sup> たん.	
59	4中里	K	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ちてい.	
59	5荒木	K	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ちてい.	
59	5荒木	O	じろーや <sup>^</sup> う <sup>^</sup> つとーぬ さぶろーと <sup>^</sup> うし <sup>^</sup> ちたん どー.	
60	0共通語		三郎は 次郎に 棒で なぐられた。	
60	1小野津	M	さぶろーや じろーに ぼーじ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん(どー).	直接見た場合は『どー』『よ』、伝聞の場合は『ち』『って』。
60	1小野津	K	さぶろーや じろーに ぼーじ た <sup>^</sup> た <sup>^</sup> か <sup>^</sup> てい.	
60	1小野津	T	さぶろーや じろーに ぼーじ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん どー.	
60	1小野津	O	さぶろーや じろーねい {ぼー/ぶ <sup>^</sup> とー}じ { <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> た/ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> てい}.	
60	2志戸桶	M	さぶろーや じろーに {ぼー/ぶ <sup>^</sup> とー}じ { <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> てい/ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> くら <sup>^</sup> てい/ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> くら <sup>^</sup> たん}.	
60	2志戸桶	K	さぶろーや じろーに ぼーじ <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん.	
60	3上嘉鉄	M	しゃぶろーや じろーえー {ぼー/ぐ <sup>^</sup> しー}えー <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん.	
60	3上嘉鉄	K	さぶろーわ じろー-{に/えん} ぼーせん <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん.	
60	3上嘉鉄	O	さぶろー{わ/や} じろーねい ぐ <sup>^</sup> しー-{で/へん/いえん} <sup>^</sup> う <sup>^</sup> た <sup>^</sup> たん どー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
60	4中里	M	さぶろーや じろーに ぶっとーじ ^うたつたん.	話者Bは『^うたつた』とも。
60	4中里	K	さぶろーや じろーに ぶっとーじ ^うたつてい.	
60	5荒木	K	さぶろーや じろーに ぶっとーじ ^うたつてい.	
60	5荒木	O	さぶろーや じろーに ぶっとーじ ^うたつたんどー.	
61	0共通語		次郎は じいさんに しまられた。	
61	1小野津	M	じろーや ^あじに ぶていらつたん(ち).	『ぶていらりん』しまられる。
61	1小野津	K	じろーや ^あじに ぶていらつてい.	
61	1小野津	O	じろーわ ^あじーねい {ぶてらつた/ぶてらつてい}.	
61	1小野津	T	じろーや ^あじーに ぶていらつたんどー.	
61	2志戸桶	M	じろーや ^あじに {ぶていらつた/ぶていらつてい}.	『ぶていらりん』しまられる(口で)。
61	2志戸桶	K	じろーや ^あじいに ぶていらつたん.	
61	3上嘉鉄	M	じろーやー ^あじーえー ぶちらつたん.	
61	3上嘉鉄	K	じろーわ じーさんに ^うなさつたん.	『^うなさつたん』は『くなさつたん』とも。
61	3上嘉鉄	O	じろーやー ^あじーねい くらさつたん.	
61	4中里	M	じろーや ^あじーから {ぶていらつたん/ぶていらつてい}.	
61	4中里	K	じろーや ^あじーに ぶていらつてい.	
61	5荒木	K	じろーや ^あじ(-)に ぶていらつてい.	
61	5荒木	O	じろや {あじーから/あじーに} {ぶていらつたん/ぶていらつてい}.	『じろや』は『じろーや』か。
62	0共通語		おれは きのは 新聞を よまなかつた。	
62	1小野津	M	わのーきにゆーや しんぶんゆば {ゆまんとや/ゆまんとん(どー)}.	『ゆまんとや』だと「しまったなあ」ということ。
62	1小野津	K	わのーきにゆーや しんぶんよーば ゆまんてい.	
62	1小野津	O	わのーきにゆーや しんぶん よまんてい.	
62	1小野津	T	わのーきにゆーや {しんぶのー/しんぶん} ゆまんとんどー.	
62	2志戸桶	M	わのーきにゆーや しんぶん {ゆだーらー/ゆだーらん/ゆまんてい}.	
62	2志戸桶	K	わのーきにゆーや しんぶん ゆまんとん.	
62	3上嘉鉄	M	わのーきゆーや しんぶん みらん^たんどー.	この場合『ゆまん^たん』「読まなかつた」とは言わない。
62	3上嘉鉄	K	わぬーすーわ しんぶん ゆまんとん.	
62	3上嘉鉄	O	わのーちゆーや しんぶん ゆまんとんどー.	
62	4中里	M	わのーちにゆーや しんぶん {ゆまんと/ゆまんてい}.	

番号	地域	班	共通語文	備考
62	4中里	K	わのーちにゆーやしんぶん ゆまてい.	
62	5荒木	K	わのーちにゆーや {しんぶのー/しんぶんのー/しんぶん} ゆまてい (やー).	
62	5荒木	O	わのーちにゆーやしんぶんのー ゆまたん どー.	
63	0共通語		その 新聞は きょうのだ。きのうのは これだ。	
63	1小野津	M	ふん しんぶのー きゆー(ぬ) むんじゃ. きにゆー むのー ふりじゃ.	『^あんまー』『おばあさん』
63	1小野津	K	ほうん しんぶのー きゆーぬ むん. きにゆーぬ むのー ほうりじゃ.	
63	1小野津	O	ほうぬ しんぶのー きゆーぬ むん じゃ. きにゆーぬ むのー ほうり [じゃ/どー]	
63	1小野津	T	ふん しんぶのー きゆーぬ (むん) {どー/じゃ}. きにゆーのー / きにゆーぬ むのー} ふりどー	
63	2志戸桶	M	^うん しんぶのー きゆーぬ むん じゃ や, きにゆーぬ {しんぶのー/むのー} ^うりじゃ (やー).	
63	2志戸桶	K	^うん しんぶん や きゆーぬ むん じゃ. きにゆーぬ むのー ^うりじゃ.	
63	3上嘉鉄	M	ふん しんぶのー しゆーぬ {しんぶん/むん} どー, きゆーぬ {しんぶのー/むのー} ふりどー.	『きゆー』は『ちゆー』とも聞こえる。
63	3上嘉鉄	K	^うん しんぶのー すーぬ むん じゃ. じよーぬ むのー ^うりじゃ.	
63	3上嘉鉄	O	^うん {しんぶんわ/しんぶのー} すーぬ むん ど. ちゆーぬ むのー ^うりどー.	
63	4中里	M	^うん しんぶのー すーぬだ, きにゆーぬ むのー ^うりじゃ.	
63	4中里	K	^うん しんぶのー すーぬ むん どー. ちにゆーぬ むのー ^うりどー.	
63	5荒木	K	^うん しんぶんのー すーぬ むん (じゃ). ちにゆーぬ むのー ^うりじゃ.	
63	5荒木	O	^うん しんぶんのー すーぬ むん どー ちにゆーぬ むのー ^うりどー.	
64	0共通語		雨の ふる 日には ばあさんは 家で テレビばかり 見ている。	
64	1小野津	M	^あむういぬ ふゆんてー, ^あんまや やーじてれびぼっかい みちゆん どー.	
64	1小野津	K	^あむういか° ほうゆん ペー ^あんまや やーじてれびペー みちゆい.	
64	1小野津	O	{^あみ/^あむうい/^あんぬ} ぬ ほうゆん ぴーや ^あんまや やーじてれび ぼっかい みちゆい.	
64	1小野津	T	^あみぬ ふゆん {ぴーや/ぶうえー/ぴぬえー} ^あんまー てれび ぶうえー みちゆん どー.	『ぴー』は『ふいー』とも。
64	2志戸桶	M	{^あむういふいにえー/^あむういぬ ふゆん ぴにえー} ^あんまーや {やーじ/やーんてい} てれびぶうえー/ぼっかい) みちゆん.	
64	2志戸桶	K	^あむういぬ ほうゆん {ぴ/ふいぬえー} ^あんまや やーじてれびペー みちゆん.	
64	3上嘉鉄	M	^あみぬ ふりゆん ^とうきにえー ^あにーや やーえー てれびぼっかい みろん どー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
64	3上嘉鉄	K	^あみぬ ふりん ひーや やー[いえん/じ] てれびばかり みるん.	『^あみ』は『^あむうい』にも聞こえる。『ふりん』は『ふりー』にも聞こえる。『みるん』は『みろん』とも。
64	3上嘉鉄	O	^あみぬ ほうりん ひーや あんまーや やー[で/じえー/いえん] てれびばかり みろんどー.	
64	4中里	M	^あみぬ ふゆん ひーにえー ^あにーや やーじてれび {ペーリ/ばっかい} みちゆい.	
64	4中里	K	^あみぬ ほうゆん へー [あんま/^あねいー]や やーじて れびペー みちゆい.	
64	5荒木	K	^あみぬ ふるん へー ^あんまや やーじてれびばーり みちゆい.	
64	5荒木	O	^あみか°ほうるん ひーや ^あんまや やーじてれびばっ かいみつんどー.	
65	0共通語		お祝いの ときには ばあさんまで おどった。	
65	1小野津	M	ゆうえーん どうきにえー ^あんまーがり ^うどうたんどー.	
65	1小野津	K	ゆーうえーぬ とうけー ^あんまーがでい ^うどうてい.	
65	1小野津	O	ゆーうえーぬ {とうきねい/とうけー} ^あんままでい {うどうた ん/^うどうたん} どー.	
65	1小野津	T	ゆーうえーぬ {どうけー/どうきぬえー} ^あんまーがり ^う どうたんどー.	
65	2志戸桶	M	ゆーうえーぬ とうきねー ^あんまーまでい {うどう^たん どー/うどう^てい}.	
65	2志戸桶	K	ゆうえーぬ とうきぬえー ^あんまー[までい/がでい] ^うどう たん.	
65	3上嘉鉄	M	ゆーうえーぬ ^とうきぬえー ^あにーまでい(む) ^うどうたん どー.	
65	3上嘉鉄	K	ゆーうえーぬ どうち(ー)や ばーさんまでい ^うどうたん.	
65	3上嘉鉄	O	ゆーえーぬ どうきや ^あんまーまでい うどうたんどー.	
65	4中里	M	ゆーうえーぬ とうきにえー ^あにーまでい {うどうてい/うどう ^た}.	
65	4中里	K	ゆーうえーぬ とうけー ^あねいーまでい ^うどうてい.	
65	5荒木	K	ゆーうえ(ー)ぬ とうけー ^あんまーまでい ^うどうてい.	
65	5荒木	O	ゆーえーぬ とうきぬえー ^あねいー までい うどうたん どー.	
66	0共通語		花子は きのうから 病気で ねている。	
66	1小野津	M	はなこー きにゆーから やでい {ねいっとうい/ねいっとうん どー}.	
66	1小野津	K	はなこー きにゆーから やまいじ にっとうい.	
66	1小野津	O	はなこわ きにゆーから やでい {ねいっとうい/ねいっとうん どー}.	
66	1小野津	T	はなこー きにゆーから {やでい/やみじ} ねいっとうん どー.	『やでい』=「病んで」、『やみじ』 =「病気で」
66	2志戸桶	M	はなこー きにゆーから やでい ねいっとうい.	
66	2志戸桶	K	はなこー きにゆーから びよーきじ ねいっとうい(ん).	
66	3上嘉鉄	M	はなこー きゆーから やまいえー にんぼんどー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
66	3上嘉鉄	K	はなこー すーから やめん にんぶん.	『やめん』は『やむういん』にも聞こえる。
66	3上嘉鉄	O	はなこー ちゆーから やまい{せん/せー} ねいんぼん どー.	
66	4中里	M	はなこー ちにゆーから やでい ねいっとうい.	
66	4中里	K	はなこー ちにゆーから やまいじ ねいっとうい.	
66	5荒木	K	はなこー ちにゆーから {わんべー/やみ}じにっとう{い/ん}.	
66	5荒木	O	はなこー ちにゆーから びよーきじ ねいっとうん どー.	
67	0共通語		花子は かあさんに ごはんを たべさせて もらった。	
67	1小野津	M	はなこー ^おっかに ごはんよば かまち むらたんどー.	白いご飯だけなら『うばに』
67	1小野津	K	はなこー ^おっかに むんよーば かまさってい.	
67	1小野津	O	はなこわ ^おっかねい むんよば {かまさったん/かまち むらたん} どー.	
67	1小野津	T	はなこー ^おっかに むんよーば かまさったん どー.	
67	2志戸桶	M	はなこー ^おっかんに むん かまち {むらーたん/むらーてい}.	
67	2志戸桶	K	はなこー ^おっか(ん)に むんば かまち むらーたん.	
67	3上嘉鉄	M	はなこー ^あんまーえー むんおば かましえー むら^たんどー.	
67	3上嘉鉄	K	はなこー {^おっかんに/かーちゃんぬえん/ばーに/ばーえん} むん かまされん むらたん.	
67	3上嘉鉄	O	はなこー {^おっかー/^おっかん}ねい むん{うおば/よば} かまさろんどー.	
67	4中里	M	はなこー ^おっかんに むんお(ーば) かまち {むらた(ん)/むらてい}.	
67	4中里	K	はなこー ^おっかんに ごはんよーば かまち むら(っ)てい.	
67	5荒木	K	はなこーや ^おっかんに ^うばに(うお) {かまさってい/かまち むらてい}.	
67	5荒木	O	はなこー ^あんまに むん かまち むらたんどー.	
68	0共通語		医者がかくれた くすりを のめば なおるだろう。	
68	1小野津	M	^いしゃさまか° ^くりたぬ すいよば ぬむういば のーゆっど.	
68	1小野津	K	^いしゃか° くりたぬ すいよーば ぬむういば のーゆろー.	
68	1小野津	O	^いしゃか° {くりたん/くりたぬ} すいよば ぬむういば のーゆんどー.	
68	1小野津	T	^いさか° くりたぬ すいよーば ぬむうえば のーゆろー.	
68	2志戸桶	M	^いしゃか° くりた{ん/ぬ} くすい ぬむういば のーゆろー.	
68	2志戸桶	K	^いさか° くるいたん くすい(ば) ぬむういば のーゆろー.	
68	2志戸桶	O	^いしゃ{か°/ぬ} くりたん くすり ぬみばー {のーりん/のーりっかむ} どー	『のーりっかむ どー』『治るかも(しれない)よ』



番号	地域	班	共通語文	備考
68	3上嘉鉄	M	^いしゃぬくりたんくしゆりえーぬみばーのーりゆつかむわからんどー.	
68	3上嘉鉄	K	^いさぬくりたんくすりぬみば{のーりっかやー/のーりろー}.	
68	4中里	M	^いしゃか°くりたんくすりお(ーば)ぬみばーのーゆろー.	
68	4中里	K	^いさか°くりたんくすいぬみばのーゆろー.	
68	5荒木	K	^いさか°くりたんくすりおぬみば{のーるんじやろー/のーるそーあらんか(やー)}.	
68	5荒木	O	^いしゃか°くりたんくすりぬみばーのーるんだろー.	
69	0共通語		かあさんは 市場へ 買物に 行った。	
69	1小野津	M	^おっかや{いちば/みしや}かい{かいむぬに/ほーいむん/ほーんや}^いじやんどー.	『みしや』『店屋』のほうが古い表現。
69	1小野津	K	^おっかやみしやかいむんほんにや^いじ.	
69	1小野津	O	^おっかやみしかいむーほんにや^いじやんどー.	
69	1小野津	T	^おっかや{みしや/みしや}かいほーんにや^いじやんどー.	
69	2志戸桶	M	^おっかのー^いちばかいほーいむんしんにや{^いじやん/^いじ}.	
69	2志戸桶	K	^おっかのー^いちばかいほーいむんに^いじやん.	
69	3上嘉鉄	M	^あんま(や)いちばいえーほーいむん^かち^いじやんどー.	
69	3上嘉鉄	K	かーちゃのーみしやかちかいものに^いじやん.	
69	3上嘉鉄	O	^おっかーやわんかちむんほーいや^いじやんどー.	湾集落に市場があるため、ここでは「市場」ではなく「湾」となっている。
69	4中里	M	^おっかのー^いちばがち{ほーいむんしんにや/ほーいむんに}^いじやん.	
69	4中里	K	^おっかのー^いちばがちなほーいんにや^いじ.	
69	5荒木	K	^おっかのー{^いちば/みしや}にむんほーいんにや^いじ.	
69	5荒木	O	^あんまや^いちばかに{かいむんかに/ほーいむんしーにや}^いじやんどー.	ほーいむんしーにや「買い物をしに」
70	0共通語		道で 学校の 先生に 会った。	
70	1小野津	M	みちじがっこーぬしんせーに^おーたんどー.	
70	1小野津	K	みちじがっこーぬせんせーに^おーてい.	
70	1小野津	O	みちじがっこーぬしんせーない^おーたんどー.	『^おーたん』は『おーたん』とも。
70	1小野津	T	みちじがっこーぬしんせーに^おーたんどー.	
70	2志戸桶	M	みちじがっこーぬしんせーに{^おーてい/^おーたん}.	『みちじ』(道で会って話したという感じになる)。
70	2志戸桶	K	みちじがっこーぬしんせーに{^おーたん/^おーてい}.	

番号	地域	班	共通語文	備考
70	3上嘉鉄	M	みっちえー がっこーぬ しんしえー[とう/え] おーたん(どー).	
70	3上嘉鉄	K	みちじえん がっこーぬ しんせーとう おーた.	
70	3上嘉鉄	O	みちえー がっこーぬ しんせーとう おーたんどー.	
70	4中里	M	みちじ がっこーぬ しんしえーに [^おーた(ん)/^おーてい/^あーた(ん)].	
70	4中里	K	みちじ がっこーぬ しんせーに ^おーてい.	
70	5荒木	K	みちじ がっこーぬ しんせーに ^おーてい.	
70	5荒木	O	みちじ がっこーぬ しんしえーに ^おーたんどー.	
71	0共通語		なにを 買おうか。	
71	1小野津	M	ぬー[よば/ゆば] ほーろーか.	
71	1小野津	K	ぬーよーば ほーろーか.	
71	1小野津	O	ぬー ほーろーか.	
71	1小野津	T	ぬー(よーば) ほーろーか.	
71	2志戸桶	M	ぬー ほーゆっかやー.	
71	2志戸桶	K	ぬー {ほーゆっか/ほー(い)っか}.	
71	3上嘉鉄	M	{ぬーむん/ぬー/でいる} ほーおーか.	
71	3上嘉鉄	K	ぬー ほーか(やー).	
71	3上嘉鉄	O	ぬー {ほーいやー/ほーおか(やー)}.	
71	4中里	M	ぬー ほーゆっか.	
71	4中里	K	ぬー ほーおか.	
71	5荒木	K	ぬー ほー おーか.	
71	5荒木	O	ぬー ほーおーか.	
72	0共通語		和子のと おなじ げたを 花子にも かってやろう。	
72	1小野津	M	かづこーとう いいんさーぬ ^あっさー(ゆば/おば) はなこーにむ ほーていくりろー.	
72	1小野津	K	かづこぬとう ^ていつ むんぬ げたよーば はなこにむ ほーてい ほうりろーか.	
72	1小野津	O	かづこぬとう ^いぬー {げた/^あっさー} おば はなこねいも ほーていくりろー.	
72	1小野津	T	かづこぬとう ^ていつ ^あっさーよーば はなこにむ ほーてい {くりろー/くりらんば やー}.	
72	2志戸桶	M	かづことう いいん ^あっさー(ゆば) はなこにむ ほーていくりろー.	
72	2志戸桶	K	かづこ むんとう いいん むんぬ ^あっさーば はなこにむ ほーていくりゆん.	
72	3上嘉鉄	M	かじゆこぬ むんとう ^ていとう むん あっさー(おーば) はなこえむ ほーえー くりりよー.	
72	3上嘉鉄	K	かづこぬ むんとう いいん むん げたお はなこにむ ほーえん とうらそー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
72	3上嘉鉄	O	かずおとうねいんむんぬ^あつさー はなこいえんむ {ほーおかや/ほーおーや}.	
72	4中里	M	{かずこぬとう/かずこ あつさーとう} {いいん むん/^ていとう^あつさー}おーば はなこにむ ほーてい {とらそー/くりろー}.	
72	4中里	K	かずこぬ むんとう ていとう げた(よーば) はなこにむ ほーてい とらそー.	
72	5荒木	K	かずこぬ むんとう ていつ むんぬ ^あつさはなこにむ ほーてい くりろー.	
72	5荒木	O	かずこぬ むんとう ^おんなじ ^あつさはなこにむ ほーてい くりろー.	
73	0共通語		和子と 花子は 友だちだ。	
73	1小野津	M	かずことう はなこー どうしじゃ.	『あく』は使わない。
73	1小野津	K	かずことう はなこー どうし.	
73	1小野津	O	かずことう はなこー どうし どー.	
73	1小野津	T	かずことう はなこー どうし どー.	
73	2志戸桶	M	かずことう はなこー どうしなてい (じゃ).	昔は『ほーぶうえー』『友だち』とも。
73	2志戸桶	K	かずことう はなこー ほーぶうえー.	『ぶうえー』は音があいまい。『べー』にも。
73	3上嘉鉄	M	かじゆことう はなこー ^ていっどうしどー.	『^ていっどうし』『同じ年の友だち』?
73	3上嘉鉄	K	かずことう はなこー どうし.	
73	3上嘉鉄	O	かずことう はなこー どうし どー(や).	
73	4中里	M	かずことう はなこー どうしんちゃーどー.	
73	4中里	K	かずことう はなこー どうし (どー).	
73	5荒木	K	かずことう {はなこや/はなこー} どうし どーや.	
73	5荒木	O	かずことう はなこー {どうしんちゃー/どうし} どー.	
74	0共通語		花子は 顔が かあさんに よく 似ている。	
74	1小野津	M	はなこー つらか° ^おっかーに ゆー にちゆいやー.	
74	1小野津	K	はなこー つらか° ^おっかに ゆー にちゆい.	
74	1小野津	O	はなこー ^つらか° ^おっかねい ^いっばい ねいちゆい.	
74	1小野津	T	はなこー つらか° ^おっかに ゆー ねいちゆん どー.	
74	2志戸桶	M	はなこー つらか° ^おっかんに ゆー {にちゆい/にちゆん}.	
74	2志戸桶	K	はなこー つらか° ^おっか(ん)に ゆー にちゆん.	
74	3上嘉鉄	M	はなこー ^あんまー[えー/に] とらー ^ていとうむんどー.	『はなこぬ とらー』~になったので、共通語文を変更。
74	3上嘉鉄	K	はなこー ^とらぬ かーちゃんとう よく にゆん.	
74	3上嘉鉄	O	はなこー ^とらぬ ^おっかぬえー ゆー {ねいーよーり/ねいーおーり} やー.	

番号	地域	班	共通語文	備考
74	4中里	M	はなこー ^とらか° ^おっかんに ゆー にちゆいやー.	
74	4中里	K	はなこー ^とらか° ^おっかんに ゆー にちゆい.	
74	5荒木	K	はなこや つらか° ^おっかんに ゆー にちゆい.	
74	5荒木	O	はなこー つらか° ^あんまに ゆ につん どー.	『つら』は単独でははっきりと『^つら』と聞こえる。

## 編者紹介

小川晋史（国立国語研究所 時空間変異研究系 プロジェクト研究員）

---

国立国語研究所共同研究報告 11-02

### 消滅危機方言の調査・保存のための総合的研究 仮名文字表記による喜界島方言調査データ集

2012年3月15日発行

編者 小川晋史

発行 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立国語研究所

〒190-8561 東京都立川市緑町10-2

Tel.042-540-4300（代表）

<http://www.ninjal.ac.jp/>

©国立国語研究所

ISBN 978-4-906055-16-6 ISSN 2185-0127

---

NINJAL Collaborative Research Project Reports 11-02

**General Study for Research and Conservation of  
Endangered Dialects in Japan  
Research Data on the Kikaijima Dialects Written in *Kana***

---

EDITED BY

OGAWA Shinji

**March 2012**